

2011 年
輸血業務・輸血製剤年間使用量に関する総合的調査報告書

2012 年 03 月

一般社団法人 日本輸血・細胞治療学会

目 次

1. 2011年輸血業務・血液製剤年間使用量調査報告

【1】輸血業務・血液製剤年間使用量基本調査

1) 基本項目について(必須項目)	03
2) 医療機関の管理体制について	09
3) 輸血療法委員会について	13
4) 輸血検査実施状況について	17
5) 輸血前検体保管の状況について	25
6) 輸血後の検体保管状況について	27
7) 輸血前感染症検査の実施状況について	28
8) 輸血後感染症検査の実施状況について	31
9) 輸血実施体制について	32
10) 輸血安全対策について	34
11) 輸血副作用の報告体制について	35
12) 輸血製剤の適正使用について	36
13) 輸血療法の実績について	38
【特別集計：病床数あたりの製剤使用量】	42
14) 院内同種血採血について	94
15) 貯血式自己血輸血について	98
16) 自己フィブリン糊について	105
17) 抗 HBs 人免疫グロブリン(HBIG)使用状況について	108
18) 病院外(介護施設・在宅)輸血について	112
19) 血液法及び薬事法、指針の改訂について	114

2011年 輸血業務・血液製剤年間使用量調査報告

2012年03月31日

回答数（集計対象数）

(1) アンケート依頼送付施設数	10470 施設
返却・辞退の施設数	42 施設
(2) アンケート対象施設数	10428 施設
輸血業務・血液製剤年間使用量調査回答施設	4322 施設（41.44%）
内訳	Web 2757 施設（63.79%）
	手書き 1565 施設（36.21%）

【1】 輸血業務・血液製剤年間使用量基本調査

1) 基本項目について(必須入力)

1-1. 病床数を記入して下さい(必須入力)

番号	項目	回答数	比率
1	0床	419	9.69%
2	1床～19床	706	16.34%
3	20床～99床	1238	28.64%
4	100床～199床	880	20.36%
5	200床～299床	349	8.07%
6	300床～399床	281	6.50%
7	400床～499床	179	4.14%
8	500床～599床	99	2.29%
9	600床～699床	80	1.85%
10	700床～799床	29	0.67%
11	800床～899床	23	0.53%
12	900床～999床	18	0.42%
13	1000床以上	21	0.49%
	回答施設合計	4322	

1-2. 貴院の病院の種類はどれに該当しますか(必須入力)

番号	項目	0床		1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	大学病院	0	0.00%	20	0.63%	1	0.22%	75	27.78%	96	2.22%
2	大学病院の分院	0	0.00%	11	0.35%	14	3.04%	10	3.70%	35	0.81%
3	国立病院機構・医療センター	0	0.00%	28	0.88%	52	11.30%	20	7.41%	100	2.31%
4	公立・自治体病院	1	0.24%	341	10.75%	123	26.74%	71	26.30%	536	12.40%
5	社会保険関連病院	0	0.00%	36	1.13%	13	2.83%	6	2.22%	55	1.27%
6	医療法人関連病院	65	15.51%	1467	46.23%	147	31.96%	42	15.56%	1721	39.82%
7	個人病院	10	2.39%	363	11.44%	18	3.91%	3	1.11%	394	9.12%
8	診療所	340	81.15%	665	20.96%	1	0.22%	43	15.93%	1006	23.28%
9	その他	3	0.72%	242	7.63%	91	19.78%	75	27.78%	379	8.77%
	回答施設合計	419		3173		460		270		4322	

1-3. 貴施設は DPC 取得病院ですか(必須入力)

番号	項目	0床		1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	3	0.72%	440	13.87%	328	71.30%	244	90.37%	1015	23.48%
2	いいえ	416	99.28%	2733	86.13%	132	28.70%	26	9.63%	3307	76.52%
	回答施設合計	419		3173		460		270		4322	

1-4. 輸血管理料 I 又は II の取得の有無について(必須入力)

番号	項目	0床		1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	輸血管理料 I を取得している	3	0.72%	65	2.05%	108	23.48%	125	46.30%	301	6.96%
2	輸血管理料 II を取得している	5	1.19%	471	14.84%	114	24.78%	15	5.56%	605	14.00%
3	取得していない	411	98.09%	2637	83.11%	238	51.74%	130	48.15%	3416	79.04%
	回答施設合計	419		3173		460		270		4322	

1-5. 問 1-4 で「(3)取得していない」を選択した施設にお尋ねします。取得できない理由は**(必須入力)** 複数回答

番号	項目	0床		1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	FFP/RBC の基準をクリアできない	174	44.16%	747	29.19%	95	40.77%	64	50.00%	1080	32.59%
2	ALB/RBC の基準をクリアできない	142	36.04%	810	31.65%	125	53.65%	79	61.72%	1156	34.88%
3	輸血療法委員会の開催回数をクリアできない	188	47.72%	851	33.26%	46	19.74%	11	8.59%	1096	33.07%
4	専任（専従）の輸血責任医師が配置されていない	269	68.27%	1788	69.87%	119	51.07%	30	23.44%	2206	66.57%
5	専任（専従）の常勤臨床検査技師が配置されていない	308	78.17%	1593	62.25%	64	27.47%	15	11.72%	1980	59.75%
6	輸血製剤及びアルブミン製剤の一元管理がされていない	127	32.23%	851	33.26%	97	41.63%	42	32.81%	1117	33.71%
7	指定された輸血関連検査が常時実施できる体制ではない	219	55.58%	891	34.82%	26	11.16%	6	4.69%	1142	34.46%
8	輸血前後の感染症検査ができない	72	18.27%	370	14.46%	19	8.15%	5	3.91%	466	14.06%
9	輸血前後の検体保存ができない	94	23.86%	375	14.65%	12	5.15%	5	3.91%	486	14.67%
10	副作用監視体制ができない	70	17.77%	246	9.61%	8	3.43%	2	1.56%	326	9.84%
11	輸血療法の実施に関する指針及び血液製剤の使用指針が厳守できていない	65	16.50%	201	7.85%	7	3.00%	4	3.13%	277	8.36%
	回答施設合計	394		2559		233		128		3314	

1-6. 過去1年間(2011年1月～2011年12月)に、全麻手術を行いましたか(必須入力)

番号	項目	0床		1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	4	0.95%	1650	52.00%	393	85.43%	254	94.07%	2301	53.24%
2	いいえ	415	99.05%	1523	48.00%	67	14.57%	16	5.93%	2021	46.76%
	回答施設合計	419		3173		460		270		4322	

全麻手術件数						
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
0床	4	8	237	66.25	265	113.84
1～299床	1426	1	12960	266.67	380274	490.34
300～499床	292	5	5000	1240.86	362330	778.38
500床以上	183	2	10923	3105.71	568345	1809.25
全体	1905	1	12960	688.30	1311214	1152.35

1-7. 過去1年間(2011年1月～2011年12月)に、心臓手術を行いましたか(必須入力)

番号	項目	0床		1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	0	0.00%	111	3.50%	126	27.39%	216	80.00%	453	10.48%
2	いいえ	419	100.00%	3062	96.50%	334	72.61%	54	20.00%	3869	89.52%
	回答施設合計	419		3173		460		270		4322	

心臓手術件数						
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
0床						
1～299床	98	2	955	125.01	12251	140.40
300～499床	104	1	1881	156.35	16260	260.69
500床以上	156	1	949	214.40	33447	185.94
全体	358	1	1881	173.07	61958	203.56

1-8. 過去1年間(2011年1月～2011年12月)に、造血幹細胞移植を行いましたか(必須入力)

番号	項目	0床		1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	0	0.00%	26	0.82%	65	14.13%	165	61.11%	256	5.92%
2	いいえ	419	100.00%	3147	99.18%	395	85.87%	105	38.89%	4066	94.08%
	回答施設合計	419		3173		460		270		4322	

造血幹細胞移植件数						
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
0床						
1～299床	18	2	63	12.72	229	16.58
300～499床	52	1	60	9.00	468	11.47
500床以上	125	1	146	19.55	2444	23.38
全体	195	1	146	16.11	3141	20.74

1-9. 過去1年間(2011年1月～2011年12月)に、血漿交換を行いましたか(必須入力)

番号	項目	0床		1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	9	2.15%	193	6.08%	213	46.30%	225	83.33%	640	14.81%
2	いいえ	410	97.85%	2980	93.92%	247	53.70%	45	16.67%	3682	85.19%
	回答施設合計	419		3173		460		270		4322	

造血幹細胞移植件数						
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
0床	4	1	1	1.00	4	0.00
1～299床	145	1	112	5.90	855	12.81
300～499床	176	1	91	8.84	1556	15.47
500床以上	177	1	992	44.10	7805	92.29
全体	502	1	992	20.36	10220	58.58

【2011年輸血業務・血液製剤年間使用量に関する総合的調査】

1-10. 過去1年間(2011年1月～2011年12月)で、輸血用血液製剤(全血製剤、赤血球製剤、血小板製剤、新鮮凍結血漿)、を使用しましたか(必須入力)

番号	項目	0床		1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	303	72.32%	2871	90.48%	449	97.61%	270	100.00%	3893	90.07%
2	いいえ	116	27.68%	302	9.52%	11	2.39%	0	0.00%	429	9.93%
	回答施設合計	419		3173		460		270		4322	

1-11. 過去1年間(2011年1月～2011年12月)で、血漿分画製剤(アルブミン製剤、免疫グロブリン製剤)を使用しましたか(必須入力)

番号	項目	0床		1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	111	26.49%	2268	71.48%	435	94.57%	267	98.89%	3081	71.29%
2	いいえ	308	73.51%	905	28.52%	25	5.43%	3	1.11%	1241	28.71%
	回答施設合計	419		3173		460		270		4322	

【特別集計】

設問1-10. 設問1-11で、輸血用血液製剤、血漿分画製剤共に使用していない施設(以下の質問対象外施設)

番号	項目	0床		1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	設問1-10. 1-11 両方「いいえ」	100	23.87%	262	8.26%	10	2.17%	0	0.00%	372	8.61%
2	どちらか「はい」	319	76.13%	2911	91.74%	450	97.83%	270	100.00%	3950	91.39%
	回答施設合計	419		3173		460		270		4322	

1-12 からの設問は下記の施設が対象になります。

0床	1～299床	300～499床	500床以上	全体
319 施設	2911 施設	450 施設	270 施設	3950 施設

2) 医療機関の管理体制について

1-12. 輸血検査を行っている部門はどこですか

番号	項目	0床		1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	輸血部門	0	0.00%	62	2.18%	92	20.58%	154	57.25%	308	7.98%
2	検査部門	50	16.78%	1992	70.02%	332	74.27%	108	40.15%	2482	64.32%
3	薬剤部門	1	0.34%	14	0.49%	1	0.22%	0	0.00%	16	0.41%
4	輸血部門と薬剤部門	0	0.00%	5	0.18%	0	0.00%	0	0.00%	5	0.13%
5	検査部門と薬剤部門	0	0.00%	22	0.77%	4	0.89%	2	0.74%	28	0.73%
6	院外の検査機関に委託	203	68.12%	649	22.81%	14	3.13%	5	1.86%	871	22.57%
7	その他	44	14.77%	101	3.55%	4	0.89%	0	0.00%	149	3.86%
	回答施設合計	298		2845		447		269		3859	

1-13. 輸血用血液製剤を管理している部門はどこですか

番号	項目	0床		1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	輸血部門	2	0.69%	70	2.48%	96	21.48%	155	57.62%	323	8.43%
2	検査部門	44	15.22%	1460	51.66%	300	67.11%	94	34.94%	1898	49.54%
3	薬剤部門	37	12.80%	575	20.35%	30	6.71%	15	5.58%	657	17.15%
4	輸血部門と薬剤部門	0	0.00%	42	1.49%	4	0.89%	2	0.74%	48	1.25%
5	検査部門と薬剤部門	7	2.42%	167	5.91%	17	3.80%	3	1.12%	194	5.06%
6	その他	199	68.86%	512	18.12%	0	0.00%	0	0.00%	711	18.56%
	回答施設合計	289		2826		447		269		3831	

1-14. 輸血検査と輸血用血液製剤を一元管理していますか

番号	項目	0床		1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	一元管理している	119	42.35%	1749	62.53%	401	90.32%	249	93.26%	2518	66.46%
2	一元管理できてない	162	57.65%	1048	37.47%	43	9.68%	18	6.74%	1271	33.54%
	回答施設合計	281		2797		444		267		3789	

1-15. 輸血責任医師(輸血業務担当や責任者として病院等から任命されている医師)はいますか

番号	項目	0床		1~299床		300~499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	いる(専任)	12	4.07%	58	2.05%	47	10.51%	101	37.55%	218	5.67%
2	いる(兼任)	84	28.47%	1270	44.84%	327	73.15%	148	55.02%	1829	47.59%
3	いない	199	67.46%	1504	53.11%	73	16.33%	20	7.43%	1796	46.73%
	回答施設合計	295		2832		447		269		3843	

1-16. 問1-15で(1)又は(2)の場合、輸血責任医師(専任、兼任)の現在の所属診療科は何科ですか 複数回答

番号	項目	0床		1~299床		300~499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	輸血部(科)	0	0.00%	9	0.69%	5	1.35%	75	30.49%	89	4.41%
2	検査部(科)	0	0.00%	23	1.76%	24	6.47%	25	10.16%	72	3.57%
3	消化器内科	13	14.13%	155	11.86%	16	4.31%	2	0.81%	186	9.23%
4	循環器内科	7	7.61%	85	6.50%	9	2.43%	3	1.22%	104	5.16%
5	呼吸器内科	1	1.09%	27	2.07%	7	1.89%	1	0.41%	36	1.79%
6	血液内科	6	6.52%	109	8.34%	104	28.03%	125	50.81%	344	17.06%
7	その他内科	40	43.48%	257	19.66%	37	9.97%	9	3.66%	343	17.01%
8	小児科	2	2.17%	16	1.22%	7	1.89%	6	2.44%	31	1.54%
9	消化器外科	3	3.26%	213	16.30%	44	11.86%	6	2.44%	266	13.19%
10	心臓血管外科	0	0.00%	35	2.68%	16	4.31%	6	2.44%	57	2.83%
11	呼吸器外科	0	0.00%	10	0.77%	6	1.62%	2	0.81%	18	0.89%
12	その他外科	5	5.43%	178	13.62%	26	7.01%	7	2.85%	216	10.71%
13	整形外科	0	0.00%	114	8.72%	19	5.12%	6	2.44%	139	6.89%
14	泌尿器科	15	16.30%	56	4.28%	11	2.96%	2	0.81%	84	4.17%
15	産婦人科	1	1.09%	43	3.29%	17	4.58%	1	0.41%	62	3.08%
16	麻酔科・救急科・集中治療科	0	0.00%	86	6.58%	42	11.32%	17	6.91%	145	7.19%
17	その他	11	11.96%	64	4.90%	12	3.23%	7	2.85%	94	4.66%
	回答施設合計	92		1307		371		246		2016	

1-17. 問 1-15 で(1)又は(2)の場合、輸血責任医師は、日本輸血・細胞治療学会認定医ですか

番号	項目	0床		1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	2	2.22%	21	1.63%	24	6.54%	92	37.25%	139	6.97%
2	いいえ	88	97.78%	1269	98.37%	343	93.46%	155	62.75%	1855	93.03%
	回答施設合計	90		1290		367		247		1994	

1-18. 貴施設に輸血責任医師以外に日本輸血・細胞治療学会認定医はいますか

番号	項目	0床		1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	いる	1	0.37%	22	0.89%	16	3.75%	68	26.15%	107	3.11%
2	いない	266	99.63%	2459	99.11%	411	96.25%	192	73.85%	3328	96.89%
	回答施設合計	267		2481		427		260		3435	

1-19. 貴施設に臨床検査技師はいますか

番号	項目	0床		1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	いる	99	33.33%	2319	81.63%	441	98.44%	268	99.63%	3127	81.12%
2	いない	198	66.67%	522	18.37%	7	1.56%	1	0.37%	728	18.88%
	回答施設合計	297		2841		488		269		3855	

1-20. 輸血検査業務全体を担当し責任を持つ臨床検査技師「輸血担当技師」はいますか

番号	項目	0床		1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	いる（専任）	3	3.06%	119	5.20%	184	42.11%	215	80.83%	521	16.87%
2	いる（兼任）	40	40.82%	1456	63.66%	223	51.03%	46	17.29%	1765	57.16%
3	いない	55	56.12%	712	31.13%	30	6.86%	5	1.88%	802	25.97%
	回答施設合計	98		2287		437		266		3088	

1-21. 貴施設に日本輸血・細胞治療学会認定輸血検査技師はいますか

番号	項目	0床		1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	いる	0	0.00%	115	5.04%	186	43.06%	211	79.32%	512	16.63%
2	いない	96	100.00%	2169	94.96%	246	56.94%	55	20.68%	2566	83.37%
	回答施設合計	96		2284		432		266		3078	

1-22. 日勤帯で輸血業務を行っている臨床検査技師は 複数回答

番号	項目	0床		1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	輸血業務専任の技師	0	0.00%	101	4.57%	196	45.27%	215	81.13%	512	17.14%
2	非常勤の技師	6	7.50%	82	3.71%	10	2.31%	11	4.15%	109	3.65%
3	輸血以外の検査業務と兼任の技師	77	96.25%	2131	96.43%	297	68.59%	85	32.08%	2590	86.68%
	回答施設合計	80		2210		433		265		2988	

1-23. 夜間・休日帯で輸血業務を行っている臨床検査技師は 複数回答

番号	項目	0床		1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	輸血業務専任の技師	0	0.00%	64	3.16%	75	17.65%	124	46.79%	263	9.47%
2	非常勤の技師	2	3.28%	67	3.31%	9	2.12%	11	4.15%	89	3.20%
3	輸血以外の検査業務と兼任の技師	60	98.36%	1989	98.17%	424	99.76%	246	92.83%	2719	97.91%
	回答施設合計	61		2026		425		265		2777	

1-24. 血漿分画製剤を管理している部門はどこですか

番号	項目	0床		1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	輸血部門	2	0.83%	25	0.92%	10	2.25%	24	8.92%	61	1.66%
2	検査部門	18	7.44%	197	7.25%	17	3.82%	11	4.09%	243	6.61%
3	薬剤部門	49	20.25%	1935	71.19%	341	76.63%	167	62.08%	2492	67.83%
4	輸血部門と薬剤部門	1	0.41%	24	0.88%	28	6.29%	51	18.96%	104	2.83%
5	検査部門と薬剤部門	3	1.24%	106	3.90%	46	10.34%	16	5.95%	171	4.65%
6	その他	169	69.83%	431	15.86%	3	0.67%	0	0.00%	603	16.41%
	回答施設合計	242		2718		445		269		3674	

1-25. 輸血関連業務(血液製剤管理、血漿分画製剤管理など)担当の薬剤師は 複数回答

番号	項目	0床		1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	輸血関連業務専任の薬剤師	0	0.00%	13	0.47%	5	1.13%	12	4.49%	30	0.80%
2	非常勤の薬剤師	6	2.05%	39	1.41%	5	1.13%	2	0.75%	52	1.38%
3	その他の薬剤業務と兼任の薬剤師	65	22.26%	2225	80.47%	413	93.44%	215	80.52%	2918	77.48%
4	薬剤師はいない	223	76.37%	516	18.66%	24	5.43%	47	17.60%	810	21.51%
	回答施設合計	292		2765		442		267		3766	

3) 輸血療法委員会について

1-26. 輸血療法委員会又は同様の機能を持つ委員会はありますか

番号	項目	0床		1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	34	11.07%	1581	55.34%	415	93.05%	262	97.40%	2292	59.09%
2	いいえ	273	88.93%	1276	44.66%	31	6.95%	7	2.60%	1587	40.91%
	回答施設合計	307		2857		446		269		3879	

1-27. 輸血療法委員会等の委員長は医療機関管理者又は外科系医師(麻酔科を含む)ですか。

番号	項目	0床		1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	25	73.53%	1153	74.48%	290	70.73%	166	63.85%	1634	72.56%
2	いいえ	9	26.47%	395	25.52%	120	29.27%	94	36.15%	618	27.44%
	回答施設合計	34		1548		410		260		2252	

1-28. 輸血療法委員会等の委員会に、輸血が必要な症例の多い診療科の責任者を参加させていますか。

番号	項目	0床		1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	25	80.65%	1237	81.06%	368	89.76%	256	97.71%	1886	84.61%
2	いいえ	6	19.35%	289	18.94%	42	10.24%	6	2.29%	343	15.39%
	回答施設合計	31		1526		410		262		2229	

1-29. 輸血療法委員会の2011年(1月～12月)の年間開催回数は

番号	項目	0床		1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	0回	2	6.25%	42	2.68%	3	0.73%	0	0.00%	47	2.07%
2	1～5回	16	50.00%	456	29.14%	65	15.78%	24	9.20%	561	24.71%
3	6回	7	21.88%	594	37.96%	253	61.41%	182	69.73%	1036	45.64%
4	7回以上	7	21.88%	473	30.22%	91	22.09%	55	21.07%	626	27.58%
	回答施設合計	32		1565		412		261		2270	

1-30. 委員の出席率は何%でしょうか

番号	項目	0床		1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	ほぼ100%	12	37.50%	446	29.17%	30	7.39%	10	3.88%	498	22.38%
2	81～99%	14	43.75%	679	44.41%	166	40.89%	90	34.88%	949	42.65%
3	61～80%	4	12.50%	318	20.80%	170	41.87%	134	51.94%	626	28.13%
4	41～60%	1	3.13%	66	4.32%	36	8.87%	20	7.75%	123	5.53%
5	21～40%	0	0.00%	9	0.59%	4	0.99%	4	1.55%	17	0.76%
6	0～20%	1	3.13%	11	0.72%	0	0.00%	0	0.00%	12	0.54%
	回答施設合計	32		1529		406		258		2225	

1-31. 輸血療法委員会で実施している項目は 複数回答

番号	項目	0床		1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	血液製剤（主に、赤血球製剤、新鮮凍結血漿、アルブミン製剤、血小板製剤）の使用状況について、診療科ごとに比較検討している。	12	36.36%	990	64.66%	319	78.38%	232	88.89%	1553	69.58%
2	毎月、診療科ごとの発注量、使用量、廃棄量等を各診療科の長に配布し、診療科内に掲示している。	3	9.09%	321	20.97%	102	25.06%	73	27.97%	499	22.36%
3	血液製剤ごとに、月次、年次の使用量の比較・分析を行うとともに、他医療機関と比較検討及び評価している。	2	6.06%	361	23.58%	169	41.52%	115	44.06%	647	28.99%
4	各種指針の遵守状況について、各科から報告・検討するとともに、当該医療機関での解決が難しい場合、合同輸血療法委員会等に照会している。	2	6.06%	150	9.80%	56	13.76%	40	15.33%	248	11.11%
5	輸血実施症例の検討と使用指針に基づいた評価を行っている。	13	39.39%	498	32.53%	154	37.84%	108	41.38%	773	34.63%
6	必要に応じて、保険診療での査定状況も症例毎に検討している。	6	18.18%	272	17.77%	118	28.99%	85	32.57%	481	21.55%
7	輸血検査（血液型、不規則抗体、交差適合試験等）の方法について、輸血の安全性を高めるために適宜見直している。	14	42.42%	801	52.32%	247	60.69%	161	61.69%	1223	54.79%
8	輸血実施時の手順について、マニュアル通りに実施されているかどうかを監査している。	18	54.55%	651	42.52%	144	35.38%	114	43.68%	927	41.53%
9	輸血療法に伴う事故・副作用等について、各部署毎の状況を把握して具体的対策を講じている。	18	54.55%	824	53.82%	275	67.57%	186	71.26%	1303	58.38%
10	輸血関連情報の伝達について、個々の医療従事者へ直接伝達する方法がある。	17	51.52%	760	49.64%	210	51.60%	172	65.90%	1159	51.93%
11	自己血輸血の実施方法について、成分採血やフィブリン糊の導入を検討したことがある。	0	0.00%	41	2.68%	30	7.37%	60	22.99%	131	5.87%
12	輸血療法委員会議事録の院内への周知について、特に医師に周知されたことを確認している。	11	33.33%	472	30.83%	101	24.82%	73	27.97%	657	29.44%
	回答施設合計	33		1531		407		261		2232	

1-32. 病院会議等への報告は

番号	項目	0床		1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	している	21	67.74%	1198	78.61%	359	89.53%	233	91.73%	1811	81.95%
2	していない	10	32.26%	326	21.39%	42	10.47%	21	8.27%	399	18.05%
	回答施設合計	31		1524		401		254		2210	

4) 輸血検査実施状況について

1-33. 日常勤務時間帯のABO血液型検査を主に担当するのは

番号	項目	0床		1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	輸血部門の臨床検査技師	1	0.33%	30	1.05%	96	21.57%	163	60.82%	290	7.47%
2	検査部門の臨床検査技師	34	11.07%	1649	57.62%	284	63.82%	82	30.60%	2049	52.78%
3	輸血部門と検査部門合同の臨床検査技師	1	0.33%	128	4.47%	33	7.42%	10	3.73%	172	4.43%
4	院内の検査センター技師	1	0.33%	99	3.46%	10	2.25%	5	1.87%	115	2.96%
5	看護師	4	1.30%	17	0.59%	0	0.00%	0	0.00%	21	0.54%
6	担当医	17	5.54%	55	1.92%	0	0.00%	0	0.00%	72	1.85%
7	院外の検査機関に委託	245	79.80%	872	30.47%	20	4.49%	8	2.99%	1145	29.50%
8	その他	4	1.30%	12	0.42%	2	0.45%	0	0.00%	18	0.46%
	回答施設合計	307		2862		445		268		3882	

1-34. 夜間・休日時間帯の ABO 血液型検査を主に担当するのは

番号	項目	0床		1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	輸血部門の臨床検査技師	1	0.33%	7	0.25%	0	0.00%	13	4.87%	21	0.54%
2	検査部門の臨床検査技師	19	6.29%	1531	53.63%	316	70.69%	100	37.45%	1966	50.79%
3	輸血部門と検査部門合同の臨床検査技師	1	0.33%	127	4.45%	92	20.58%	136	50.94%	356	9.20%
4	院内の検査センター技師	0	0.00%	73	2.56%	13	2.91%	7	2.62%	93	2.40%
5	看護師	4	1.32%	34	1.19%	0	0.00%	0	0.00%	38	0.98%
6	担当医	10	3.31%	106	3.71%	1	0.22%	1	0.37%	118	3.05%
7	院外の検査機関に委託	130	43.05%	679	23.78%	15	3.36%	7	2.62%	831	21.47%
8	検査を実施していない	129	42.72%	270	9.46%	8	1.79%	2	0.75%	409	10.57%
9	その他	8	2.65%	28	0.98%	2	0.45%	1	0.37%	39	1.01%
	回答施設合計	302		2855		447		267		3871	

1-35. 日常勤務時間帯の RhD 血液型検査を主に担当するのは

番号	項目	0床		1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	輸血部門の臨床検査技師	0	0.00%	28	0.98%	94	21.17%	164	61.19%	286	7.37%
2	検査部門の臨床検査技師	34	11.18%	1642	57.33%	283	63.74%	79	29.48%	2038	52.53%
3	輸血部門と検査部門合同の臨床検査技師	1	0.33%	130	4.54%	35	7.88%	11	4.10%	177	4.56%
4	院内の検査センター技師	1	0.33%	99	3.46%	10	2.25%	5	1.87%	115	2.96%
5	看護師	4	1.32%	10	0.35%	0	0.00%	0	0.00%	14	0.36%
6	担当医	8	2.63%	36	1.26%	0	0.00%	0	0.00%	44	1.13%
7	院外の検査機関に委託	250	82.24%	909	31.74%	20	4.50%	9	3.36%	1188	30.62%
8	その他	6	1.97%	10	0.35%	2	0.45%	0	0.00%	18	0.46%
	回答施設合計	304		2864		444		268		3880	

1-36. 夜間・休日時間帯のRhD血液型検査を主に担当するのは

番号	項目	0床		1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	輸血部門の臨床検査技師	0	0.00%	6	0.21%	0	0.00%	14	5.20%	20	0.52%
2	検査部門の臨床検査技師	15	5.07%	1525	53.55%	317	70.76%	102	37.92%	1959	50.74%
3	輸血部門と検査部門合同の臨床検査技師	1	0.34%	126	4.42%	92	20.54%	136	50.56%	355	9.19%
4	院内の検査センター技師	1	0.34%	73	2.56%	13	2.90%	7	2.60%	94	2.43%
5	看護師	4	1.35%	25	0.88%	0	0.00%	0	0.00%	29	0.75%
6	担当医	7	2.36%	77	2.70%	1	0.22%	0	0.00%	85	2.20%
7	院外の検査機関に委託	128	43.24%	695	24.40%	15	3.35%	7	2.60%	845	21.89%
8	検査を実施していない	133	44.93%	287	10.08%	8	1.79%	2	0.74%	430	11.14%
9	その他	7	2.36%	34	1.19%	2	0.45%	1	0.37%	44	1.14%
	回答施設合計	296		2848		448		269		3861	

1-37. 血液型検査で行っている検査内容は複数回答

番号	項目	0床		1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	抗A、抗B試薬によるABO型オモテ検査	249	97.65%	2691	99.30%	441	100.00%	267	99.63%	3648	99.29%
2	A血球、B血球を用いたウラ検査	168	65.88%	2279	84.10%	431	97.73%	268	100.00%	3146	85.63%
3	抗D抗血清を用いたD抗原検査	182	71.37%	2443	90.15%	434	98.41%	267	99.63%	3326	90.53%
	回答施設合計	255		2710		441		268		3674	

1-38. 血液型検査の二重チェックを同一患者の異なる時点での2検体で行い、同一検体については異なる2人の検査者がそれぞれに検査していますか

番号	項目	0床		1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	原則、同一患者の異なる時点での2検体で実施し、同一検体については2人の検査者がそれぞれに検査している(日勤帯・夜勤帯両方)	15	7.21%	243	9.82%	99	22.50%	82	31.78%	439	12.99%
2	原則、同一患者の異なる時点での2検体で実施し、同一検体については2人の検査者がそれぞれに検査している(日勤帯のみ)	17	8.17%	340	13.74%	106	24.09%	35	13.57%	498	14.73%
3	原則、同一患者の異なる時点での2検体で実施し、同一検体については実施していない(日勤帯・夜勤帯両方)	9	4.33%	286	11.56%	107	24.32%	93	36.05%	495	14.64%
4	原則、同一患者の異なる時点での2検体で実施し、同一検体については実施していない(日勤帯のみ)	8	3.85%	85	3.44%	13	2.95%	6	2.33%	112	3.31%
5	原則、同一患者の異なる時点での2検体では実施せず、同一検体については2人の検査者がそれぞれに検査している(日勤帯・夜勤帯両方)	3	1.44%	249	10.06%	36	8.18%	13	5.04%	301	8.91%
6	原則、同一患者の異なる時点での2検体では実施せず、同一検体については2人の検査者がそれぞれに検査している(日勤帯のみ)	22	10.58%	469	18.96%	42	9.55%	15	5.81%	548	16.21%
7	どちらも実施していない	134	64.42%	802	32.42%	37	8.41%	14	5.43%	987	29.20%
	回答施設合計	208		2474		440		258		3380	

1-39. 血液型を確定する際に主治医による判定を採用していますか

番号	項目	0床		1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	使用している	67	26.48%	293	10.96%	6	1.36%	3	1.13%	369	10.15%
2	一部使用している	18	7.11%	221	8.27%	15	3.39%	18	6.77%	272	7.48%
3	使用していない	168	66.40%	2159	80.77%	421	95.25%	245	92.11%	2993	82.36%
	回答施設合計	253		2673		442		266		3634	

1-40. 日常勤務時間帯の不規則抗体スクリーニング検査を主に担当するのは

番号	項目	0床		1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	輸血部門の臨床検査技師	0	0.00%	46	1.66%	100	22.62%	165	61.80%	311	8.24%
2	検査部門の臨床検査技師	12	4.08%	1032	37.24%	253	57.24%	82	30.71%	1379	36.54%
3	輸血部門と検査部門合同の臨床検査技師	1	0.34%	90	3.25%	30	6.79%	9	3.37%	130	3.44%
4	院内の検査センター技師	1	0.34%	43	1.55%	10	2.26%	3	1.12%	57	1.51%
5	看護師	2	0.68%	5	0.18%	0	0.00%	0	0.00%	7	0.19%
6	担当医	6	2.04%	17	0.61%	0	0.00%	0	0.00%	23	0.61%
7	院外の検査機関に委託	256	87.07%	1490	53.77%	46	10.41%	8	3.00%	1800	47.69%
8	その他	16	5.44%	48	1.73%	3	0.68%	0	0.00%	67	1.78%
	回答施設合計	294		2771		442		267		3774	

1-41. 夜間・休日時間帯の不規則抗体スクリーニング検査を主に担当するのは

番号	項目	0床		1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	輸血部門の臨床検査技師	0	0.00%	8	0.29%	3	0.67%	22	8.21%	33	0.87%
2	検査部門の臨床検査技師	5	1.72%	938	33.83%	222	49.78%	65	24.25%	1230	32.56%
3	輸血部門と検査部門合同の臨床検査技師	1	0.34%	96	3.46%	65	14.57%	80	29.85%	242	6.41%
4	院内の検査センター技師	0	0.00%	35	1.26%	12	2.69%	6	2.24%	53	1.40%
5	看護師	1	0.34%	4	0.14%	0	0.00%	0	0.00%	5	0.13%
6	担当医	3	1.03%	21	0.76%	1	0.22%	0	0.00%	25	0.66%
7	院外の検査機関に委託	142	48.80%	1092	39.38%	28	6.28%	7	2.61%	1269	33.59%
8	検査を実施していない	130	44.67%	536	19.33%	109	24.44%	83	31.34%	859	22.74%
9	その他	9	3.09%	43	1.55%	6	1.35%	4	1.49%	62	1.64%
	回答施設合計	291		2773		446		268		3778	

1-42. 不規則抗体スクリーニング検査で行っている検査内容は **複数回答**

番号	項目	0床		1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	生理食塩液法	104	62.28%	1432	66.42%	186	43.56%	73	27.34%	1795	59.50%
2	酵素法	94	56.29%	1448	67.16%	329	77.05%	220	82.40%	2091	69.31%
3	間接抗グロブリン法	105	62.87%	1933	89.66%	421	98.59%	267	100.00%	2726	90.35%
	回答施設合計	167		2156		427		267		3017	

1-43. 日常勤務時間帯の交差適合試験を主に担当するのは

番号	項目	0床		1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	輸血部門の臨床検査技師	0	0.00%	50	1.76%	101	22.65%	167	62.55%	318	8.26%
2	検査部門の臨床検査技師	46	15.28%	1763	62.14%	283	63.45%	81	30.34%	2173	56.43%
3	輸血部門と検査部門合同の臨床検査技師	2	0.66%	130	4.58%	34	7.62%	9	3.37%	175	4.54%
4	院内の検査センター技師	2	0.66%	102	3.60%	10	2.24%	5	1.87%	119	3.09%
5	看護師	7	2.33%	35	1.23%	0	0.00%	0	0.00%	42	1.09%
6	担当医	35	11.63%	98	3.45%	0	0.00%	0	0.00%	133	3.45%
7	院外の検査機関に委託	198	65.78%	641	22.59%	16	3.59%	5	1.87%	860	22.33%
8	その他	11	3.65%	18	0.63%	2	0.45%	0	0.00%	31	0.80%
	回答施設合計	301		2837		446		267		3851	

1-44. 夜間・休日時間帯の交差適合試験を主に担当するのは

番号	項目	0床		1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	輸血部門の臨床検査技師	0	0.00%	7	0.25%	2	0.45%	16	5.95%	25	0.65%
2	検査部門の臨床検査技師	24	8.06%	1592	56.31%	310	69.66%	103	38.29%	2029	52.87%
3	輸血部門と検査部門合同の臨床検査技師	1	0.34%	141	4.99%	91	20.45%	132	49.07%	365	9.51%
4	院内の検査センター技師	0	0.00%	73	2.58%	13	2.92%	7	2.60%	93	2.42%
5	看護師	7	2.36%	46	1.63%	0	0.00%	0	0.00%	53	1.38%
6	担当医	27	9.09%	121	4.28%	1	0.22%	0	0.00%	149	3.88%
7	院外の検査機関に委託	99	33.33%	587	20.76%	14	3.15%	7	2.60%	707	18.42%
8	検査を実施していない	130	43.77%	232	8.21%	12	2.70%	3	1.12%	377	9.82%
9	その他	9	3.03%	28	0.99%	2	0.45%	1	0.37%	40	1.04%
	回答施設合計	297		2827		445		269		3838	

1-45. 交差適合試験で行っている方法は

複数回答

番号	項目	0床		1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	のせガラス法	45	21.13%	159	6.16%	0	0.00%	0	0.00%	204	5.83%
2	生理食塩液法	135	63.38%	1973	76.41%	264	60.41%	165	61.80%	2537	72.51%
3	酵素法	62	29.11%	1179	45.66%	159	36.38%	85	31.84%	1485	42.44%
4	間接抗グロブリン法	114	53.52%	2022	78.31%	352	80.55%	233	87.27%	2721	77.77%
5	カラム法	23	10.80%	372	14.41%	172	39.36%	120	44.94%	687	19.63%
	回答施設合計	213		2582		437		267		3499	

1-46. 過去1年間 2011年(1月～12月)に臨床検査技師以外の職員が交差適合試験を行って、赤血球輸血を施行した症例はありますか

番号	項目	0床		1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	ある	36	12.33%	147	5.24%	4	0.90%	2	0.75%	189	4.96%
2	ない	245	83.90%	2635	93.94%	440	99.10%	266	99.25%	3586	94.15%
3	不明	11	3.77%	23	0.82%	0	0.00%	0	0.00%	34	0.89%
	回答施設合計	292		2805		444		268		3809	

1-47. 緊急輸血時にはO型RCC-LRを、交差適合試験を省略して使用していますか

番号	項目	0床		1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	使用している	1	0.37%	101	3.66%	154	34.68%	199	74.25%	455	12.15%
2	使用していない	259	95.22%	1941	70.33%	112	25.23%	19	7.09%	2331	62.26%
3	未だ使用していないが、マニュアルで使用を明記	12	4.41%	718	26.01%	178	40.09%	50	18.66%	958	25.59%
	回答施設合計	272		2760		444		268		3744	

1-48. ABO血液型、RhD血液、不規則抗体スクリーニングを事前に行い、臨床的に問題となる抗体が検出されない場合に、コンピュータークロスマッチを実施していますか

番号	項目	0床		1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	すべての症例で実施している	11	4.40%	52	1.98%	30	6.85%	43	16.17%	136	3.80%
2	T&S (type and screen) 症例のみ実施している	0	0.00%	79	3.01%	70	15.98%	61	22.93%	210	5.87%
3	手術時の追加依頼の場合に実施している	1	0.40%	17	0.65%	8	1.83%	9	3.38%	35	0.98%
4	実施していない	221	88.40%	2381	90.70%	316	72.15%	141	53.01%	3059	85.47%
5	その他	17	6.80%	96	3.66%	14	3.20%	12	4.51%	139	3.88%
	回答施設合計	250		2625		438		266		3579	

1-49. 輸血検査に自動輸血検査機器を利用していますか

番号	項目	0床		1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	利用している	6	2.36%	122	4.56%	218	49.32%	233	87.59%	579	15.92%
2	利用していない	247	97.24%	2519	94.20%	201	45.48%	27	10.15%	2994	82.34%
3	導入を予定している	1	0.39%	33	1.23%	23	5.20%	6	2.26%	63	1.73%
	回答施設合計	254		2674		442		266		3636	

1-50. ABO 血液型、RhD 血液型、不規則抗体スクリーニング検査、交差適合試験以外で血液センター、検査センター等へ依頼したことがある検査項目はありますか

複数回答

番号	項目	0床		1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	不規則抗体同定	83	56.85%	1594	80.79%	287	75.33%	179	69.11%	2143	77.67%
2	HLA 抗体	13	8.90%	245	12.42%	191	50.13%	215	83.01%	664	24.07%
3	血小板抗体	20	13.70%	399	20.22%	167	43.83%	183	70.66%	769	27.87%
4	HLA typing	8	5.48%	152	7.70%	159	41.73%	164	63.32%	483	17.51%
5	血液型亜型の精査	18	12.33%	734	37.20%	191	50.13%	130	50.19%	1073	38.89%
6	細菌培養	36	24.66%	230	11.66%	11	2.89%	11	4.25%	288	10.44%
7	その他	26	17.81%	125	6.34%	20	5.25%	14	5.41%	185	6.71%
	回答施設合計	146		1973		381		259		2759	

5) 輸血前検体保管の状況について

1-51. 輸血前検体の保存について、貴施設の実情に一番近いものは

番号	項目	0床		1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	原則的に全ての患者さんの検体を凍結保存している	34	11.60%	1580	56.03%	403	90.16%	255	95.51%	2272	59.37%
2	原則的に全ての患者さんの検体を冷蔵保存している	39	13.31%	326	11.56%	14	3.13%	4	1.50%	383	10.01%
3	特別な場合以外、ほとんど保存していない	56	19.11%	277	9.82%	10	2.24%	5	1.87%	348	9.09%
4	保存していない	164	55.97%	637	22.59%	20	4.47%	3	1.12%	824	21.53%
	回答施設合計	293		2820		447		267		3827	

1-52. 問 1-51 で(1)又は(2)の場合、検体保存期間は

番号	項目	0床		1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	1.0～5.9ヶ月	31	45.59%	298	15.94%	17	4.11%	4	1.54%	350	13.40%
2	6.0ヶ月	4	5.88%	100	5.35%	6	1.45%	0	0.00%	110	4.21%
3	6.1～11.9ヶ月	1	1.47%	37	1.98%	1	0.24%	4	1.54%	43	1.65%
4	12ヶ月	6	8.82%	140	7.49%	11	2.66%	4	1.54%	161	6.17%
5	12.1～23.9ヶ月	1	1.47%	46	2.46%	14	3.38%	7	2.70%	68	2.60%
6	24.0ヶ月	13	19.12%	585	31.28%	192	46.38%	136	52.51%	926	35.47%
7	24.1～35.9ヶ月	3	4.41%	79	4.22%	48	11.59%	34	13.13%	161	6.17%
8	36.0ヶ月	7	10.29%	105	5.61%	22	5.31%	17	6.56%	147	5.63%
9	36.1ヶ月以上（永久保存を除く）	2	2.94%	394	21.07%	88	21.26%	45	17.37%	534	20.45%
10	永久保存	31	45.59%	86	4.60%	15	3.62%	8	3.09%	111	4.25%
	回答施設合計	68		1870		414		259		2611	

1-53. 問 1-51 で(1)又は(2)の場合、輸血前検体保存の方法について貴施設の実情に一番近いものは

番号	項目	0床		1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	血液型検査や交差適合試験の残りをそのまま保存している	41	60.29%	1314	70.15%	176	42.51%	80	31.13%	1611	61.68%
2	血液型検査や交差適合試験の残りを核酸検査に適合する試験管などに入れ保存している	5	7.35%	241	12.87%	109	26.33%	64	24.90%	419	16.04%
3	専用の採血管に採血し未開封のまま保存している	10	14.71%	191	10.20%	81	19.57%	89	34.63%	371	14.20%
4	その他	12	17.65%	127	6.78%	48	11.59%	24	9.34%	211	8.08%
	回答施設合計	68		1873		414		257		2612	

6) 輸血後の検体保管状況について

1-54. 輸血後検体の保存について、貴施設の実情に一番近いものは

番号	項目	0床		1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	原則的に全ての患者さんの検体を凍結保存している	18	6.29%	334	11.95%	66	14.97%	35	13.21%	453	11.96%
2	原則的に全ての患者さんの検体を冷蔵保存している	16	5.59%	209	7.48%	28	6.35%	22	8.30%	275	7.26%
3	特別な場合以外、ほとんど保存していない	50	17.48%	704	25.19%	135	30.61%	77	29.06%	966	25.51%
4	保存していない	202	70.63%	1548	55.38%	212	48.07%	131	49.43%	2093	55.27%
	回答施設合計	286		2795		441		265		3787	

1-55. 問 1-54 で(1)又は(2)の場合、検体保存期間は

番号	項目	0床		1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	1.0～5.9ヶ月	13	39.39%	225	43.10%	28	30.11%	16	28.57%	282	40.06%
2	6.0ヶ月	2	6.06%	34	6.51%	2	2.15%	1	1.79%	39	5.54%
3	6.1～11.9ヶ月	1	3.03%	9	1.72%	0	0.00%	1	1.79%	11	1.56%
4	12ヶ月	2	6.06%	35	6.70%	3	3.23%	2	3.57%	42	5.97%
5	12.1～23.9	0	0.00%	7	1.34%	2	2.15%	1	1.79%	10	1.42%
6	24.0ヶ月	10	30.30%	95	18.20%	22	23.66%	22	39.29%	149	21.16%
7	24.1～35.9ヶ月	0	0.00%	15	2.87%	7	7.53%	4	7.14%	26	3.69%
8	36.0ヶ月	0	0.00%	14	2.68%	6	6.45%	1	1.79%	21	2.98%
9	36.1ヶ月以上（永久保存を除く）	4	12.12%	69	13.22%	16	17.20%	5	8.93%	94	13.35%
10	永久保存	1	3.03%	19	3.64%	7	7.53%	3	5.36%	30	4.26%
	回答施設合計	33		522		93		56		704	

1-56. 問 1-54 で(1)又は(2)の場合、輸血後検体保存の方法について貴施設の実情に一番近いものは

番号	項目	0床		1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	検査の残りをそのまま保存している	22	66.67%	429	82.18%	55	59.78%	27	48.21%	533	75.82%
2	検査の残りを核酸検査に適合する試験管などに入れ保存している	2	6.06%	42	8.05%	17	18.48%	8	14.29%	69	9.82%
3	専用の採血管に採血し未開封のまま保存している	5	15.15%	26	4.98%	13	14.13%	13	23.21%	57	8.11%
4	その他	4	12.12%	25	4.79%	7	7.61%	8	14.29%	44	6.26%
	回答施設合計	33		522		92		56		703	

7) 輸血前感染症検査の実施状況について

1-57. 輸血前に、輸血前後感染症検査等、行うことを説明し、同意を得ていますか

番号	項目	0床		1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	書面を用いて説明し、同意書を得ている	144	49.48%	1637	59.55%	316	71.82%	215	80.83%	2312	61.72%
2	書面を用いて説明し、口頭による同意を得ている	8	2.75%	82	2.98%	15	3.41%	7	2.63%	112	2.99%
3	口頭で説明し、同意書を得ている	14	4.81%	112	4.07%	3	0.68%	2	0.75%	131	3.50%
4	口頭で説明し、口頭による同意を得ている	27	9.28%	109	3.97%	5	1.14%	1	0.38%	142	3.79%
5	主治医に任せているのでわからない	16	5.50%	303	11.02%	66	15.00%	31	11.65%	416	11.11%
6	説明や同意はとっていない	23	7.90%	133	4.84%	8	1.82%	1	0.38%	165	4.40%
7	輸血前後感染症検査等を実施していない	53	18.21%	308	11.20%	22	5.00%	4	1.50%	387	10.33%
8	その他	6	2.06%	65	2.36%	5	1.14%	5	1.88%	81	2.16%
	回答施設合計	291		2749		440		266		3746	

1-58. 輸血前に、輸血(特定生物由来製品)による感染等被害救済制度について説明していますか

番号	項目	0床		1~299床		300~499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	書面を用いて説明している	96	33.68%	1026	38.04%	267	60.82%	178	67.17%	1567	42.51%
2	口頭で説明している	37	12.98%	194	7.19%	10	2.28%	9	3.40%	250	6.78%
3	主治医に任せているのでわからない	36	12.63%	802	29.74%	132	30.07%	63	23.77%	1033	28.02%
4	説明していない	112	39.30%	645	23.92%	29	6.61%	14	5.28%	800	21.70%
5	その他	4	1.40%	30	1.11%	1	0.23%	1	0.38%	36	0.98%
	回答施設合計	285		2697		439		265		3686	

1-59. 輸血前に感染症マーカーの検査(輸血前感染症検査)を行っていますか

番号	項目	0床		1~299床		300~499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	輸血前検査として、原則として全ての症例で行っている	63	21.72%	689	24.68%	109	24.77%	74	27.82%	935	24.68%
2	輸血前検査として、症例によって行っている	34	11.72%	151	5.41%	32	7.27%	19	7.14%	236	6.23%
3	入院時検査や術前検査と合わせて行っている	76	26.21%	1518	54.37%	257	58.41%	143	53.76%	1994	52.64%
4	行っていない	117	40.34%	434	15.54%	42	9.55%	30	11.28%	623	16.45%
	回答施設合計	290		2792		440		266		3788	

1-60. 問 1-59 で「(4)行っていない」場合、理由はなんですか

番号	項目	0床		1~299床		300~499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	輸血前検体保存を行っているため	9	8.41%	124	31.63%	24	61.54%	25	86.21%	182	32.10%
2	保険で査定されるため	19	17.76%	47	11.99%	5	12.82%	2	6.90%	73	12.87%
3	行う意味がないため	11	10.28%	24	6.12%	1	2.56%	0	0.00%	36	6.35%
4	その他	68	63.55%	197	50.26%	9	23.08%	2	6.90%	276	48.68%
	回答施設合計	107		392		39		29		567	

1-61. 問 1-59 で「(1)、(2)、(3)、のを行っている」場合、貴施設で輸血前に実施している感染症検査の項目は **複数回答**

番号	項目	0床		1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	HBs 抗原(*)	163	97.60%	2292	98.33%	387	98.22%	230	98.29%	3072	98.27%
2	HBs 抗体(*)	94	56.29%	749	32.13%	177	44.92%	136	58.12%	1156	36.98%
3	HBc 抗体(*)	36	21.56%	456	19.56%	130	32.99%	104	44.44%	726	23.22%
4	HBe 抗原	14	8.38%	56	2.40%	2	0.51%	3	1.28%	75	2.40%
5	HBe 抗体	9	5.39%	29	1.24%	1	0.25%	2	0.85%	41	1.31%
6	HBV-DNA 核酸増幅検査	3	1.80%	15	0.64%	1	0.25%	2	0.85%	21	0.67%
7	HCV 抗体(*)	157	94.01%	2241	96.14%	387	98.22%	231	98.72%	3016	96.48%
8	HCV コア抗原(*)	19	11.38%	391	16.77%	113	28.68%	81	34.62%	604	19.32%
9	HCV-RNA 核酸増幅検査	4	2.40%	19	0.82%	1	0.25%	135	57.69%	24	0.77%
10	HIV 抗体(*)	30	17.96%	527	22.61%	166	42.13%	32	13.68%	858	27.45%
11	HIV 抗原/HIV 抗体同時測定	7	4.19%	236	10.12%	64	16.24%	230	98.29%	339	10.84%
	回答施設合計	167		2331		394		234		3126	

(*)厚生労働省の推奨する検査項目

1-62. 問 1-59 で「(1)、(2)、(3)、のを行っている」場合、輸血前感染症検査の保険請求について(過去1年間の実績で教えてください)

番号	項目	0床		1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	保険請求している。今まで査定はない。	61	38.36%	1086	50.54%	164	45.18%	106	49.77%	1417	49.13%
2	保険請求している。査定はあったが、査定に対して再審査を請求していない。	8	5.03%	105	4.89%	29	7.99%	11	5.16%	153	5.31%
3	保険請求している。査定はあったが、査定に対して再審査を請求し復活した。	1	0.63%	50	2.33%	10	2.75%	7	3.29%	68	2.36%
4	保険請求している。査定はあったが、査定に対して再審査を請求したが復活していない。	5	3.14%	39	1.81%	9	2.48%	7	3.29%	60	2.08%
5	輸血前感染症検査としては、保険請求していない。	66	41.51%	765	35.60%	126	34.71%	66	30.99%	1023	35.47%
6	その他	18	11.32%	104	4.84%	25	6.89%	16	7.51%	163	5.65%
	回答施設合計	159		2149		363		213		2884	

8) 輸血後感染症検査の実施状況について

1-63. 輸血後に感染症マーカーの検査(輸血後感染症検査)を行っていますか

番号	項目	0床		1~299床		300~499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	原則として全ての症例で行っている	65	22.03%	695	25.00%	139	31.88%	87	33.08%	986	26.13%
2	症例によって行っている	57	19.32%	649	23.35%	181	41.51%	134	50.95%	1021	27.05%
3	行っていない	173	58.64%	1436	51.65%	116	26.61%	42	15.97%	1767	46.82%
	回答施設合計	295		2780		436		263		3774	

1-64. 貴施設で輸血後に実施している感染症検査の項目は 複数回答

番号	項目	0床		1~299床		300~499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	HBs 抗原	83	69.75%	673	51.06%	98	31.41%	81	36.82%	935	47.49%
2	HBs 抗体	37	31.09%	181	13.73%	27	8.65%	28	12.73%	273	13.86%
3	HBc 抗体	12	10.08%	67	5.08%	14	4.49%	20	9.09%	113	5.74%
4	HBe 抗原	8	6.72%	41	3.11%	5	1.60%	1	0.45%	55	2.79%
5	HBe 抗体	1	0.84%	18	1.37%	3	0.96%	1	0.45%	23	1.17%
6	HBV-DNA 核酸増幅検査(*)	25	21.01%	609	46.21%	220	70.51%	148	67.27%	1002	50.89%
7	HCV 抗体	77	64.71%	627	47.57%	98	31.41%	67	30.45%	869	44.13%
8	HCV コア抗原(*)	27	22.69%	656	49.77%	221	70.83%	155	70.45%	1059	53.78%
9	HCV-RNA 核酸増幅検査	6	5.04%	37	2.81%	8	2.56%	7	3.18%	58	2.95%
10	HIV 抗体(*)	42	35.29%	561	42.56%	196	62.82%	165	75.00%	964	48.96%
11	HIV 抗原/HIV 抗体同時測定	15	12.61%	299	22.69%	73	23.40%	40	18.18%	427	21.69%
	回答施設合計	119		1318		312		220		1969	

(*)厚生労働省の推奨する検査項目

1-65. 輸血後感染症検査の保険請求について(過去1年間の実績で教えてください)

番号	項目	0床		1~299床		300~499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	保険請求している。今まで査定はない。	48	41.74%	824	66.03%	198	69.47%	129	64.82%	1199	64.92%
2	保険請求している。査定はあったが、査定に対して再審査を請求していない。	6	5.22%	78	6.25%	23	8.07%	16	8.04%	123	6.66%
3	保険請求している。査定はあったが、査定に対して再審査を請求し復活した。	2	1.74%	52	4.17%	16	5.61%	11	5.53%	81	4.39%
4	保険請求している。査定はあったが、査定に対して再審査を請求したが復活していない。	4	3.48%	36	2.88%	9	3.16%	12	6.03%	61	3.30%
5	保険請求していない。	44	38.26%	160	12.82%	12	4.21%	8	4.02%	224	12.13%
6	その他	11	9.57%	98	7.85%	27	9.47%	23	11.56%	159	8.61%
	回答施設合計	115		1248		285		199		1847	

9) 輸血実施体制について

1-66. 輸血用血液の依頼にオーダーリングシステムを利用していますか

番号	項目	0床		1~299床		300~499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	利用している	14	4.73%	415	14.76%	240	54.42%	218	81.34%	887	23.24%
2	利用していない	279	94.26%	2326	82.75%	166	37.64%	37	13.81%	2808	73.58%
3	導入を予定している	3	1.01%	70	2.49%	35	7.94%	13	4.85%	121	3.17%
	回答施設合計	296		2811		441		268		3816	

1-67. 輸血検査の依頼にオーダーリングシステムを利用していますか

番号	項目	0床		1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	利用している	12	4.05%	515	18.32%	287	64.35%	242	89.96%	1056	27.63%
2	利用していない	281	94.93%	2225	79.15%	136	30.49%	22	8.18%	2664	69.70%
3	導入を予定している	3	1.01%	71	2.53%	23	5.16%	5	1.86%	102	2.67%
	回答施設合計	296		2811		446		269		3822	

1-68. 輸血用血液の入庫・出庫管理にコンピュータを利用していますか

番号	項目	0床		1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	利用している	6	2.00%	627	22.23%	370	83.15%	255	94.80%	1258	32.80%
2	利用していない	292	97.33%	2149	76.18%	72	16.18%	12	4.46%	2525	65.84%
3	導入を予定している	2	0.67%	45	1.60%	3	0.67%	2	0.74%	52	1.36%
	回答施設合計	300		2821		445		269		3835	

1-69. 輸血時、携帯端末等を用いてベッドサイドで患者と血液製剤の認証を行っていますか

番号	項目	0床		1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	利用している	9	3.04%	216	7.70%	186	41.89%	184	68.91%	595	15.61%
2	利用していない	287	96.96%	2575	91.83%	248	55.86%	74	27.72%	3184	83.55%
3	一部の病棟で利用している	0	0.00%	13	0.46%	10	2.25%	9	3.37%	32	0.84%
	回答施設合計	296		2804		444		267		3811	

10) 輸血安全対策について

1-70. 輸血療法に伴う事故の防止対策、輸血実施手順を病院内で決定し実施していますか

番号	項目	0床		1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	防止対策は輸血療法委員会等で検討しマニュアルも作成し実施している	93	33.33%	1723	63.18%	403	90.97%	254	95.85%	2473	66.59%
2	防止対策は輸血療法委員会等で決めているがマニュアルは作成していない	7	2.51%	75	2.75%	7	1.58%	1	0.38%	90	2.42%
3	防止対策については、院内での決定事項はなく、看護手順などにもりこみ実施している	91	32.62%	654	23.98%	23	5.19%	8	3.02%	776	20.89%
4	防止対策についての院内で統一した取り組みはなく、個々の医師、看護師に任されている	88	31.54%	275	10.08%	10	2.26%	2	0.75%	375	10.10%
	回答施設合計	279		2727		443		265		3714	

1-71. 輸血療法に関する院内マニュアルはありますか

番号	項目	0床		1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	151	51.89%	2172	78.07%	420	95.45%	259	98.85%	3002	79.52%
2	いいえ	140	48.11%	610	21.93%	20	4.55%	3	1.15%	773	20.48%
	回答施設合計	291		2782		440		262		3775	

1-72. 輸血前感染症検査、輸血前患者検体保管、輸血後感染症検査に関するマニュアルはありますか

番号	項目	0床		1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	69	23.88%	1109	40.71%	293	67.36%	189	73.26%	1660	44.79%
2	いいえ	220	76.12%	1615	59.29%	142	32.64%	69	26.74%	2046	55.21%
	回答施設合計	289		2724		435		258		3706	

11) 輸血副作用の報告体制について

1-73. 輸血用血液による副作用の報告体制について

番号	項目	0床		1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	輸血部門に報告する体制	5	1.75%	119	4.35%	144	32.51%	181	67.79%	449	12.04%
2	薬剤部門に報告する体制	5	1.75%	184	6.73%	12	2.71%	9	3.37%	210	5.63%
3	検査部門に報告する体制	14	4.90%	683	24.98%	200	45.15%	65	24.34%	962	25.79%
4	輸血療法委員会に報告する体制	10	3.50%	467	17.08%	50	11.29%	7	2.62%	534	14.32%
5	リスクマネジメント委員会等に報告する体制	33	11.54%	318	11.63%	9	2.03%	4	1.50%	364	9.76%
6	主治医がカルテに記載するのみ	155	54.20%	643	23.52%	10	2.26%	1	0.37%	809	21.69%
7	副作用の報告体制がない	38	13.29%	197	7.21%	16	3.61%	0	0.00%	251	6.73%
8	その他	26	9.09%	123	4.50%	2	0.45%	0	0.00%	151	4.05%
	回答施設合計	286		2734		443		267		3730	

1-74. 輸血副作用発生症例を血液センターへ報告されていますか

番号	項目	0床		1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	報告のあった症例は原則としてすべてセンターへ報告している	38	14.73%	423	16.37%	43	9.95%	12	4.51%	516	14.58%
2	中等度以上の副作用症例のみ報告している	8	3.10%	193	7.47%	100	23.15%	92	34.59%	393	11.10%
3	主治医が必要と判断した場合報告している	159	61.63%	1413	54.68%	262	60.65%	155	58.27%	1989	56.19%
4	通常はセンターへ報告していない	53	20.54%	555	21.48%	27	6.25%	7	2.63%	642	18.14%
	回答施設合計	258		2584		432		266		3540	

1-75. 血漿分画製剤による副作用の報告体制について

番号	項目	0床		1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	輸血部門に報告する体制	3	1.18%	51	1.95%	32	7.55%	44	17.32%	130	3.67%
2	薬剤部門に報告する体制	12	4.71%	705	26.99%	237	55.90%	147	57.87%	1101	31.06%
3	検査部門に報告する体制	8	3.14%	153	5.86%	30	7.08%	17	6.69%	208	5.87%
4	輸血療法委員会に報告する体制	8	3.14%	364	13.94%	27	6.37%	6	2.36%	405	11.42%
5	リスクマネジメント委員会等に報告する体制	27	10.59%	272	10.41%	13	3.07%	10	3.94%	322	9.08%
6	主治医がカルテに記載するのみ	117	45.88%	597	22.86%	24	5.66%	5	1.97%	743	20.96%
7	副作用の報告体制がない	29	11.37%	276	10.57%	46	10.85%	15	5.91%	366	10.32%
8	その他	51	20.00%	194	7.43%	15	3.54%	10	3.94%	270	7.62%
	回答施設合計	255		2612		424		254		3545	

12) 輸血製剤の適正使用について

1-76. 輸血製剤の適正使用に関する、病院としての取り組みは

番号	項目	0床		1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	輸血療法委員会等で検討し、病院全体で取り組んでいる。	37	13.81%	1040	38.73%	315	71.43%	228	86.04%	1620	44.27%
2	レセプト減点になるものについてののみ、指導している。	7	2.61%	126	4.69%	13	2.95%	5	1.89%	151	4.13%
3	病院全体での取組はなく、個々の医師にまかされている。	224	83.58%	1519	56.57%	113	25.62%	32	12.08%	1888	51.60%
	回答施設合計	268		2685		441		265		3659	

1-77. 輸血製剤の適正使用を浸透させるために行った具体的な取り組みは **複数回答**

番号	項目	0床		1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	マニュアルの配布	124	58.77%	1683	75.34%	350	83.73%	229	89.11%	2386	76.47%
2	輸血前・後の評価システム導入	20	9.48%	147	6.58%	31	7.42%	27	10.51%	225	7.21%
3	アンケート実施	4	1.90%	56	2.51%	28	6.70%	20	7.78%	108	3.46%
4	院内使用指針の改定	46	21.80%	642	28.74%	152	36.36%	95	36.96%	935	29.97%
5	輸血療法委員会の回数増加	3	1.42%	215	9.62%	72	17.22%	50	19.46%	340	10.90%
6	血漿分画製剤の輸血部門への移管	0	0.00%	34	1.52%	35	8.37%	51	19.84%	120	3.85%
7	専任の輸血責任医師の任命	6	2.84%	63	2.82%	55	13.16%	73	28.40%	197	6.31%
8	専任の輸血担当技師の任命	3	1.42%	56	2.51%	60	14.35%	83	32.30%	202	6.47%
9	医療保険委員会への参加	2	0.95%	60	2.69%	14	3.35%	13	5.06%	89	2.85%
10	その他	68	32.23%	348	15.58%	43	10.29%	35	13.62%	494	15.83%
	回答施設合計	211		2234		418		257		3120	

「その他」場合、その理由を 50 文字以内で記入して下さい

別紙 設問 1-77 詳細.xls を参照

1-78. 主治医等からの血液発注量が各種指針に準拠せず、多かった場合に、「輸血責任医師」及び「輸血療法委員会等委員長」と協議し、その結果を踏まえ、「輸血責任医師」又は「輸血担当技師」が、主治医に対して使用量が多いことを指摘し、双方、十分な協議のもと理解を得た上で改善を促す体制にありますか。

番号	項目	0床		1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	44	17.46%	766	29.68%	223	51.38%	156	59.32%	1189	33.68%
2	いいえ	208	82.54%	1815	70.32%	211	48.62%	107	40.68%	2341	66.32%
	回答施設合計	252		2581		434		263		3530	

13) 輸血療法の実績について

1-79. 過去1年間(2011年1月～2011年12月)に輸血した患者数は

*患者数はのべ患者数ではなく実患者数でお答えください。

		輸血実施患者数					
項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
0床	同種血のみ	271	1	94	5.75	1557	9.29
	自己血のみ	1	6	6	6.00	6	
	同種血、自己血併用						
	合計	238	1	94	5.94	1413	9.66
1～299床	同種血のみ	2586	1	1800	69.26	179116	115.09
	自己血のみ	743	1	333	26.99	20051	42.60
	同種血、自己血併用	289	1	288	6.31	1823	19.81
	合計	2340	1	1835	80.84	189172	129.38
300～499床	同種血のみ	401	1	2094	401.22	160889	337.66
	自己血のみ	331	1	508	64.00	21184	67.90
	同種血、自己血併用	237	1	130	8.017	1900	15.32
	合計	391	1	2167	464.92	181783	375.12
500床以上	同種血のみ	231	3	8219	1083.55	250300	875.94
	自己血のみ	223	1	879	155.47	34669	125.31
	同種血、自己血併用	200	1	4053	37.61	7521	286.39
	合計	233	16	8607	1257.38	292969	1009.88
全体	同種血のみ	3489	1	8219	169.64	591862	380.17
	自己血のみ	1298	1	879	58.48	75910	84.23
	同種血、自己血併用	726	1	4053	15.49	11244	151.43
	合計	3202	1	8607	207.79	665337	454.28

1-80. 過去1年間(2011年1月～2011年12月)で、全血製剤(人全血液・LR、照射人全血血液・LR)を使用しましたか

番号	項目	0床		1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	61	21.18%	294	10.79%	17	3.92%	11	4.20%	383	10.33%
2	いいえ	227	78.82%	2431	89.21%	417	96.08%	251	95.80%	3326	89.67%
	回答施設合計	288		2725		434		262		3709	

1-81. 過去1年間(2011年1月～2011年12月)に使用された血液製剤

製剤別血液製剤使用量 (単位)							
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差	
(1) 赤血球製剤/単位	0床	262	1	2400	41.55	10886	151.87
	1～299床	2695	1	9713	405.94	1094015	676.25
	300～499床	437	2	19751	2411.76	1053939	2070.42
	500床以上	264	3	22757	7729.32	2040540	4501.11
	全体	3658	1	22757	1148.00	4199380	2473.42
(2) 血小板製剤/単位	0床	31	2	230	63.94	1982	70.74
	1～299床	1498	1	56650	578.16	866091	2177.80
	300～499床	400	10	41525	3575.41	1430165	5177.50
	500床以上	259	10	158664	16554.19	4287536	16376.21
	全体	2188	1	158664	3009.95	6585774	8107.49
(3) FFP-LR-1(120) FFP-LR-2 (240) の合算/単位	0床	6	1	25	10.33	62	8.12
	1～299床	1257	1	11452	142.08	178595	453.72
	300～499床	374	2	9874	620.88	232208	907.57
	500床以上	253	3	14707	2504.44	633623	2553.91
	全体	1890	1	14707	552.64	1044488	1339.36
(4) FFP-LR-Ap (450) FFP-5 (450) の合算/単位	0床	3	3.75	7.50	5.00	15.00	2.17
	1～299床	421	3.75	3427.50	114.23	48089.50	259.86
	300～499床	264	3.75	12101.25	457.56	120795.00	1064.35
	500床以上	228	3.75	19582.50	1610.65	367227.25	2342.69
	全体	916	3.75	19582.50	585.29	536126.75	1445.01
(5) 自己血/単位	0床	1	22	22	22.00	22	
	1～299床	765	1	2533	91.06	69662	173.18
	300～499床	357	2	1719	222.43	79408	215.17
	500床以上	246	2	2852	533.72	131296	414.60
	全体	1369	1	2852	204.81	280388	293.90

製剤別血液製剤使用量 袋 (本)							
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差	
(1) 赤血球製剤/袋	0床	253	1	271	18.94	4793	26.84
	1~299床	2592	1	4931	221.76	574793	351.89
	300~499床	431	2	10165	1241.82	535223	1054.62
	500床以上	256	3	11523	4013.39	1027429	2315.46
	全体	3532	1	11523	606.52	2142238	1279.73
(2) 血小板製剤/袋	0床	31	1	37	8.68	269	9.22
	1~299床	1440	1	5125	53.91	77636	205.70
	300~499床	392	1	3702	325.36	127540	477.62
	500床以上	252	1	15787	1519.10	382812	1471.37
	全体	2115	1	15787	278.14	588257	739.83
(3) FFP-LR-1(120) FFP-LR-2 (240) の合算/袋	0床	7	1	25	10.14	71	8.82
	1~299床	1211	1	5726	73.64	89172	231.33
	300~499床	366	1	4937	316.71	115917	473.25
	500床以上	248	3	7642	1280.99	317686	1323.84
	全体	1832	1	7642	285.40	522846	693.42
(4) FFP-LR-Ap (450) FFP-5 (450) の合算/袋	0床	3	1	2	1.33	4	0.58
	1~299床	412	1	914	30.78	12680	69.98
	300~499床	262	1	3227	122.70	32148	284.80
	500床以上	226	1	5222	432.69	97787	626.56
	全体	903	1	5222	157.94	142619	387.78
(5) 自己血/袋	0床	1	11	11	11.00	11	
	1~299床	741	1	1377	47.95	35528	91.23
	300~499床	350	1	891	115.15	40304	111.63
	500床以上	241	1	1445	289.15	69686	229.96
	全体	1333	1	1445	109.17	145529	159.31

血漿分画製剤使用量 (g)							
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差	
(6)アルブミン製剤 (4.4%、5.0%)	0床	12	0.4	1408.0	153.08	1836.9	397.29
	1～299床	632	0.1	25037.5	1243.40	785831.1	2375.80
	300～499床	294	1.0	62012.5	5468.47	1607729.7	6991.95
	500床以上	225	12.5	85600.0	18412.73	4142864.2	16804.03
	全体	1163	0.1	85600.0	5621.89	6538261.9	10594.74
(7)アルブミン製剤 (20%)	0床	17	10.0	870.0	128.24	2180.0	214.34
	1～299床	451	0.2	34590.0	1790.30	807427.1	2901.81
	300～499床	133	5.3	33900.0	5583.94	742664.4	5539.34
	500床以上	119	8	65830.0	12269.11	1460023.6	14179.43
	全体	720	0.2	65830.0	4183.74	3012295.1	7685.42
(8)アルブミン製剤 (25%)	0床	71	2.0	7512.5	536.07	38060.7	1049.43
	1～299床	1541	0.8	49200.0	2324.48	3582029.9	3898.60
	300～499床	292	2.5	115600.0	10839.01	3164990.5	10986.21
	500床以上	189	12.5	106850.0	27204.12	5141579.6	22655.84
	全体	2093	0.8	115600.0	5698.36	11926660.7	11353.57
(9)加熱人血漿蛋白	0床	1	70.0	70.0	70.00	70.0	
	1～299床	222	0.4	3800.0	603.96	134079.9	818.86
	300～499床	57	30.8	14927.0	2749.06	156696.2	3120.54
	500床以上	25	74.8	14575.0	4718.61	117965.2	4460.61
	全体	305	0.4	14927.0	1340.36	408811.3	2358.81
(10)免疫グロブリン 製剤	0床	14	0.1	60.0	10.53	147.4	15.88
	1～299床	1227	0.1	22770.0	398.64	489131.0	1129.86
	300～499床	292	0.1	10430.0	1669.02	487355.1	1664.98
	500床以上	189	2.7	26842.5	6026.25	1138961.9	5079.17
	全体	1722	0.1	26842.5	1228.57	2115595.4	2694.47

【特別集計：病床数あたりの製剤使用量】

病床数あたりの製剤別血液製剤使用量（単位） （計算式：製剤別血液製剤使用量÷病床数）							
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差	
(1) 赤血球製剤／単位	1～299床	2695	0.0076	184.8000	3.9186	10560.5207	6.8505
	300～499床	437	0.0041	48.4093	6.3473	2773.7602	5.2248
	500床以上	264	0.0005	32.0820	10.9257	2884.3953	5.1206
	全体	3396	0.0005	184.8000	4.7758	16218.6762	6.8278
(2) 血小板製剤／単位	1～299床	1498	0.0050	253.3333	4.4229	6625.5581	14.7576
	300～499床	400	0.0202	120.6935	9.3475	3738.9944	13.6913
	500床以上	259	0.013	245.6099	23.2235	6014.8899	22.9973
	全体	2157	0.0050	253.3333	7.5936	16379.4424	16.9145
(3) FFP-LR-1(120) FFP-LR-2 (240) の合算／単位	1～299床	1257	0.0056	84.1053	1.1764	1478.7973	4.0429
	300～499床	374	0.0049	28.9560	1.6264	608.2912	2.4083
	500床以上	253	0.0005	19.0953	3.4567	874.5467	3.0518
	全体	1884	0.0005	84.1053	1.5720	2961.6352	3.7256
(4) FFP-LR-Ap (450) FFP-5 (450) の合算／単位	1～299床	421	0.0133	68.5500	1.0646	448.1952	4.4609
	300～499床	264	0.0098	29.6599	1.1856	312.9982	2.6151
	500床以上	228	0.0046	13.7614	2.0759	473.3159	2.3963
	全体	913	0.0046	68.5500	1.3521	1234.5093	3.5697
(5) 自己血／単位	1～299床	765	0.0079	33.3289	0.8079	618.0346	2.0070
	300～499床	357	0.0052	4.4190	0.5868	209.4821	0.5625
	500床以上	246	0.0038	2.9352	0.7597	186.8962	0.5376
	全体	1368	0.0038	33.3289	0.7415	1014.4129	1.5473

【特別集計：病床数あたりの製剤使用量】

病床数あたりの製剤別血漿分画製剤使用量 (g) (計算式：製剤別血液製剤使用量÷病床数)							
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差	
(6)アルブミン製剤 (4.4%、5.0%)	1～299床	632	0.0018	390.7895	9.3641	5918.0802	23.5880
	300～499床	294	0.0033	151.9914	14.2768	4197.3730	17.7551
	500床以上	225	0.0234	146.6500	25.1762	5664.6422	21.1229
	全体	1151	0.0018	390.7895	13.7099	15780.0954	22.5544
(7)アルブミン製剤 (20%)	1～299床	451	0.0035	628.9091	17.0435	7686.6278	38.2200
	300～499床	133	0.0177	101.8018	14.8468	1974.6251	14.8551
	500床以上	119	0.0121	113.5955	18.1088	2154.9501	20.7964
	全体	703	0.0035	628.9091	16.8083	11816.2030	32.4289
(8)アルブミン製剤 (25%)	1～299床	1541	0.0075	700.0000	22.8547	35219.0955	41.6995
	300～499床	292	0.0052	376.5472	29.3367	8566.3263	32.5453
	500床以上	189	0.0214	143.8089	37.1608	7023.3934	26.6036
	全体	2022	0.0052	700.0000	25.1280	50808.8152	39.5397
(9)加熱人血漿蛋白	1～299床	222	0.0042	99.0000	4.7452	1053.4254	9.2811
	300～499床	57	0.0833	37.3175	7.2958	415.8621	7.9930
	500床以上	25	0.0756	29.1500	7.5357	188.3919	8.0215
	全体	304	0.0042	99.0000	5.4529	1657.6794	9.0053
(10)免疫グロブリン 製剤	1～299床	1227	0.0010	153.3146	3.2687	4010.6747	8.9870
	300～499床	292	0.0003	26.0593	4.3772	1278.1366	4.2934
	500床以上	189	0.0044	37.6780	8.2570	1560.5743	5.9285
	全体	1708	0.0003	153.3146	4.0102	6849.3856	8.2119

1-82. 過去1年間(2011年1月～2011年12月)診療科別製剤別使用実績

(1)心臓血管外科

製剤別血液製剤使用量 (単位)							
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差	
(1) 赤血球製剤/単位	0床						
	1～299床	87	2	10025	848.39	73810	1368.58
	300～499床	109	4	14630	959.47	104582	1811.79
	500床以上	191	4	8308	1382.87	264129	1241.86
	全体	387	2	14630	1143.47	442521	1467.11
(2) 血小板製剤/単位	0床						
	1～299床	71	4	13850	1160.45	82392	1844.07
	300～499床	100	10	27045	1202.50	120250	2848.49
	500床以上	188	15	12690	1692.86	318258	1845.02
	全体	359	4	27045	1450.97	520900	2179.80
(3) FFP-LR-1(120) FFP-LR-2 (240) の合算/単位	0床						
	1～299床	70	4	9902	743.21	52025	1304.71
	300～499床	95	6	7908	609.11	57865	976.14
	500床以上	180	2	8270	878.22	158079	1046.75
	全体	345	2	9902	776.72	267969	1088.73
(4) FFP-LR-Ap (450) FFP-5 (450) の合算/単位	0床						
	1～299床	25	3.75	6060.00	426.95	10673.75	1211.66
	300～499床	38	3.75	8145.00	708.58	26926.20	1952.88
	500床以上	99	3.75	6708.75	560.31	55471.00	1001.35
	全体	162	3.75	8145.00	574.51	93070.95	1308.96
(5) 自己血/単位	0床						
	1～299床	35	2	900	83.29	2915	176.84
	300～499床	54	2	382	53.04	2864	76.28
	500床以上	101	1	410	68.88	6957	85.05
	全体	190	1	900	67.03	12736	105.79

(1)心臓血管外科

血漿分画製剤使用量 (g)							
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差	
(6)アルブミン製剤 (4.4%、5.0%)	0床						
	1～299床	45	50.0	17775.0	2961.92	133286.5	3714.59
	300～499床	74	12.5	49337.5	3031.48	224329.3	6778.42
	500床以上	144	10	77000.0	4863.41	700330.5	7603.61
	全体	263	10.0	77000.0	4022.61	1057946.3	6894.49
(7)アルブミン製剤 (20%)	0床						
	1～299床	14	30.0	42475.0	3911.96	54767.5	11207.30
	300～499床	25	8.0	6140.0	920.32	23008.0	1513.58
	500床以上	57	4	5210.0	1291.39	73609	1367.11
	全体	96	4.0	42475.0	1576.92	151384.5	4453.56
(8)アルブミン製剤 (25%)	0床						
	1～299床	47	1.3	9417.5	1762.67	82845.6	1978.87
	300～499床	55	25.0	15350.0	2052.53	112889.4	3027.56
	500床以上	110	73.8	21275.0	3037.37	334110.8	3957.30
	全体	212	1.3	21275.0	2499.27	529845.8	3407.82
(9)加熱人血漿蛋白	0床						
	1～299床	7	11.0	2541.0	897.29	6281.0	1166.05
	300～499床	8	35.2	1694.0	573.28	4586.2	541.12
	500床以上	12	5.0	11396.0	1512.28	18147.3	3311.19
	全体	27	5.0	11396.0	1074.61	29014.5	2281.54
(10)免疫グロブリン 製剤	0床						
	1～299床	46	5.0	2425.0	177.17	8149.6	357.82
	300～499床	44	5.0	1350.0	119.81	5271.5	224.36
	500床以上	91	5.0	1702.5	188.01	17108.6	285.04
	全体	181	5.0	2425.0	168.67	30529.7	292.32

(2)呼吸器外科

製剤別血液製剤使用量（単位）							
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差	
(1) 赤血球製剤／単位	0床						
	1～299床	57	2	590	54.02	3079	94.99
	300～499床	95	2	596	67.96	6456	90.69
	500床以上	152	2	1272	113.62	17269	133.35
	全体	304	2	1272	88.17	26804	117.27
(2) 血小板製剤／単位	0床						
	1～299床	22	10	520	102.50	2255	139.20
	300～499床	53	10	370	70.85	3755	70.61
	500床以上	112	4	660	108.90	12196	118.49
	全体	187	4	660	97.39	18206	110.65
(3) FFP-LR-1(120) FFP-LR-2 (240) の合算／単位	0床						
	1～299床	18	2	112	17.94	323	25.36
	300～499床	45	2	96	25.00	1125	23.59
	500床以上	104	2	358	48.46	5040	62.29
	全体	167	2	358	38.85	6488	52.71
(4) FFP-LR-Ap (450) FFP-5 (450) の合算／単位	0床						
	1～299床	4	3.75	7.50	5.69	22.75	2.10
	300～499床	9	11.25	311.35	56.69	510.23	96.52
	500床以上	38	3.75	277.50	54.49	2070.5	67.14
	全体	51	3.75	311.35	51.05	2603.48	70.75
(5) 自己血／単位	0床						
	1～299床	2	4	44	24.00	48	28.28
	300～499床						
	500床以上	17	1	161	28.35	482	44.98
	全体	19	1	161	27.89	530	42.95

(2)呼吸器外科

血漿分画製剤使用量 (g)							
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差	
(6)アルブミン製剤 (4.4%、5.0%)	0床						
	1～299床	16	11.0	262.5	83.88	1342.0	71.00
	300～499床	35	12.5	5325.0	420.73	14725.5	1009.62
	500床以上	98	12.5	11437.5	576.68	56514.3	1307.34
	全体	149	11.0	11437.5	487.13	72581.8	1174.22
(7)アルブミン製剤 (20%)	0床						
	1～299床	8	10.0	900.0	258.75	2070.0	315.30
	300～499床	20	30.0	600.0	164.50	32900.0	158.06
	500床以上	36	10	1874.0	347.47	12509.0	445.74
	全体	64	10.0	1874.0	279.21	17869.0	368.58
(8)アルブミン製剤 (25%)	0床						
	1～299床	19	12.5	1000.0	223.03	4237.5	235.23
	300～499床	26	12.5	1575.0	322.40	8382.3	400.78
	500床以上	71	12.5	2462.5	463.98	32940.3	506.63
	全体	116	12.5	2462.5	392.76	45560.1	456.97
(9)加熱人血漿蛋白	0床						
	1～299床	3	11.0	154.0	99.00	297.0	77.00
	300～499床	9	44.0	2880.0	433.67	3903.0	926.09
	500床以上	6	33.0	374.0	154.00	924.0	119.69
	全体	18	11	2880.0	284.67	5124	657.55
(10)免疫グロブリン 製剤	0床						
	1～299床	15	5.0	155.0	37.83	567.5	46.74
	300～499床	15	3.0	317.5	57.87	868.0	75.67
	500床以上	49	3.5	385.0	70.32	3445.5	81.39
	全体	79	3.0	385.0	61.78	4881.0	75.20

(3)消化器外科

製剤別血液製剤使用量（単位）							
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差	
(1) 赤血球製剤／単位	0床	6	3	36	16.83	101	12.27
	1～299床	642	1	1458	197.44	126759	208.21
	300～499床	186	6	2194	438.59	81577	296.27
	500床以上	177	83	3198	934.83	165464	512.00
	全体	1011	1	3198	369.83	373901	407.08
(2) 血小板製剤／単位	0床	1	140	140	140.00	140	
	1～299床	341	3	6801	127.95	43630	389.87
	300～499床	172	10	1170	205.27	35306	195.68
	500床以上	174	10	5690	663.47	115444	761.00
	全体	688	3	6801	282.73	194520	529.84
(3) FFP-LR-1(120) FFP-LR-2 (240) の合算／単位	0床	2	6	8	7.00	14	1.41
	1～299床	366	2	1158	84.69	30985	134.95
	300～499床	164	2	1576	189.98	31157	235.52
	500床以上	165	8	6975	536.47	88518	757.49
	全体	697	2	6975	216.18	150674	437.55
(4) FFP-LR-Ap (450) FFP-5 (450) の合算／単位	0床						
	1～299床	104	3.75	3600.00	97.09	10097.03	355.90
	300～499床	65	3.75	1736.25	183.98	11958.63	300.82
	500床以上	92	1.00	2887.50	428.10	39384.98	558.03
	全体	261	1.00	3600.00	235.40	61440.64	450.44
(5) 自己血／単位	0床						
	1～299床	36	1	150	12.25	441	24.94
	300～499床	36	2	277	26.58	957	55.16
	500床以上	67	1	296	48.70	3263	67.79
	全体	139	1	296	33.53	4661	58.05

(3)消化器外科

血漿分画製剤使用量 (g)							
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差	
(6)アルブミン製剤 (4.4%、5.0%)	0床	1	12.5	12.5	12.50	12.5	
	1～299床	195	5.0	6512.5	648.35	126428.0	922.57
	300～499床	104	11.0	21562.5	1992.80	207250.7	2848.64
	500床以上	130	25.0	48588.0	6640.39	863250.5	8251.12
	全体	430	5.0	48588.0	2783.59	1196941.7	5436.41
(7)アルブミン製剤 (20%)	0床						
	1～299床	122	10.0	6650.0	886.90	108202.2	1148.89
	300～499床	44	12.0	6790.0	1790.02	78761.0	1756.02
	500床以上	59	20.0	14510.0	3125.42	184400.0	3520.61
	全体	225	10.0	14510.0	1650.50	371363.2	2325.65
(8)アルブミン製剤 (25%)	0床	2	37.5	250.0	143.75	287.5	150.26
	1～299床	324	10.5	22650.0	1137.27	368475.8	1853.91
	300～499床	91	50.0	18275.0	2481.01	225771.9	2849.04
	500床以上	99	12.5	50950.0	7275.89	720312.5	7855.41
	全体	516	10.5	50950.0	2548.15	1314847.7	4570.43
(9)加熱人血漿蛋白	0床						
	1～299床	84	11.0	3550.0	503.22	42270.6	716.27
	300～499床	21	15.0	10087.0	1816.79	38152.5	2328.85
	500床以上	12	11.0	11946.0	1705.55	20466.6	3407.08
	全体	117	11.0	11946.0	862.31	100889.7	1653.73
(10)免疫グロブリン 製剤	0床						
	1～299床	259	5.0	4275.0	123.59	32010.3	289.30
	300～499床	90	2.5	2440.0	187.33	16860.5	319.93
	500床以上	88	2.5	1630.5	432.43	38054.0	440.92
	全体	437	2.5	4275.0	198.92	86924.8	351.59

(4)脳神経外科

製剤別血液製剤使用量（単位）							
項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(1) 赤血球製剤／単位	0床	1	28	28	28.00	28	
	1～299床	288	2	770	66.91	19269	86.99
	300～499床	209	2	422	81.31	16994	75.98
	500床以上	210	2	677	159.06	33402	122.04
	全体	708	2	770	98.44	69693	103.74
(2) 血小板製剤／単位	0床						
	1～299床	129	1	575	59.39	7661	73.02
	300～499床	138	5	350	66.67	9200	64.69
	500床以上	190	10	1400	163.79	31120	198.65
	全体	457	1	1400	104.99	47981	146.91
(3) FFP-LR-1(120) FFP-LR-2 (240) の合算／単位	0床						
	1～299床	137	2	172	21.57	2955	25.77
	300～499床	143	2	362	36.45	5212	52.64
	500床以上	183	1	380	47.89	8763	50.36
	全体	463	1	380	36.57	16930	46.51
(4) FFP-LR-Ap (450) FFP-5 (450) の合算／単位	0床						
	1～299床	29	3.57	120.00	23.89	692.82	30.65
	300～499床	33	3.75	333.75	38.23	1261.50	63.59
	500床以上	52	3.75	693.75	68.34	3553.75	115.20
	全体	114	3.57	693.75	48.32	5508.07	87.95
(5) 自己血／単位	0床						
	1～299床	40	2	192	21.73	869	39.81
	300～499床	31	2	323	21.23	658	58.67
	500床以上	80	1	1248	57.60	4608	163.93
	全体	151	1	1248	40.63	6135	124.82

(4)脳神経外科

血漿分画製剤使用量 (g)							
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差	
(6)アルブミン製剤 (4.4%、5.0%)	0床						
	1～299床	64	4.0	3250.0	265.28	16973.9	487.22
	300～499床	100	2.0	4187.5	317.42	31741.5	583.45
	500床以上	139	12.5	9962.5	559.65	77791.7	1023.54
	全体	303	2.0	9962.5	417.52	126507.1	810.78
(7)アルブミン製剤 (20%)	0床						
	1～299床	47	20.0	2610.0	420.72	19773.7	570.69
	300～499床	32	10.0	1230.0	315.00	10080.0	375.59
	500床以上	61	10.0	6070.0	594.61	36271.5	1125.27
	全体	140	2.0	6070.0	472.32	66125.2	836.05
(8)アルブミン製剤 (25%)	0床						
	1～299床	137	3.7	4250.0	408.93	56023.2	628.16
	300～499床	91	5.5	3412.5	554.69	50476.8	681.26
	500床以上	112	12.5	4500.0	749.55	83949.3	879.03
	全体	340	3.7	4500.0	560.15	190449.3	745.40
(9)加熱人血漿蛋白	0床						
	1～299床	25	10.0	407.0	83.83	2095.7	115.05
	300～499床	14	17.6	4800.0	574.58	8044.1	1254.96
	500床以上	8	22.0	264.0	146.58	1172.6	72.48
	全体	47	10.0	4800.0	240.69	11312.4	708.26
(10)免疫グロブリン 製剤	0床						
	1～299床	116	2.5	1380.0	93.92	10895	188.92
	300～499床	62	1.0	1285.0	97.53	6047.0	197.30
	500床以上	90	1.5	1025.0	88.27	7944.5	126.52
	全体	268	1.0	1380.0	92.86	24886.5	172.08

(5)整形外科

製剤別血液製剤使用量（単位）							
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差	
(1) 赤血球製剤／単位	0床	3	4	14	9.67	29	5.13
	1～299床	917	1	3900	118.45	108623	179.81
	300～499床	274	2	1414	245.87	67368	183.16
	500床以上	218	10	1470	402.21	87681	249.95
	全体	1412	1	3900	186.76	263701	219.17
(2) 血小板製剤／単位	0床						
	1～299床	233	2	660	45.96	10708	67.69
	300～499床	193	5	315	60.49	11675	62.18
	500床以上	191	10	1060	151.57	28950	170.69
	全体	617	2	1060	83.20	51333	118.55
(3) FFP-LR-1(120) FFP-LR-2 (240) の合算／単位	0床						
	1～299床	279	1	587	22.84	6372	50.38
	300～499床	171	2	478	34.34	5872	51.41
	500床以上	180	1	494	54.78	9860	71.18
	全体	630	1	587	35.09	22104	58.79
(4) FFP-LR-Ap (450) FFP-5 (450) の合算／単位	0床						
	1～299床	40	3.75	307.50	26.79	1071.75	54.53
	300～499床	44	3.75	725.00	43.80	1927.25	114.02
	500床以上	63	1.00	570.00	61.70	3887.25	94.53
	全体	147	1.00	725.00	46.85	6886.25	92.88
(5) 自己血／単位	0床	1	22	22	22.00	22	
	1～299床	482	1	2533	91.27	43992	186.40
	300～499床	224	1	6800	164.22	36785	482.72
	500床以上	200	2	1234	260.73	52146	235.77
	全体	907	1	6800	146.58	132945	304.32

(5)整形外科

血漿分画製剤使用量 (g)							
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差	
(6)アルブミン製剤 (4.4%、5.0%)	0床						
	1～299床	167	0.4	2037.5	144.95	24206.7	288.45
	300～499床	128	2.5	1762.5	208.14	26641.3	300.16
	500床以上	149	12.5	2712.5	377.35	56224.7	397.82
	全体	444	0.4	2712.5	241.15	107072.7	346.30
(7)アルブミン製剤 (20%)	0床						
	1～299床	93	10.0	1810.0	167.44	15572.3	267.64
	300～499床	47	6.0	940.0	186.03	8743.5	207.29
	500床以上	54	4	2410.0	286.21	15455.5	391.93
	全体	194	4.0	2410.0	205.01	39771.3	298.63
(8)アルブミン製剤 (25%)	0床						
	1～299床	257	3.0	7862.5	350.99	90204.1	671.67
	300～499床	125	12.5	4287.5	415.16	51894.7	617.00
	500床以上	119	12.5	4712.5	582.42	69307.5	769.49
	全体	501	3.0	7862.5	421.97	211406.3	688.38
(9)加熱人血漿蛋白	0床						
	1～299床	63	2.0	1400.0	122.31	7705.3	214.09
	300～499床	19	11.0	412.5	144.95	2754.0	127.45
	500床以上	7	8.8	396.0	117.55	822.8	132.56
	全体	89	2.0	1400.0	126.77	11282.1	192.11
(10)免疫グロブリン 製剤	0床						
	1～299床	120	0.5	740.0	47.45	5694.4	96.41
	300～499床	54	2.5	660.0	60.95	3291.5	107.10
	500床以上	65	0.5	1902.5	85.35	5547.5	239.25
	全体	239	0.5	1902.5	60.81	14533.4	151.16

(6)その他外科

製剤別血液製剤使用量（単位）							
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差	
(1) 赤血球製剤／単位	0床	3	1	34	13	39	18.25
	1～299床	474	1	1410	130.95	62071	173.23
	300～499床	173	2	4650	301.21	52110	438.46
	500床以上	191	2	2372	368.89	70458	448.89
	全体	841	1	4650	219.59	184678	335.96
(2) 血小板製剤／単位	0床						
	1～299床	190	1	1600	115.63	21970	191.39
	300～499床	132	10	1220	182.86	24138	209.87
	500床以上	157	10	3360	309.62	48610	463.07
	全体	479	1	3360	197.75	94718	321.54
(3) FFP-LR-1(120) FFP-LR-2 (240) の合算／単位	0床						
	1～299床	197	2	937	63.48	12505	113.24
	300～499床	123	3	4460	160.25	19711	429.99
	500床以上	146	2	1859	210.09	30673	329.69
	全体	466	2	4460	134.95	62889	303.18
(4) FFP-LR-Ap (450) FFP-5 (450) の合算／単位	0床						
	1～299床	59	3.75	1636.25	88.50	5221.95	222.34
	300～499床	58	3.75	873.75	122.81	7123.20	201.67
	500床以上	51	3.75	2100.00	223.33	11390.00	421.12
	全体	168	3.75	2100.00	141.28	23735.15	295.47
(5) 自己血／単位	0床						
	1～299床	41	1	309	28.61	1173	61.82
	300～499床	42	2	182	16.83	707	31.82
	500床以上	90	1	375	25.97	2337	51.69
	全体	173	1	375	24.38	4217	50.32

(6)その他外科

血漿分画製剤使用量 (g)							
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差	
(6)アルブミン製剤 (4.4%、5.0%)	0床						
	1～299床	145	7.5	9012.5	598.67	86806.5	1210.76
	300～499床	110	6.0	20062.5	1646.02	181062.4	2698.00
	500床以上	125	12.5	31050.0	2626.25	328280.9	4935.91
	全体	380	6.0	31050.0	1568.82	596149.8	3369.30
(7)アルブミン製剤 (20%)	0床						
	1～299床	72	30.0	2152.5	538.15	38746.8	549.36
	300～499床	37	10.0	3850.0	921.18	34083.5	1107.62
	500床以上	46	12.0	19778.0	1811.90	83347.0	3227.92
	全体	155	10.0	19778.0	1007.60	156177.3	1941.30
(8)アルブミン製剤 (25%)	0床						
	1～299床	217	2.0	12687.5	1023.44	222087.4	1677.72
	300～499床	95	13.0	42312.5	2366.23	224791.8	5235.49
	500床以上	107	12.5	17287.5	2222.14	237768.6	3456.02
	全体	419	2.0	42312.5	1634.00	684647.8	3324.36
(9)加熱人血漿蛋白	0床						
	1～299床	45	4.0	3344.0	345.80	15561.0	738.64
	300～499床	11	22.0	10131.0	1280.84	14089.2	2963.84
	500床以上	6	187.0	1419.0	633.60	3801.6	523.40
	全体	62	4.0	10131.0	539.55	33451.8	1408.44
(10)免疫グロブリン 製剤	0床	1	5.0	5.0	5.00	5.0	
	1～299床	174	1.0	1182.5	113.72	19786.9	160.48
	300～499床	76	5.0	892.5	134.11	10192.0	146.69
	500床以上	87	5.0	5170.0	313.44	27269.4	644.67
	全体	338	1.0	5170.0	169.39	57253.3	362.47

(7)血液内科

製剤別血液製剤使用量（単位）							
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差	
(1) 赤血球製剤／単位	0床	16	2	542	51.94	831	131.86
	1～299床	302	2	3431	265.23	80099	442.72
	300～499床	129	2	5140	958.17	123604	859.95
	500床以上	177	68	17623	2350.00	415950	1762.52
	全体	624	2	17623	994.37	620484	1388.37
(2) 血小板製剤／単位	0床	5	10	370	150.00	750	147.82
	1～299床	216	2	21270	1324.38	286066	2844.50
	300～499床	121	10	163735	6427.52	777730	15802.41
	500床以上	177	50	152050	12514.76	2215113	14163.97
	全体	519	2	163735	6319.19	3279659	12379.86
(3) FFP-LR-1(120) FFP-LR-2 (240) の合算／単位	0床						
	1～299床	74	2	446	37.86	2802	64.04
	300～499床	76	2	669	112.39	8542	159.91
	500床以上	152	1	4983	277.60	42195	543.43
	全体	302	1	4983	177.28	53539	407.97
(4) FFP-LR-Ap (450) FFP-5 (450) の合算／単位	0床						
	1～299床	16	3.75	146.25	41.25	660.00	41.67
	300～499床	43	3.75	1068.75	210.53	9052.95	249.33
	500床以上	97	1.00	3675.00	384.42	37288.40	606.14
	全体	156	1.00	3675.00	301.29	47001.35	508.08
(5) 自己血／単位	0床						
	1～299床	9	2	49	16.11	145	14.46
	300～499床	17	2	91	30.53	519	24.38
	500床以上	92	2	90	25.64	2359	16.51
	全体	118	2	91	25.62	3023	17.83

(7)血液内科

血漿分画製剤使用量 (g)							
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差	
(6)アルブミン製剤 (4.4%、5.0%)	0床						
	1～299床	19	12.5	1542.5	182.39	3465.5	368.12
	300～499床	21	22.0	1112.5	198.52	4169.0	271.86
	500床以上	91	11.0	7388.0	354.92	32297.5	836.63
	全体	131	11.0	7388.0	304.82	39932.0	721.45
(7)アルブミン製剤 (20%)	0床	1	50.0	50.0	50.00	50.0	
	1～299床	23	8.0	10780.0	1090.46	25080.5	2231.15
	300～499床	17	10.0	1770.0	385.21	6548.5	422.60
	500床以上	46	20.0	12850.0	1523.83	70096.0	2281.25
	全体	87	8.0	12850.0	1169.83	101775.0	2057.85
(8)アルブミン製剤 (25%)	0床	1	500.0	500.0	500.00	500.0	
	1～299床	79	6.0	13913.0	795.70	62860.6	1740.61
	300～499床	45	12.5	78875.5	2945.50	132547.5	11658.86
	500床以上	109	25.0	42550.0	2009.73	219061.0	4303.17
	全体	234	6.0	78875.5	1773.37	414969.1	5990.73
(9)加熱人血漿蛋白	0床						
	1～299床	3	33.0	44.0	36.67	110.0	6.35
	300～499床	3	55.0	99.0	73.33	220.0	22.90
	500床以上	5	11.0	198.0	57.20	286.0	79.09
	全体	11	11.0	198.0	56.00	616.0	53.09
(10)免疫グロブリン 製剤	0床	1	60.0	60.0	60.00	60.0	
	1～299床	65	10.0	2115.0	299.20	19447.6	444.50
	300～499床	45	7.5	3131.5	705.52	31748.0	778.96
	500床以上	95	22.5	16165.0	1378.71	130977.6	1878.91
	全体	206	7.5	16165.0	884.63	182233.2	1429.28

(8)消化器内科

製剤別血液製剤使用量（単位）							
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差	
(1) 赤血球製剤／単位	0床	21	1	103	21.23	446	25.67
	1～299床	677	1	1427	158.00	106969	186.60
	300～499床	216	2	1914	517.71	111826	358.42
	500床以上	190	16	2826	766.30	145597	437.60
	全体	1104	1	2826	330.47	364838	372.65
(2) 血小板製剤／単位	0床	2	50	115	82.50	165	45.96
	1～299床	295	1	1010	127.96	37748	179.43
	300～499床	197	10	5330	277.96	54759	552.22
	500床以上	186	10	5285	417.73	77698	551.66
	全体	680	1	5330	250.54	170370	446.51
(3) FFP-LR-1(120) FFP-LR-2 (240) の合算／単位	0床						
	1～299床	239	2	516	39.20	9368	71.11
	300～499床	175	2	730	84.64	14812	112.48
	500床以上	164	4	2970	161.76	26528	272.15
	全体	578	2	2970	87.73	50708	171.35
(4) FFP-LR-Ap (450) FFP-5 (450) の合算／単位	0床						
	1～299床	57	3.75	270.00	46.01	2622.75	58.59
	300～499床	83	3.75	993.75	104.04	8635.70	185.54
	500床以上	102	1.00	3825.00	269.86	27526.00	528.55
	全体	242	1.00	3825.00	160.27	38784.45	372.62
(5) 自己血／単位	0床						
	1～299床	6	2	10	4.33	26	2.94
	300～499床	3	2	63	22.33	67	35.22
	500床以上	7	1	31	6.86	48	10.71
	全体	16	1	63	8.81	141	16.14

(8)消化器内科

血漿分画製剤使用量 (g)							
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差	
(6)アルブミン製剤 (4.4%、5.0%)	0床	1	200.0	200.0	200.00	200.0	
	1～299床	125	0.2	7187.5	295.93	36991.7	726.84
	300～499床	111	11.0	3375.0	389.10	43189.9	489.79
	500床以上	128	5.0	9220.0	682.90	87411.5	1131.47
	全体	365	0.2	9220.0	459.71	167793.1	852.98
(7)アルブミン製剤 (20%)	0床						
	1～299床	104	8.0	26800.0	1215.87	126450.8	2932.89
	300～499床	52	10.0	9740.0	2057.45	106987.5	2104.93
	500床以上	66	8.0	35730.0	3881.8	256200.0	5575.44
	全体	222	8.0	35730.0	2205.58	489638.3	3934.40
(8)アルブミン製剤 (25%)	0床	5	50.0	1162.5	422.50	2112.5	450.03
	1～299床	332	12.0	20675.0	1221.02	405378.2	1997.78
	300～499床	114	64.0	46250.0	5116.20	583247.5	7296.78
	500床以上	112	125.0	52500.0	6863.04	768660.5	6422.86
	全体	563	12.0	52500.0	3125.04	1759398.7	5196.23
(9)加熱人血漿蛋白	0床						
	1～299床	48	10.0	1510.0	156.28	7501.5	257.84
	300～499床	14	11.0	913.0	164.82	2307.5	244.35
	500床以上	8	11.0	1463.0	445.50	3564.0	526.36
	全体	70	10.0	1510.0	191.04	13373.0	305.17
(10)免疫グロブリン 製剤	0床						
	1～299床	199	0.8	1275.0	118.23	23527.6	200.38
	300～499床	91	7.5	2837.5	181.27	16496.0	357.06
	500床以上	97	5.0	1225.0	213.14	20675.0	255.48
	全体	387	0.8	2837.5	156.84	60698.6	261.27

(9)呼吸器内科

製剤別血液製剤使用量（単位）							
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差	
(1) 赤血球製剤／単位	0床	3	2	6	4.00	12	2.00
	1～299床	197	1	294	52.07	10259	64.25
	300～499床	146	2	444	94.75	13833	85.01
	500床以上	169	2	599	146.96	24836	108.29
	全体	515	1	599	95.03	48940	95.33
(2) 血小板製剤／単位	0床	1	40	40	40.00	40	
	1～299床	91	1	950	107.82	9812	172.07
	300～499床	128	10	955	159.53	20420	164.53
	500床以上	162	10	2165	278.17	45064	279.86
	全体	382	1	2165	197.21	75336	233.13
(3) FFP-LR-1(120) FFP-LR-2 (240) の合算／単位	0床						
	1～299床	41	1	5437	145.76	5976	847.11
	300～499床	52	2	114	13.14	683	17.08
	500床以上	95	1	186	26.01	2471	34.77
	全体	188	1	5437	48.56	9130	396.06
(4) FFP-LR-Ap (450) FFP-5 (450) の合算／単位	0床						
	1～299床	7	3.75	41.25	12.46	87.20	12.93
	300～499床	25	3.75	180.00	47.44	1186.00	57.76
	500床以上	42	3.75	600.00	62.68	2632.75	117.83
	全体	74	3.75	600.00	52.78	3905.95	95.55
(5) 自己血／単位	0床						
	1～299床	1	4	4	4.00	4	
	300～499床	1	4	4	4.00	4	
	500床以上	3	2	6	3.33	10	2.31
	全体	5	2	6	3.60	18	1.67

(9)呼吸器内科

血漿分画製剤使用量 (g)							
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差	
(6)アルブミン製剤 (4.4%、5.0%)	0床	1	12.0	12.0	12.00	12.0	
	1～299床	37	11.0	1360.0	170.26	6299.5	333.23
	300～499床	62	11.0	2075.0	155.86	9663.5	293.32
	500床以上	101	12.5	2037.5	237.71	24008.5	380.72
	全体	201	11.0	2075.0	198.93	39983.5	346.94
(7)アルブミン製剤 (20%)	0床						
	1～299床	45	10.0	3390.0	463.09	20839.0	760.81
	300～499床	31	40.0	2300.0	418.06	12960.0	482.17
	500床以上	42	10.0	4330.0	655.42	27527.5	871.58
	全体	118	10.0	4330.0	519.72	61326.5	744.36
(8)アルブミン製剤 (25%)	0床	2	12.5	37.5	25.00	50.0	17.68
	1～299床	114	7.5	6837.5	648.08	73881.4	1004.26
	300～499床	78	12.5	5750.0	690.02	53821.3	888.45
	500床以上	100	12.5	6747.5	995.82	99581.5	1136.12
	全体	294	7.5	6837.5	773.25	227334.2	1030.14
(9)加熱人血漿蛋白	0床						
	1～299床	11	11.0	385.0	98.65	1085.2	116.36
	300～499床	5	22.0	605.0	180.4	902.0	241.07
	500床以上	4	33.0	66.0	52.25	209.0	13.84
	全体	20	11.0	605.0	109.81	2196.2	146.53
(10)免疫グロブリン 製剤	0床	1	7.5	7.5	7.50	7.5	
	1～299床	92	0.1	1750.0	152.91	14068.0	305.55
	300～499床	62	1.5	1030.0	120.51	7471.5	190.07
	500床以上	81	7.5	1392.5	204.60	16573.0	253.67
	全体	236	0.1	1750.0	161.53	38120.0	262.01

(10)循環器内科

製剤別血液製剤使用量（単位）							
項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(1) 赤血球製剤／単位	0床	7	2	84	29.00	203	30.25
	1～299床	418	1	1149	96.67	40407	135.81
	300～499床	220	2	1344	205.43	45195	225.91
	500床以上	195	10	2628	373.83	72897	351.06
	全体	840	1	2628	188.93	158702	251.92
(2) 血小板製剤／単位	0床	1	30	30	30.00	30	
	1～299床	158	1	640	95.43	15078	119.79
	300～499床	164	6	955	135.98	22301	166.87
	500床以上	176	10	2210	258.76	45541	299.23
	全体	499	1	2210	166.23	82950	223.74
(3) FFP-LR-1(120) FFP-LR-2 (240) の合算／単位	0床						
	1～299床	124	1	440	37.78	4685	62.58
	300～499床	138	1	440	54.01	7453	82.45
	500床以上	152	2	1783	115.51	17557	192.87
	全体	414	1	1783	71.73	29695	134.83
(4) FFP-LR-Ap (450) FFP-5 (450) の合算／単位	0床						
	1～299床	25	3.75	175.00	34.21	855.25	39.23
	300～499床	44	3.75	397.50	47.27	2080.05	75.55
	500床以上	58	3.75	558.00	130.38	7562.00	155.24
	全体	127	3.75	558.00	82.66	10497.30	122.86
(5) 自己血／単位	0床						
	1～299床						
	300～499床	4	2	219	57.00	228	108.00
	500床以上	11	2	12	4.73	52	2.87
	全体	15	2	219	18.67	280	55.48

(10)循環器内科

血漿分画製剤使用量 (g)							
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差	
(6)アルブミン製剤 (4.4%、5.0%)	0床						
	1～299床	93	4.4	8300.0	363.75	33828.9	948.79
	300～499床	106	4.0	20025.0	526.25	55782.0	1985.07
	500床以上	142	5.0	7837.5	641.57	91102.8	1069.01
	全体	341	4.0	20025.0	529.95	180713.7	1395.42
(7)アルブミン製剤 (20%)	0床						
	1～299床	74	8.0	4480.0	633.53	46881.5	1014.94
	300～499床	47	10.0	4790.0	611.68	28749.0	910.49
	500床以上	53	10.0	6700.0	1114.40	59063.0	1397.61
	全体	174	8.0	6700.0	774.10	134693.5	1137.24
(8)アルブミン製剤 (25%)	0床						
	1～299床	218	12.5	7837.5	749.93	163484.0	1265.91
	300～499床	113	10.0	5125.0	860.88	97280.0	1021.59
	500床以上	114	37.5	6975.0	1266.42	144371.5	1254.43
	全体	448	10.0	7837.5	908.92	407198.0	1219.81
(9)加熱人血漿蛋白	0床						
	1～299床	24	4.0	792.0	142.41	3417.9	164.17
	300～499床	11	13.2	715.0	132.65	1459.2	203.16
	500床以上	6	22.0	682.0	209.00	1254.0	244.88
	全体	41	4.0	792.0	149.54	6131.1	184.26
(10)免疫グロブリン 製剤	0床						
	1～299床	149	1.0	720.0	86.43	12878.7	121.49
	300～499床	74	2.0	1050.0	98.86	7316.0	160.70
	500床以上	85	5.0	1365.0	138.62	11783.1	217.48
	全体	309	1.0	1365.0	103.51	31985.3	163.18

(11)腎臓内科

製剤別血液製剤使用量（単位）							
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差	
(1) 赤血球製剤／単位	0床	53	1	157	27.10	1436	36.36
	1～299床	275	2	820	92.99	25572	126.54
	300～499床	108	2	1514	150.77	16283	185.70
	500床以上	149	4	912	205.52	30622	158.92
	全体	585	1	1514	126.35	73913	153.22
(2) 血小板製剤／単位	0床	1	5	5	5.00	5	
	1～299床	75	5	2065	121.17	9088	273.39
	300～499床	74	10	520	98.11	7260	108.56
	500床以上	121	10	1605	162.34	19643	214.93
	全体	271	5	2065	132.83	35996	212.18
(3) FFP-LR-1(120) FFP-LR-2 (240) の合算／単位	0床						
	1～299床	40	2	100	22.90	916	23.08
	300～499床	50	2	220	33.52	1676	51.83
	500床以上	94	2	263	45.79	4304	61.47
	全体	184	2	263	37.48	6896	53.28
(4) FFP-LR-Ap (450) FFP-5 (450) の合算／単位	0床	1	3.75	3.75	3.75	3.75	
	1～299床	12	3.75	442.50	52.82	633.75	123.64
	300～499床	27	3.75	1230.00	128.03	3456.75	259.20
	500床以上	68	1.00	2568.75	318.28	21643.00	435.77
	全体	108	1.00	2568.75	238.31	25737.25	385.11
(5) 自己血／単位	0床						
	1～299床	1	6	6	6.00	6	
	300～499床	2	2	2	2.00	4	0.00
	500床以上	4	1	3	2.00	8	0.82
	全体	7	1	6	2.58	18	1.62

(11)腎臓内科

血漿分画製剤使用量 (g)							
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差	
(6)アルブミン製剤 (4.4%、5.0%)	0床	5	0.4	50.0	20.82	104.1	19.50
	1～299床	35	12.5	1712.5	262.19	9176.5	401.44
	300～499床	32	11.0	1025.0	156.05	4993.5	210.80
	500床以上	85	12.5	2350.0	314.42	26725.5	433.70
	全体	157	0.4	2350.0	261.15	40999.6	388.47
(7)アルブミン製剤 (20%)	0床	2	20.0	380.0	200.00	400.0	254.56
	1～299床	35	20.0	7100.0	982.27	34379.5	1633.00
	300～499床	23	1.0	33900.0	1891.35	43501.0	6989.33
	500床以上	40	20.0	4020.0	788.72	31548.5	1044.98
	全体	100	1.0	33900.0	1098.29	109829.0	3522.54
(8)アルブミン製剤 (25%)	0床	12	12.5	3350.0	338.04	4056.5	949.35
	1～299床	140	12.5	5112.5	661.35	92589.3	917.60
	300～499床	62	12.5	5050.0	919.59	57014.3	1103.43
	500床以上	90	38.0	8925.0	1616.87	145518.5	1473.71
	全体	304	12.5	8925.0	984.14	299178.6	1219.21
(9)加熱人血漿蛋白	0床						
	1～299床	5	33.0	1980.0	894.30	4471.5	976.35
	300～499床	3	8.8	451.0	164.27	492.8	248.61
	500床以上	4	8.8	660.0	175.45	701.8	323.08
	全体	12	8.8	1980.0	472.175	5666.1	724.72
(10)免疫グロブリン 製剤	0床						
	1～299床	71	1.5	2517.0	141.21	10026.0	366.16
	300～499床	42	2.5	2025.0	201.62	8468.0	442.69
	500床以上	71	5.0	830.0	170.35	12095.0	187.24
	全体	184	1.5	2517.0	166.24	30589.0	330.36

(12)神経内科

製剤別血液製剤使用量（単位）							
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差	
(1) 赤血球製剤／単位	0床	1	12	12	12.00	12	
	1～299床	89	1	159	30.12	2681	34.68
	300～499床	113	1	164	27.34	3089	26.50
	500床以上	157	2	304	34.30	5385	34.38
	全体	360	1	304	31.02	11167	32.21
(2) 血小板製剤／単位	0床	1	2	2	2.00	2	
	1～299床	38	1	315	46.87	1781	54.48
	300～499床	57	4	150	34.02	1939	32.37
	500床以上	88	10	1615	82.60	7269	197.85
	全体	184	1	1615	59.73	10991	141.56
(3) FFP-LR-1(120) FFP-LR-2 (240) の合算／単位	0床						
	1～299床	17	2	187	30.06	511	46.19
	300～499床	24	2	59	15.75	378	16.88
	500床以上	68	2	112	18.40	1251	23.91
	全体	109	2	187	19.63	2140	27.44
(4) FFP-LR-Ap (450) FFP-5 (450) の合算／単位	0床						
	1～299床	4	11.25	386.25	108.75	435.00	185.06
	300～499床	15	3.75	625.00	75.62	1134.25	154.85
	500床以上	46	3.75	427.50	91.11	4191.25	104.90
	全体	65	3.75	625.00	88.62	5760.50	121.07
(5) 自己血／単位	0床						
	1～299床	1	12	12	12.00	12	
	300～499床	1	2	2	2.00	2	
	500床以上	1	4	4	4.00	4	
	全体	3	2	12	6.00	18	5.30

(12)神経内科

血漿分画製剤使用量 (g)							
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差	
(6)アルブミン製剤 (4.4%、5.0%)	0床	2	50.0	250.0	150.00	300.0	141.42
	1～299床	34	10.0	900.0	199.82	6794.0	218.10
	300～499床	40	12.5	3662.5	238.91	9556.5	594.61
	500床以上	84	10.0	9087.5	894.75	75159	1885.28
	全体	160	10.0	9087.5	573.81	91809.5	1437.67
(7)アルブミン製剤 (20%)	0床						
	1～299床	34	12.0	8975.0	689.26	23434.7	1544.63
	300～499床	11	50.0	860.0	383.64	4220.0	270.38
	500床以上	34	8.0	2140.0	381.56	12973.0	486.93
	全体	79	8.0	8975.0	514.27	40627.7	1068.89
(8)アルブミン製剤 (25%)	0床	3	312.0	2137.5	1058.17	3174.5	957.27
	1～299床	108	3.7	8137.5	836.46	90337.2	1420.34
	300～499床	62	25.0	23162.5	952.01	59024.5	3032.36
	500床以上	87	12.5	18412.5	811.32	70585.0	2161.94
	全体	260	3.7	23162.5	858.16	223121.2	2135.80
(9)加熱人血漿蛋白	0床	1	70.0	70.0	70.00	70.0	
	1～299床	8	11.0	1397.0	202.63	1621.0	483.45
	300～499床	5	8.8	457.5	163.66	818.3	180.55
	500床以上	3	11.0	55.0	36.67	110.0	22.90
	全体	17	8.8	1397.0	154.08	2619.3	338.68
(10)免疫グロブリン 製剤	0床	1	12.5	12.5	12.50	12.5	
	1～299床	100	2.5	13640.0	609.97	60996.5	1658.23
	300～499床	73	2.5	8820.0	901.45	65806.0	1359.61
	500床以上	96	2.5	13145.0	2395.03	229923.0	2510.22
	全体	270	2.5	13640.0	1321.25	356738.0	2094.24

(13) 膠原病内科

製剤別血液製剤使用量 (単位)							
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差	
(1) 赤血球製剤／単位	0床						
	1～299床	21	1	470	49.00	1029	102.60
	300～499床	25	2	254	35.52	888	50.35
	500床以上	77	2	372	83.25	6410	75.25
	全体	123	1	470	67.70	8327	78.59
(2) 血小板製剤／単位	0床						
	1～299床	6	2	860	184.50	1107	334.96
	300～499床	14	10	385	85.00	1190	100.48
	500床以上	69	10	1120	263.46	18179	284.75
	全体	89	2	1120	230.07	20476	273.65
(3) FFP-LR-1(120) FFP-LR-2 (240) の合算／単位	0床	1	4	4	4.00	4	
	1～299床	4	1	51	15.75	63	23.68
	300～499床	6	2	31	11.17	67	10.40
	500床以上	53	2	655	67.45	3575	127.27
	全体	64	1	655	57.95	3709	117.68
(4) FFP-LR-Ap (450) FFP-5 (450) の合算／単位	0床						
	1～299床	2	70.00	78.75	74.375	148.75	6.19
	300～499床	5	15.00	570.00	222.00	1110.00	272.48
	500床以上	36	4.00	1027.50	265.47	9557.00	304.89
	全体	43	4.00	1027.50	251.53	10815.75	293.77
(5) 自己血／単位	0床						
	1～299床						
	300～499床						
	500床以上	3	4	106	65.33	196	54.05
	全体	3	4	106	65.33	196	54.05

(13) 膠原病内科

血漿分画製剤使用量 (g)							
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差	
(6)アルブミン製剤 (4.4%、5.0%)	0床						
	1～299床	3	22.0	425.0	174.67	524.0	218.53
	300～499床	7	12.5	50.0	24.57	172.0	14.48
	500床以上	42	12.5	3213.0	376.43	15810.0	612.64
	全体	52	12.5	3213.0	317.42	16506.0	565.22
(7)アルブミン製剤 (20%)	0床						
	1～299床	3	28.0	210.0	99.33	298.0	97.17
	300～499床	4	50.0	1550.0	507.50	2030.0	702.01
	500床以上	21	10.0	1892.5	387.26	8132.5	470.23
	全体	28	10.0	1892.5	373.59	10460.5	480.01
(8)アルブミン製剤 (25%)	0床						
	1～299床	10	37.5	3980.0	897.95	8979.5	1190.24
	300～499床	14	12.5	987.5	219.64	3075.0	287.84
	500床以上	46	12.5	2962.5	904.03	41585.5	897.36
	全体	70	12.5	3980.0	766.29	53640.0	895.18
(9)加熱人血漿蛋白	0床						
	1～299床	1	220.0	220.0	220.00	220.0	
	300～499床						
	500床以上	3	22.0	55.0	40.33	121.0	16.80
	全体	4	22.0	220.0	85.25	341.0	90.87
(10)免疫グロブリン 製剤	0床						
	1～299床	17	2.5	1267.5	228.25	3880.3	327.43
	300～499床	14	12.5	1585.0	393.04	5502.5	520.80
	500床以上	42	5.0	2926.5	678.19	28484.0	703.53
	全体	73	2.5	2926.5	518.72	37866.8	626.48

(14)その他内科

		製剤別血液製剤使用量（単位）					
項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(1) 赤血球製剤／単位	0床	50	2	146	28.94	1447	33.03
	1～299床	1014	1	1932	151.21	153326	194.01
	300～499床	223	2	2790	369.52	82402	539.60
	500床以上	187	2	5732	457.46	85545	907.37
	全体	1474	1	5732	218.94	322720	434.52
(2) 血小板製剤／単位	0床	12	3	200	54.00	648	64.00
	1～299床	498	1	12540	209.26	104211	748.03
	300～499床	157	10	8600	635.55	99781	1222.89
	500床以上	158	10	37275	1175.92	185794	3875.83
	全体	825	1	37275	473.25	390434	1904.54
(3) FFP-LR-1(120) FFP-LR-2 (240) の合算／単位	0床						
	1～299床	290	1	330	28.74	8336	43.44
	300～499床	112	2	1159	104.12	11661	177.28
	500床以上	111	2	2225	128.41	14254	260.12
	全体	513	1	2225	66.77	34251	156.09
(4) FFP-LR-Ap (450) FFP-5 (450) の合算／単位	0床						
	1～299床	78	3.75	310.00	34.63	2701.10	47.37
	300～499床	45	3.75	808.30	145.38	6542.30	187.94
	500床以上	62	3.75	1722.25	231.77	14369.75	340.47
	全体	185	3.75	1722.25	127.64	23613.15	234.97
(5) 自己血／単位	0床						
	1～299床	9	2	150	22.44	202	48.51
	300～499床	7	2	400	65.00	455	147.96
	500床以上	10	2	30	11.30	113	10.93
	全体	26	2	400	29.62	770	80.95

(14)その他内科

血漿分画製剤使用量 (g)							
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差	
(6)アルブミン製剤 (4.4%、5.0%)	0床	2	5.0	34.0	19.50	39.0	20.51
	1～299床	142	1.3	5375	347.98	49413.5	780.72
	300～499床	87	11.0	3487.5	332.99	28969.7	525.40
	500床以上	104	12.5	10987.5	459.66	47805.0	1202.82
	全体	335	1.3	10987.5	376.80	126227.2	882.22
(7)アルブミン製剤 (20%)	0床	7	30.0	1250.0	264.29	1850.0	441.51
	1～299床	157	0.2	23730.0	1160.85	182252.7	2414.30
	300～499床	46	10.0	6200.0	1234.64	56793.4	1598.98
	500床以上	43	8.0	12216.0	1401.40	60260.0	2525.82
	全体	253	0.2	23730.0	1190.34	301156.1	2272.69
(8)アルブミン製剤 (25%)	0床	14	12.5	1812.5	424.29	5940.0	552.02
	1～299床	439	0.2	24575.0	1229.58	539784.5	2174.68
	300～499床	106	10.0	10512.5	2101.93	222804.8	2554.62
	500床以上	92	12.5	16450.0	2380.82	219035.5	3883.95
	全体	651	0.2	24575.0	1517.00	987564.8	2569.42
(9)加熱人血漿蛋白	0床						
	1～299床	52	7.0	738.0	133.57	6945.6	157.54
	300～499床	9	11.0	1595.0	274.00	2466.0	515.36
	500床以上	5	11.0	1848.0	427.48	2137.4	796.02
	全体	66	7.0	1848.0	174.98	11549.0	314.30
(10)免疫グロブリン 製剤	0床	2	0.1	0.3	0.20	0.4	0.14
	1～299床	313	0.1	1520.0	136.38	42687.3	232.51
	300～499床	93	0.1	7842.5	354.72	32988.6	883.59
	500床以上	76	5.0	6802.0	623.79	47408.2	1164.75
	全体	484	0.1	7842.5	254.31	123084.5	653.45

(15)産婦人科

製剤別血液製剤使用量（単位）							
項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(1) 赤血球製剤／単位	0床	1	136	136	136.00	136	
	1～299床	290	1	428	38.06	11037	55.14
	300～499床	206	2	586	108.95	22442	107.58
	500床以上	212	4	1660	326.88	69298	261.40
	全体	709	1	1660	145.15	102913	199.81
(2) 血小板製剤／単位	0床						
	1～299床	69	2	710	55.32	3817	97.48
	300～499床	136	10	2715	98.69	13422	246.50
	500床以上	192	10	1075	218.78	42006	218.31
	全体	397	2	2715	149.23	59245	223.81
(3) FFP-LR-1(120) FFP-LR-2 (240) の合算／単位	0床	1	10	10	10.00	10	
	1～299床	140	1	252	21.85	3058	30.82
	300～499床	135	2	262	39.80	5373	52.57
	500床以上	183	2	864	95.49	17474	122.56
	全体	459	1	864	56.46	25915	90.15
(4) FFP-LR-Ap (450) FFP-5 (450) の合算／単位	0床						
	1～299床	24	3.00	168.75	29.73	713.50	41.10
	300～499床	37	3.75	273.75	36.52	1351.30	54.86
	500床以上	65	3.75	405.00	83.20	5408.25	92.17
	全体	126	3.00	405.00	59.31	7473.05	78.39
(5) 自己血／単位	0床						
	1～299床	125	1	721	44.19	5524	83.40
	300～499床	160	1	1700	55.91	8945	146.97
	500床以上	188	2	865	99.16	18642	107.85
	全体	473	1	1700	70.00	33111	119.56

(15)産婦人科

血漿分画製剤使用量 (g)							
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差	
(6)アルブミン製剤 (4.4%、5.0%)	0床						
	1～299床	46	4.0	625.0	90.59	4167.3	124.69
	300～499床	93	5.0	2187.5	227.19	21128.4	365.47
	500床以上	144	12.5	7002.0	544.23	78373.0	740.15
	全体	283	4.0	7002.0	366.32	103668.7	599.00
(7)アルブミン製剤 (20%)	0床						
	1～299床	26	2.0	400.0	105.85	2752.0	101.00
	300～499床	29	10.0	1200.0	227.17	6588.0	280.05
	500床以上	56	10.0	6370.0	573.87	32136.5	991.81
	全体	111	2.0	6370.0	373.66	41476.5	746.42
(8)アルブミン製剤 (25%)	0床						
	1～299床	51	8.0	5062.5	199.76	10188.0	707.93
	300～499床	71	5.0	1162.5	190.54	13528.5	222.97
	500床以上	113	12.5	6712.5	756.28	85459.8	1024.11
	全体	235	5.0	6712.5	464.58	109176.3	838.52
(9)加熱人血漿蛋白	0床						
	1～299床	14	11.0	297.0	58.21	815.0	74.65
	300～499床	14	1.0	528.0	216.36	3029.0	195.02
	500床以上	9	1.8	2519.0	474.42	4269.8	833.54
	全体	37	1.0	2519.0	219.29	8113.8	443.30
(10)免疫グロブリン 製剤	0床						
	1～299床	19	2.0	225.0	24.58	467.0	51.92
	300～499床	35	5.0	485.0	40.59	1420.5	80.20
	500床以上	80	2.5	890.0	110.67	8853.9	137.53
	全体	134	2.0	890.0	80.16	10741.4	121.07

(16)泌尿器科

製剤別血液製剤使用量（単位）							
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差	
(1) 赤血球製剤／単位	0床	15	2	200	31.33	470	51.38
	1～299床	339	1	954	73.39	24880	101.17
	300～499床	241	2	1314	150.97	36383	160.24
	500床以上	213	13	1280	295.69	62983	199.23
	全体	808	1	1314	154.35	124716	175.23
(2) 血小板製剤／単位	0床	1	30	30	30.00	30	
	1～299床	122	2	1445	76.00	9272	140.25
	300～499床	174	10	600	94.67	16472	109.21
	500床以上	198	10	2415	267.58	52980	316.85
	全体	495	2	2415	159.10	78754	238.64
(3) FFP-LR-1(120) FFP-LR-2 (240) の合算／単位	0床						
	1～299床	98	1	266	16.76	1642	29.78
	300～499床	126	2	763	33.52	4224	76.66
	500床以上	167	2	465	50.63	8456	65.22
	全体	391	1	763	36.63	14322	64.04
(4) FFP-LR-Ap (450) FFP-5 (450) の合算／単位	0床						
	1～299床	22	3.75	105.00	18.35	403.80	26.88
	300～499床	49	3.75	510.00	55.45	2717.25	109.37
	500床以上	64	3.75	3562.50	150.40	9625.75	457.41
	全体	135	3.75	3562.50	94.42	12746.80	325.22
(5) 自己血／単位	0床						
	1～299床	174	2	265	43.91	7640	48.44
	300～499床	202	2	19200	174.50	35250	1347.40
	500床以上	188	1	838	123.49	23217	119.10
	全体	564	1	19200	117.21	66107	810.21

(16)泌尿器科

血漿分画製剤使用量 (g)							
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差	
(6)アルブミン製剤 (4.4%、5.0%)	0床						
	1～299床	62	0.1	950.0	142.39	8828.0	194.30
	300～499床	103	5.0	2275.0	204.02	21013.2	313.90
	500床以上	138	12.5	6788.0	532.12	73433.2	794.40
	全体	303	0.1	6788.0	340.84	103274.4	598.65
(7)アルブミン製剤 (20%)	0床	1	125.0	125.0	125.00	125.0	
	1～299床	32	4.0	1270.0	201.41	6445.0	300.42
	300～499床	39	10.0	1490.0	193.85	7560.0	266.41
	500床以上	53	10.0	5140.0	651.71	34540.5	1246.97
	全体	125	4.0	5140.0	389.36	48670.5	864.59
(8)アルブミン製剤 (25%)	0床	1	100.0	100.0	100.00	100.0	
	1～299床	95	12.5	8125.0	306.63	29129.7	911.67
	300～499床	87	12.5	3102.5	331.43	28834.5	486.68
	500床以上	110	12.5	6162.0	524.79	57727.0	788.04
	全体	293	12.5	8125.0	395.19	115791.2	761.26
(9)加熱人血漿蛋白	0床						
	1～299床	21	2.0	253.0	72.42	1520.8	72.99
	300～499床	14	11.0	627.0	161.11	2255.5	193.95
	500床以上	8	11.0	1584.0	468.88	3751.0	538.82
	全体	43	2.0	1584.0	175.05	7527.3	290.42
(10)免疫グロブリン 製剤	0床						
	1～299床	97	3.0	750.0	74.64	7239.6	149.27
	300～499床	75	2.5	307.5	57.05	4279.0	65.80
	500床以上	97	2.5	3282.5	163.51	15860.9	356.80
	全体	269	2.5	3282.5	101.78	27379.5	238.72

(17)小児科

製剤別血液製剤使用量（単位）							
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差	
(1) 赤血球製剤／単位	0床						
	1～299床	48	1	854	37.54	1802	125.42
	300～499床	100	1	544	31.91	3191	69.66
	500床以上	181	1	1339	192.30	34807	243.31
	全体	329	1	1339	120.97	39800	206.04
(2) 血小板製剤／単位	0床						
	1～299床	26	4	3800	293.81	7639	838.82
	300～499床	57	10	6960	284.62	16224	945.46
	500床以上	159	2	18115	1611.00	256149	2520.24
	全体	242	2	18115	1157.07	280012	2200.27
(3) FFP-LR-1(120) FFP-LR-2 (240) の合算／単位	0床						
	1～299床	26	1	579	41.92	1090	115.09
	300～499床	55	1	166	25.47	1401	38.56
	500床以上	153	2	928	94.65	14482	142.08
	全体	234	1	928	72.53	16973	126.03
(4) FFP-LR-Ap (450) FFP-5 (450) の合算／単位	0床						
	1～299床	1	4.00	4.00	4.00	4.00	
	300～499床	6	7.50	90.00	25.63	153.75	32.38
	500床以上	38	2.00	536.25	95.12	3614.50	129.90
	全体	45	2.00	536.25	83.83	3772.25	122.57
(5) 自己血／単位	0床						
	1～299床	4	1	74	21.25	85	35.30
	300～499床	5	1	92	36.40	182	40.69
	500床以上	44	1	128	13.84	609	22.46
	全体	53	1	128	16.53	876	25.73

(17)小児科

血漿分画製剤使用量 (g)							
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差	
(6)アルブミン製剤 (4.4%、5.0%)	0床						
	1～299床	10	4.0	2232.5	307.00	307.0	690.66
	300～499床	28	11.0	9562.5	554.64	15529.9	1841.54
	500床以上	100	10	3412.5	431.65	43165.4	585.67
	全体	138	4.0	9562.5	447.57	61765.3	975.46
(7)アルブミン製剤 (20%)	0床						
	1～299床	17	20.0	982.0	171.30	2912.0	247.51
	300～499床	32	10.0	1110.0	157.87	5051.7	240.29
	500床以上	63	3.0	5484.0	509.52	32100.0	938.23
	全体	112	3.0	5484.0	357.71	40063.7	739.29
(8)アルブミン製剤 (25%)	0床						
	1～299床	28	12.5	32525.0	1455.06	40741.7	6102.97
	300～499床	60	5.0	39887.5	940.36	56421.6	5131.20
	500床以上	107	12.5	12166.3	1059.63	113380.2	1927.63
	全体	195	5.0	39887.5	1079.72	210543.5	3904.85
(9)加熱人血漿蛋白	0床						
	1～299床	4	132.0	330.0	204.05	816.2	87.18
	300～499床	2	11.0	26.4	18.70	37.4	10.89
	500床以上	7	11.0	1276.0	292.03	2044.2	447.56
	全体	13	11.0	1276.0	222.91	2897.8	334.55
(10)免疫グロブリン 製剤	0床						
	1～299床	122	0.5	1919.0	270.15	32958.5	339.42
	300～499床	109	1.5	4072.5	513.73	55996.3	615.70
	500床以上	116	57.5	6215.5	1270.17	147339.4	979.70
	全体	347	0.5	6215.5	680.96	236294.2	813.84

(18)耳鼻科(頭頸部)

製剤別血液製剤使用量 (単位)							
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差	
(1) 赤血球製剤/単位	0床						
	1~299床	26	2	339	18.73	487	65.47
	300~499床	94	2	160	21.70	2040	28.67
	500床以上	184	1	1165	70.45	12962	106.28
	全体	304	1	1165	50.95	15489	89.51
(2) 血小板製剤/単位	0床						
	1~299床	4	10	130	42.50	170	58.52
	300~499床	37	5	340	40.95	1515	56.97
	500床以上	107	10	570	88.66	9487	103.21
	全体	148	5	570	75.49	11172	94.88
(3) FFP-LR-1(120) FFP-LR-2 (240) の合算/単位	0床						
	1~299床	3	6	328	114.67	344	184.76
	300~499床	13	1	56	13.54	176	14.22
	500床以上	79	1	466	25.33	2001	60.57
	全体	95	1	466	26.54	2521	63.79
(4) FFP-LR-Ap (450) FFP-5 (450) の合算/単位	0床						
	1~299床						
	300~499床	4	3.75	37.50	17.19	68.75	16.02
	500床以上	23	3.75	131.25	23.25	534.75	29.88
	全体	27	3.75	131.25	22.35	603.50	28.10
(5) 自己血/単位	0床						
	1~299床						
	300~499床	2	4	15	9.50	19	7.78
	500床以上	22	1	119	13.64	300	28.31
	全体	24	1	119	13.29	319	27.12

(18)耳鼻科(頭頸部)

血漿分画製剤使用量 (g)							
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差	
(6)アルブミン製剤 (4.4%、5.0%)	0床						
	1~299床	2	12.5	25.0	18.75	37.5	8.84
	300~499床	28	12.5	975.0	156.11	4371.0	260.66
	500床以上	102	12.5	7788.0	409.69	41788.5	872.41
	全体	132	12.5	7788.0	349.98	46197.0	783.13
(7)アルブミン製剤 (20%)	0床						
	1~299床	2	6.7	100.0	53.35	106.7	65.97
	300~499床	14	10.0	390.0	140.71	1970.0	115.39
	500床以上	39	10.0	2730.0	280.44	10937.0	513.88
	全体	55	6.7	2730.0	236.61	13013.7	440.60
(8)アルブミン製剤 (25%)	0床						
	1~299床	3	25.0	600.0	229.17	687.5	321.70
	300~499床	19	25.0	2350.0	456.58	8675.0	686.91
	500床以上	82	12.5	2487.5	428.68	35151.5	558.88
	全体	104	12.5	2487.5	428.02	44514.0	575.68
(9)加熱人血漿蛋白	0床						
	1~299床	1	11.0	11.0	11.00	11.0	
	300~499床	3	62.5	594.0	325.17	975.5	265.80
	500床以上	5	11.0	407.0	103.40	517.0	170.70
	全体	9	11.0	594.0	167.06	1503.5	217.22
(10)免疫グロブリン 製剤	0床						
	1~299床	10	1.2	245.0	94.87	948.7	78.34
	300~499床	11	5.0	112.5	49.55	545.0	36.57
	500床以上	48	2.5	745.9	63.45	3045.4	119.73
	全体	69	1.2	745.9	65.78	4539.1	105.30

(19)救急科

製剤別血液製剤使用量（単位）							
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差	
(1) 赤血球製剤／単位	0床						
	1～299床	67	2	2986	185.30	12415	485.38
	300～499床	86	2	3230	298.88	25704	434.12
	500床以上	166	4	4949	945.36	156929	1026.88
	全体	319	2	4949	611.44	195048	877.09
(2) 血小板製剤／単位	0床						
	1～299床	26	10	1710	220.77	5740	429.58
	300～499床	58	10	6150	299.66	17380	826.05
	500床以上	147	5	4015	747.38	109865	897.60
	全体	231	5	6150	575.69	132985	867.70
(3) FFP-LR-1(120) FFP-LR-2 (240) の合算／単位	0床						
	1～299床	25	2	1658	201.88	5047	456.76
	300～499床	58	2	1151	136.07	7892	193.66
	500床以上	134	2	3266	587.73	78756	746.20
	全体	217	2	3266	422.56	91695	648.49
(4) FFP-LR-Ap (450) FFP-5 (450) の合算／単位	0床						
	1～299床	11	3.75	131.62	39.81	437.87	47.33
	300～499床	27	3.75	835.00	122.56	3309.25	185.59
	500床以上	75	3.75	12543.75	460.30	34522.75	1491.98
	全体	113	3.75	12543.75	338.67	38269.87	1228.37
(5) 自己血／単位	0床						
	1～299床	1	2	2	2	2	
	300～499床	1	8	8	8	8	
	500床以上	5	4	10	6.6	33	2.79
	全体	7	2	10	6.1	43	2.97

(19)救急科

血漿分画製剤使用量 (g)							
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差	
(6)アルブミン製剤 (4.4%、5.0%)	0床						
	1～299床	22	12.5	7250.0	822.75	18100.5	1907.43
	300～499床	47	12.5	18462.5	1079.82	50751.5	2743.99
	500床以上	113	12.5	27950.0	2688.62	303814.2	4475.54
	全体	182	12.5	27950.0	2047.62	372666.2	3925.85
(7)アルブミン製剤 (20%)	0床						
	1～299床	7	20.0	3000.0	506.57	3546.0	1101.58
	300～499床	13	4.0	2290.0	614.15	7984.0	779.94
	500床以上	37	4	19270.0	1501.78	55566.0	3208.99
	全体	57	4.0	19270.0	1177.12	67096.0	2660.77
(8)アルブミン製剤 (25%)	0床						
	1～299床	16	3.7	5287.5	716.64	11466.2	1458.00
	300～499床	37	12.5	7337.5	1113.39	41195.6	1777.46
	500床以上	89	12.5	21725.0	2503.56	222817.2	3684.95
	全体	142	3.7	21725.0	1939.99	275479.0	3171.30
(9)加熱人血漿蛋白	0床						
	1～299床	3	77.0	275.0	146.67	440.0	111.28
	300～499床	8	11.0	1683.0	488.25	3906.0	575.13
	500床以上	8	77.0	3223.0	1508.10	12064.8	1167.26
	全体	19	11.0	3223.0	863.73	16410.8	996.37
(10)免疫グロブリン 製剤	0床						
	1～299床	13	2.5	544.0	125.31	1629.0	178.84
	300～499床	26	5.0	947.5	154.58	4019.0	221.86
	500床以上	62	5.0	1542.5	295.28	18307.5	356.91
	全体	101	2.5	1542.5	237.18	23955.5	315.19

(20)血液浄化療法科(血漿交換等)

		製剤別血液製剤使用量 (単位)					
項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(1) 赤血球製剤/単位	0床	56	2	2400	85.30	4777	318.37
	1~299床	199	2	3200	96.73	19250	245.36
	300~499床	49	2	642	77.63	3804	108.57
	500床以上	39	6	947	114.21	4454	164.83
	全体	343	2	3200	94.13	32285	236.50
(2) 血小板製剤/単位	0床	1	30	30	30.00	30	
	1~299床	36	10	385	69.17	2490	89.37
	300~499床	19	8	1156	126.26	2399	263.78
	500床以上	13	10	440	175.77	2285	147.65
	全体	69	8	1156	104.40	7204	167.99
(3) FFP-LR-1(120) FFP-LR-2 (240) の合算/単位	0床	1	20	20	20.00	20	
	1~299床	33	2	1396	86.19	2844	249.19
	300~499床	24	4	358	86.21	2069	103.40
	500床以上	23	4	1574	209.48	4818	392.24
	全体	81	2	1574	120.38	9751	271.04
(4) FFP-LR-Ap (450) FFP-5 (450) の合算/単位	0床	1	1.00	1.00	1.00	1.00	
	1~299床	35	3.75	1942.50	170.65	5972.70	322.60
	300~499床	55	3.75	3375.50	348.44	19164.00	555.00
	500床以上	51	22.50	3348.75	712.81	36353.50	759.27
	全体	142	1.00	3375.50	433.04	61491.20	630.08
(5) 自己血/単位	0床						
	1~299床	3	2	120	41.33	124	68.13
	300~499床	1	20	20	20.00	20	
	500床以上						
	全体	4	2	120	36.00	144	56.64

(20)血液浄化療法科(血漿交換等)

血漿分画製剤使用量 (g)							
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差	
(6)アルブミン製剤 (4.4%、5.0%)	0床	1	50.0	50.0	50.00	50.0	
	1～299床	20	11.0	737.5	158.00	3160.0	212.90
	300～499床	10	10.0	412.5	159.75	1597.5	170.50
	500床以上	13	25.0	13712.5	1797.15	23363.0	3707.86
	全体	44	10.0	13712.5	640.24	28170.5	2106.52
(7)アルブミン製剤 (20%)	0床	3	40.0	870.0	323.33	970.0	473.53
	1～299床	12	2.0	1130.0	312.67	3752.0	318.12
	300～499床	7	50.0	2500.0	478.57	3350.0	903.15
	500床以上	10	10.0	6660.0	962.80	9628.0	2048.33
	全体	32	2.0	6660.0	553.13	17700.0	1228.51
(8)アルブミン製剤 (25%)	0床	16	12.5	2250.0	579.69	9275.0	614.29
	1～299床	70	12.5	4300.0	692.11	48447.5	998.04
	300～499床	22	12.5	1975.0	471.59	10375.0	505.81
	500床以上	21	10.0	24275.0	1795.68	37709.3	5238.62
	全体	129	10.0	24275.0	820.21	105806.8	2259.28
(9)加熱人血漿蛋白	0床						
	1～299床	4	11.0	400.0	119.25	477.0	188.31
	300～499床						
	500床以上						
	全体	4	11.0	400.0	119.25	477.0	188.31
(10)免疫グロブリン 製剤	0床	2	2.5	2.5	2.50	5.0	0.00
	1～299床	22	5.0	645.0	72.27	1590.0	135.57
	300～499床	7	2.5	57.5	35.00	245.0	20.26
	500床以上	6	5.0	215.0	64.23	385.4	78.34
	全体	37	2.5	645.0	60.15	2225.4	109.74

(21)その他診療科

		製剤別血液製剤使用量 (単位)					
項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(1) 赤血球製剤／単位	0床	31	2	206	40.39	1252	54.98
	1～299床	283	1	960	75.33	21319	149.07
	300～499床	154	1	1114	69.04	10632	123.93
	500床以上	170	2	4651	231.65	39380	549.09
	全体	638	1	4651	113.77	72583	314.28
(2) 血小板製剤／単位	0床	5	2	155	63.40	317	61.10
	1～299床	78	4	1200	122.51	9556	207.66
	300～499床	74	10	730	104.08	7702	159.21
	500床以上	123	2	4820	333.22	40986	687.95
	全体	280	2	4820	209.15	58561	487.58
(3) FFP-LR-1(120) FFP-LR-2 (240) の合算／単位	0床	3	1	25	12.67	38	12.01
	1～299床	63	2	498	46.83	2950	82.91
	300～499床	73	2	645	57.68	4211	111.11
	500床以上	99	2	2278	187.99	18611	410.83
	全体	238	1	2278	108.45	25810	282.67
(4) FFP-LR-Ap (450) FFP-5 (450) の合算／単位	0床						
	1～299床	24	2.00	345.00	58.98	1415.50	95.57
	300～499床	19	3.75	176.40	39.46	749.65	50.18
	500床以上	52	3.75	1957.50	121.17	6300.87	288.58
	全体	95	2.00	1957.50	89.12	8466.02	221.81
(5) 自己血／単位	0床						
	1～299床	18	2	127	21.61	389	35.94
	300～499床	13	2	356	49.54	644	96.16
	500床以上	35	1	634	71.40	2499	134.62
	全体	66	1	634	53.52	3532	109.46

(21)その他診療科

血漿分画製剤使用量 (g)							
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差	
(6)アルブミン製剤 (4.4%、5.0%)	0床	4	25.0	1408.0	400.50	1602.0	673.06
	1～299床	44	11.0	4240.0	443.89	19531.1	793.15
	300～499床	54	11.0	8862.5	759.85	41031.9	1723.99
	500床以上	104	12.5	32412.5	1205.73	125396.0	3541.83
	全体	206	11.0	32412.5	910.49	187561.0	2704.05
(7)アルブミン製剤 (20%)	0床						
	1～299床	30	4.0	4660.0	667.23	20017.0	1223.11
	300～499床	21	10.0	1260.0	257.90	5416.0	349.77
	500床以上	36	10.0	2560.0	385.72	13886.0	567.45
	全体	87	4.0	4660.0	451.95	39319.0	831.36
(8)アルブミン製剤 (25%)	0床	6	37.5	7512.5	1475.00	8850.0	2970.04
	1～299床	99	7.4	18500.0	896.92	88794.6	2119.82
	300～499床	67	12.5	24250.0	1149.28	77001.7	4133.17
	500床以上	90	12.5	14537.5	976.21	87859.3	1927.66
	全体	262	7.4	24250.0	1001.93	262505.6	2731.00
(9)加熱人血漿蛋白	0床						
	1～299床	11	15.0	671.0	237.50	2612.5	237.84
	300～499床	7	11.0	1485.0	520.14	3641.0	542.31
	500床以上	5	22.0	1201.2	343.64	1718.2	483.81
	全体	23	11.0	1485.0	346.60	7971.7	404.99
(10)免疫グロブリン 製剤	0床	2	2.5	27.5	15.00	30.0	17.68
	1～299床	62	1.5	2710.0	208.73	12941.3	432.71
	300～499床	44	2.5	2965.0	151.06	6646.8	445.32
	500床以上	78	2.5	4750.5	484.59	37798.4	815.20
	全体	186	1.5	4750.5	308.69	57416.5	638.49

1-83. 過去1年間(2011年1月～2011年12月)に200ml(1単位)の赤血球製剤を使用しましたか

番号	項目	0床		1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	143	48.31%	1954	70.09%	369	84.25%	258	96.99%	2724	71.91%
2	いいえ	153	51.69%	834	29.91%	69	15.75%	8	3.01%	1064	28.09%
	回答施設合計	296		2788		438		266		3788	

1-84. 過去1年間(2011年1月～2011年12月)200ml(1単位)の赤血球製剤の使用実績

200ml(1単位)赤血球製剤の使用実績							
項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
200ml(1単位)赤血球製剤/袋	0床	128	1	200	10.35	1325	20.35
	1～299床	1820	1	1061	48.00	87368	87.90
	300～499床	347	1	2901	115.34	40024	236.41
	500床以上	238	1	2323	215.29	51238	325.15
	全体	2533	1	2901	71.04	179955	160.93

1-85. 過去1年間(2011年1月～2011年12月)で200ml(1単位)の赤血球製剤を使用した目的は 複数回答

番号	項目	0床		1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	小児科	0	0.00%	33	1.75%	75	20.78%	165	64.45%	273	10.34%
2	新生児	0	0.00%	24	1.27%	57	15.79%	152	59.38%	233	8.83%
3	高齢・低体重者	41	30.15%	902	47.83%	136	37.67%	94	36.72%	1173	44.45%
4	成人の外科	4	2.94%	396	21.00%	75	20.78%	61	23.83%	536	20.31%
5	成人の血液内科	23	16.91%	174	9.23%	56	15.51%	64	25.00%	317	12.01%
6	その他の科の成人	51	37.50%	660	34.99%	114	31.58%	71	27.73%	896	33.95%
7	その他	36	26.47%	549	29.11%	155	42.94%	78	30.47%	818	31.00%
	回答施設合計	136		1886		361		256		2639	

「その他」場合、その理由を50文字以内で記入して下さい

別紙 設問 1-85 詳細.xls を参照

【2011年輸血業務・血液製剤年間使用量に関する総合的調査】

1-86. 過去1年間(2011年1月～2011年12月)で200ml(1単位)の赤血球製剤を発注したにもかかわらず400ml(2単位)の赤血球製剤が納品されたことがありますか

番号	項目	0床		1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	9	6.43%	79	4.10%	10	2.79%	19	7.42%	117	4.36%
2	いいえ	131	93.57%	1847	95.90%	349	97.21%	237	92.58%	2564	95.64%
	回答施設合計	140		1926		359		256		2681	

1-87. 過去1年間(2011年1月～2011年12月)で400ml(2単位)の赤血球製剤を発注しにもかかわらず200ml(1単位)の赤血球製剤が納品されたことがありますか

番号	項目	0床		1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	37	26.81%	917	47.96%	196	53.70%	138	54.55%	1288	48.28%
2	いいえ	101	73.19%	995	52.04%	169	46.30%	115	45.45%	1380	51.72%
	回答施設合計	138		1912		365		253		2668	

1-88. 200ml(1単位)の赤血球製剤の必要性や利便性についてご意見がございましたら、以下に記入してください。

別紙 設問 1-88 詳細.xls を参照

1-89. 過去1年間(2011年1月～2011年12月)に使用されずに廃棄された血液製剤

		製剤別血液製剤廃棄量 (単位)					
項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(1) 赤血球製剤／単位	0床	41	1	200	16.32	669	44.92
	1～299床	1558	1	1140	39.67	61809	76.98
	300～499床	391	1	852	92.13	36024	90.16
	500床以上	250	1	675	101.72	25429	96.39
	全体	2240	1	1140	55.33	123931	85.33
(2) 血小板製剤／単位	0床						
	1～299床	172	1	210	24.60	4232	31.59
	300～499床	215	1	220	32.78	7048	34.16
	500床以上	215	4	1320	79.99	17197	119.29
	全体	602	1	1320	47.30	28477	79.82
(3) FFP-LR-1(120) FFP-LR-2 (240) の合算／単位	0床	3	2	10	5.33	16	4.16
	1～299床	585	1	168	14.21	8310	16.76
	300～499床	320	1	167	20.69	6620	19.96
	500床以上	223	1	465	43.64	9731	47.75
	全体	1131	1	465	21.82	24677	28.82
(4) FFP-LR-Ap (450) FFP-5 (450) の合算／単位	0床						
	1～299床	118	3.75	63.75	12.04	1421.25	11.47
	300～499床	124	3.75	157.50	17.93	2223.75	21.00
	500床以上	131	3.75	112.50	29.51	3866.25	24.79
	全体	373	3.75	157.50	20.14	7511.25	21.34
(5) 自己血／単位	0床						
	1～299床	420	1	405	19.70	8273	41.78
	300～499床	307	1	428	39.00	11972	50.50
	500床以上	227	2	1006	115.68	26259	134.64
	全体	954	1	1006	48.75	46504	85.76

製剤別血液製剤廃棄量 袋 (本)							
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差	
(1) 赤血球製剤/袋	0床	37	1	200	8.30	307	32.66
	1~299床	1503	1	464	20.87	31365	37.57
	300~499床	386	1	319	48.16	18589	45.12
	500床以上	246	1	385	52.29	12863	50.59
	全体	2172	1	464	29.06	63124	42.71
(2) 血小板製剤/袋	0床						
	1~299床	168	1	21	2.38	400	3.07
	300~499床	212	1	21	2.92	619	2.86
	500床以上	211	1	128	7.61	1606	11.58
	全体	591	1	128	4.44	2625	7.68
(3) FFP-LR-1(120) FFP-LR-2 (240) の合算/袋	0床	3	1	6	4.00	12	2.65
	1~299床	564	1	220	8.06	4546	12.67
	300~499床	315	1	85	10.70	3371	10.69
	500床以上	221	1	251	22.61	4996	25.30
	全体	1103	1	251	11.72	12925	16.53
(4) FFP-LR-Ap (450) FFP-5 (450) の合算/袋	0床						
	1~299床	117	1	17	3.20	374	3.07
	300~499床	124	1	42	4.78	593	5.60
	500床以上	131	1	30	7.87	1031	6.61
	全体	372	1	42	5.37	1998	5.70
(5) 自己血/袋	0床						
	1~299床	408	1	204	10.92	4456	23.36
	300~499床	302	1	214	20.48	6185	26.04
	500床以上	222	1	507	60.58	13449	71.41
	全体	932	1	507	25.85	24090	45.42

血漿分画製剤廃棄量 (g)							
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差	
(6)アルブミン製剤 (4.4%、5.0%)	0床	2	25.0	500.0	262.50	525.0	335.88
	1～299床	82	4.4	418.0	37.18	3048.4	60.05
	300～499床	43	11.0	125.0	25.99	1117.7	20.69
	500床以上	72	5.0	402.8	45.21	3255.3	57.37
	全体	199	4.4	500.0	39.93	7946.4	62.22
(7)アルブミン製剤 (20%)	0床	2	10.0	20.0	15.00	30.0	7.07
	1～299床	18	10.0	890.0	94.47	1700.5	208.59
	300～499床	17	4.0	580.0	49.82	847.0	137.07
	500床以上	26	4.0	40.0	15.00	390.0	8.95
	全体	63	4.0	890	47.10	2967.5	133.91
(8)アルブミン製剤 (25%)	0床	3	12.5	50.0	29.17	87.5	19.09
	1～299床	55	2.0	412.5	47.44	2609	88.22
	300～499床	45	2.5	187.5	29.72	1337.5	32.77
	500床以上	50	2.0	738.6	71.09	3554.6	141.44
	全体	153	2.0	738.6	49.60	7588.6	99.04
(9)加熱人血漿蛋白	0床						
	1～299床	44	4.4	220.0	31.60	1390.4	38.29
	300～499床	5	11.0	12.5	11.30	56.5	0.67
	500床以上	2	11.0	11.0	11.00	22.0	0.00
	全体	51	4.4	220.0	28.80	1468.9	36.21
(10)免疫グロブリン 製剤	0床						
	1～299床	76	0.5	280.0	15.85	1204.4	43.28
	300～499床	26	0.5	62.5	6.46	168.0	11.71
	500床以上	36	0.4	37.5	7.90	284.4	7.36
	全体	138	0.4	280.0	12.01	1656.8	32.91

1-90. 血液製剤専用の放射線照射装置を設置していますか？

番号	項目	0床		1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	X線血液製剤照射装置を設置している	0	0.00%	27	0.98%	41	9.43%	68	25.86%	136	3.65%
2	γ線血液製剤照射装置を設置している	2	0.71%	13	0.47%	11	2.53%	60	22.81%	86	2.31%
3	いいえ	280	99.29%	2708	98.54%	383	88.05%	135	51.33%	3506	94.05%
	回答施設合計	282		2748		435		263		3728	

1-91. 過去1年間(2011年1月～2011年12月)に院内で照射が行なえず未照射のまま輸血が行なわれた日赤未照射製剤がありましたか

番号	項目	0床		1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	1	100.00%	6	16.22%	10	19.23%	11	8.59%	28	12.84%
2	いいえ	0	0.00%	31	83.78%	42	80.77%	117	91.41%	190	87.16%
	回答施設合計	1		37		52		128		218	

1-92. 過去1年間(2011年1月～2011年12月)に購入した日赤未照射製剤と院内で照射が行なえず未照射のまま輸血が行なわれた日赤未照射製剤の製剤別単位数を記入してください

購入した日赤未照射製剤総量 (単位)							
項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(1) 日赤未照射赤血球製剤/単位	0床						
	1～299床	4	13	1137	601.50	2406	503.82
	300～499床	10	223	5775	2950.10	29501	1817.40
	500床以上	11	2	10932	6589.18	72481	3519.68
	全体	25	2	10932	4175.52	104388	3443.37
(2) 日赤未照射血小板製剤/単位	0床						
	1～299床	2	2	25	13.50	27	16.26
	300～499床	4	40	13610	3540.00	14160	6714.13
	500床以上	6	50	16895	6722.50	40335	7719.95
	全体	12	2	16895	4543.50	54522	6787.59

【2011年輸血業務・血液製剤年間使用量に関する総合的調査】

院内で照射が行なえず未照射のまま輸血が行なわれた日赤未照射製剤量（単位）						
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(1) 日赤未照射赤血球製剤／単位	0床					
	1～299床	3	2	3	2.33	7
	300～499床	9	2	96	16.00	144
	500床以上	10	2	1514	177.90	1779
	全体	22	2	1514	87.73	1930
(2) 日赤未照射血小板製剤／単位	0床					
	1～299床					
	300～499床	1	50	50	50.00	50
	500床以上					
	全体	1	50	50	50.00	50

1-93. 日赤未照射製剤を院内で照射が行なえ無かった理由は 複数回答

番号	項目	0床		1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	緊急の輸血で照射を行なう余裕がなかった	0	0.00%	3	100.00%	7	70.00%	7	70.00%	17	73.91%
2	時間外に院内照射を行なう体制がないため	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%
3	放射線照射装置の故障のため	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%
4	高K血症の予防のため	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	1	10.00%	1	4.35%
5	その他	0	0.00%	0	0.00%	3	30.00%	2	20.00%	5	21.74%
	回答施設合計	0		3		10		10		23	

「その他」場合、その理由を50文字以内で記入して下さい

別紙 設問 1-93 詳細.xls を参照

1-94. 過去1年間(2011年1月～2011年12月)に、RhD陰性患者にRhD陽性の血液製剤(日赤赤血球性剤及び日赤血小板製剤)が輸血された事例がありましたか

番号	項目	0床		1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	0	0.00%	31	1.13%	27	6.26%	76	29.34%	134	3.60%
2	いいえ	284	100.00%	2715	98.87%	404	93.74%	183	70.66%	3586	96.40%
	回答施設合計	284		2746		431		259		3720	

1-95. 問 1-94 で、(1)はいと回答された施設にお尋ねいたします。

過去1年間(2011年1月～2011年12月)にRhD陽性血液製剤が輸血されたRhD陰性患者数を下記の欄に記入ください。

RhD陽性血液製剤が輸血されたRhD陰性患者数 男性(人)							
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差	
(1) 日赤赤血球製剤	0床						
	1～299床	3	1	1	1.00	3	0.00
	300～499床	3	1	1	1.00	3	0.00
	500床以上	6	1	1	1.00	6	0.00
	全体	12	1	1	1.00	12	0.00
(2) 日赤血小板製剤	0床						
	1～299床	12	1	1	1.00	12	0.00
	300～499床	13	1	2	1.08	14	0.28
	500床以上	45	1	3	1.24	56	0.57
	全体	70	1	3	1.17	82	0.48

RhD陽性血液製剤が輸血されたRhD陰性患者数 女性50歳以下(人)							
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差	
(1) 日赤赤血球製剤	0床						
	1～299床						
	300～499床						
	500床以上	3	1	1	1.00	3	0.00
	全体	3	1	1	1.00	3	0.00
(2) 日赤血小板製剤	0床						
	1～299床	1	1	1	1.00	1	
	300～499床	1	1	1	1.00	1	
	500床以上	9	1	2	1.22	11	0.44
	全体	11	1	2	1.18	13	0.40

【2011年輸血業務・血液製剤年間使用量に関する総合的調査】

RhD 陽性血液製剤が輸血された RhD 陰性患者数 女性 50 歳以上 (人)						
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(1) 日赤赤血球製剤	0 床					
	1～299 床	2	1	1	1.00	0.00
	300～499 床	1	1	1	1.00	
	500 床以上	4	1	1	1.00	0.00
	全体	7	1	1	1.00	0.00
(2) 日赤血小板製剤	0 床					
	1～299 床	11	1	1	1.00	0.00
	300～499 床	8	1	1	1.00	0.00
	500 床以上	34	1	4	1.24	0.65
	全体	53	1	4	1.15	0.53

1-96. 問 1-89 で、(1)はいと回答された施設にお尋ねいたします。RhD 陽性血液製剤が輸血された理由を下記の欄に記入ください。

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	緊急の輸血で血液センターからの供給が間に合わなかった	0	0.00%	15	65.22%	11	42.31%	41	55.41%	67	54.47%
2	その他	0	0.00%	8	34.78%	15	57.69%	33	44.59%	56	45.53%
	回答施設合計	0		23		26		74		123	

「その他」場合、その理由を 50 文字以内で記入して下さい

別紙 設問 1-96 詳細.xls を参照

14) 院内同種血採血について

1-97. 過去1年間(2011年1月～2011年12月)に院内同種血全血採血(末梢血幹細胞採取は除きます)を行いましたか

番号	項目	0 床		1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	1	0.34%	14	0.50%	7	1.62%	18	6.87%	40	1.06%
2	いいえ	289	99.66%	2762	99.50%	426	98.38%	244	93.13%	3721	98.94%
	回答施設合計	290		2776		433		262		3761	

1-98. 院内同種血全血採血の単位数・袋数

院内同種血全血採血の単位数・袋数							
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差	
(1) 院内同種血全血採血の単位数	0床						
	1～299床	10	3	172	37.10	371	53.27
	300～499床	7	8	57	28.29	198	18.39
	500床以上	5	4	96	38.80	194	44.54
	全体	22	3	172	34.68	763	41.36
(2) 院内同種血全血採血の袋数	0床						
	1～299床	10	2	86	22.10	221	26.17
	300～499床	7	4	29	14.86	104	9.48
	500床以上	7	2	48	18.29	128	20.02
	全体	24	2	86	18.88	453	20.14

1-99. 院内調整顆粒球の使用件数

院内調整顆粒球の使用件数							
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差	
(1) 全血由来件数	0床						
	1～299床	1	29	29	29.00	29	
	300～499床						
	500床以上	4	3	7	4.25	17	1.89
	全体	5	3	29	9.20	46	11.19
(2) アフェレーシス由来件数	0床						
	1～299床						
	300～499床						
	500床以上	7	1	7	2.29	16	2.21
	全体	7	1	7	2.29	16	2.21

1-100. 院内調製顆粒球の使用量について処理した原血液量を記載してください。

* 全血 200ml を 1 単位と換算して単位数を記入してください。

院内調製顆粒球の使用量について処理した原血液量							
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差	
(1) 全血由来単位数	0床						
	1~299床						
	300~499床						
	500床以上	4	6	14	8.50	34	3.79
	全体	4	6	14	8.50	34	3.79
(2) アフェレーシス由来単位数	0床						
	1~299床						
	300~499床						
	500床以上	5	1	252	73.00	365	101.46
	全体	5	1	252	73.00	365	101.46

1-101. 院内同種血全血採血を行った理由は 複数回答

番号	項目	0床		1~299床		300~499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	緊急時で赤十字血液センターからの赤血球製剤の供給が遅れたため、または在庫がなかったため	0	0.00%	4	40.00%	0	0.00%	0	0.00%	4	14.81%
2	緊急時で赤十字血液センターからの血小板製剤の供給が遅れたため、または在庫がなかったため	0	0.00%	2	20.00%	3	50.00%	2	18.18%	7	25.93%
3	緊急時で赤十字血液センターからの全血製剤の供給が遅れたため、または在庫がなかったため	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%
4	赤十字血液センターからの「いわゆる新鮮血」の供給がないため	0	0.00%	1	10.00%	3	50.00%	3	27.27%	7	25.93%
5	その他	0	0.00%	4	40.00%	0	0.00%	6	54.55%	10	37.04%
	回答施設合計	0		10		6		11		27	

「その他」場合、その理由を 50 文字以内で記入して下さい

別紙 設問 1-101 詳細.xls を参照

1-102. 過去1年間(2011年1月～2011年12月)に放射線未照射のまま輸血が行なわれた院内採血同種血全血製剤がありましたか

番号	項目	0床		1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	0	0.00%	7	53.85%	2	28.57%	0	0.00%	9	25.71%
2	いいえ	0	0.00%	6	46.15%	5	71.43%	15	100.00%	26	74.29%
	回答施設合計	0		13		7		15		35	

1-103. 放射線未照射のまま輸血が行なわれた院内採血同種血全血製剤の単位数・袋数

放射線未照射のまま輸血が行なわれた院内同種血全血採血の単位数・袋数							
項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(1) 院内同種血全血採血の単位数	0床						
	1～299床	6	3	82	21.00	126	30.57
	300～499床	2	4	8	6.00	12	2.83
	500床以上						
	全体	8	3	82	17.25	138	26.77
(2) 院内同種血全血採血の袋数	0床						
	1～299床	6	2	41	11.17	67	15.14
	300～499床	2	2	4	3.00	6	1.41
	500床以上						
	全体	8	2	41	9.13	73	13.36

1-104. 院内採血同種血全血製剤を院内で照射が行なえ無かった理由は **複数回答**

番号	項目	0床		1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	緊急の輸血で照射を行なう余裕がなかった	0	0.00%	2	33.33%	1	50.00%	0	0.00%	3	37.50%
2	時間外に院内照射を行なう体制がないため	0	0.00%	2	33.33%	1	50.00%	0	0.00%	3	37.50%
3	放射線照射装置の故障のため	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%
4	その他	0	0.00%	3	50.00%	0	0.00%	0	0.00%	3	37.50%
	回答施設合計	0		6		2		0		8	

「その他」場合、その理由を50文字以内で記入して下さい

別紙 設問 1-104 詳細.xls を参照

15) 貯血式自己血輸血について

1-105. 過去1年間(2011年1月～2011年12月)に貯血式自己血輸血の採血および輸血をしましたか

番号	項目	0床		1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	2	0.69%	806	28.89%	361	81.86%	253	94.76%	1422	37.55%
2	いいえ	287	99.31%	1984	71.11%	80	18.14%	14	5.24%	2365	62.45%
	回答施設合計	289		2790		441		267		3787	

1-106. 過去1年間(2011年1月～2011年12月)貯血式自己血輸血の実績(実際に輸血されたもの)

貯血式自己血輸血の実績 (単位)							
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差	
(1) 全血/単位	0床	1	22	22	22.00	22	
	1～299床	698	1	2547	90.34	63056	170.54
	300～499床	343	2	1719	216.18	74150	210.43
	500床以上	240	2	2961	458.56	110055	394.95
	全体	1282	1	2961	192.89	247283	275.45
(2) MAP/単位	0床						
	1～299床	70	2	674	72.51	5076	121.90
	300～499床	26	2	905	136.62	3552	210.03
	500床以上	64	2	1612	312.91	20026	361.26
	全体	160	2	1612	179.09	28654	278.57
(3) FFP/単位	0床						
	1～299床	35	2	320	58.17	2036	75.52
	300～499床	19	2	798	121.63	2311	218.88
	500床以上	61	2	1276	283.74	17308	315.98
	全体	115	2	1276	188.30	21655	269.50
(4) フィブリン糊 /単位	0床						
	1～299床	6	4	1166	248.33	1490	453.45
	300～499床	4	23	515	203.00	812	230.41
	500床以上	27	2	1618	244.37	6598	343.59
	全体	37	2	1618	240.54	8900	344.12
(5) 血小板糊/単位	0床						
	1～299床	1	20	20	20.00	20	
	300～499床						
	500床以上	7	1	24	9.43	66	9.69
	全体	8	1	24	10.75	86	9.72

1-107. 過去1年間(2011年1月～2011年12月)の貯血式自己血採血の症例数(実患者数)は

貯血式自己血採血の症例数(人)						
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
0床	1	6	6	6.00	6	
1～299床	752	1	356	30.07	22612	47.62
300～499床	327	1	419	71.49	23377	68.35
500床以上	229	1	890	187.18	42864	150.16
全体	1309	1	890	67.88	88859	98.57

1-108. 過去1年間(2011年1月～2011年12月)の貯血式自己血輸血採血の総件数は

貯血式自己血輸血採血の総件数						
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
0床	1	12	12	12.00	12	
1～299床	752	1	1527	50.33	37847	97.68
300～499床	334	1	965	126.06	42101	127.32
500床以上	230	1	1340	334.85	77016	256.47
全体	1317	1	1527	119.19	156976	178.47

1-109. 自己血採血を担当する看護師は **複数回答**

番号	項目	0床		1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	自己血採血専任の看護師	0	0.00%	8	1.02%	10	2.81%	37	14.92%	55	3.96%
2	非常勤の看護師	0	0.00%	25	3.18%	23	6.46%	6	2.42%	54	3.88%
3	その他の看護業務と兼任の看護師	1	100.00%	721	91.85%	316	88.76%	188	75.81%	1226	88.20%
4	看護師はいない	0	0.00%	51	6.50%	27	7.58%	30	12.10%	108	7.77%
	回答施設合計	1		785		356		248		1390	

1-110. 学会認定・自己血輸血看護師制度について 複数回答

番号	項目	0床		1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	現在申請中	0	0.00%	2	0.27%	2	0.58%	9	3.75%	13	0.97%
2	将来取得したいと思っている	0	0.00%	56	7.47%	51	14.78%	42	17.50%	149	11.14%
3	知ってるが制度の詳細がよくわからない	0	0.00%	118	15.73%	53	15.36%	17	7.08%	188	14.06%
4	今後の状況を見て判断する	1	33.33%	406	54.13%	193	55.94%	131	54.58%	731	54.67%
5	関心がない	0	0.00%	53	7.07%	28	8.12%	8	3.33%	89	6.66%
6	知らなかったので調べてみる	1	33.33%	158	21.07%	24	6.96%	4	1.67%	187	13.99%
7	自己血輸血学会認定・自己血輸血看護師がいる	0	0.00%	21	2.80%	23	6.67%	42	17.50%	86	6.43%
	回答施設合計	2		750		345		240		1337	

1-111. 静脈穿刺しているのは誰ですか

番号	項目	0床		1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	医師（医師は歯科医師を含む）	1	50.00%	348	44.16%	204	56.98%	164	65.60%	717	51.29%
2	看護師	1	50.00%	320	40.61%	89	24.86%	41	16.40%	451	32.26%
3	医師及び看護師	0	0.00%	118	14.97%	64	17.88%	45	18.00%	227	16.24%
4	臨床検査技師	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%
5	その他	0	0.00%	2	0.25%	1	0.28%	0	0.00%	3	0.21%
	回答施設合計	2		788		358		250		1398	

1-112. 問 1-111 で(1)又は(3)の場合、静脈穿刺している医師は

番号	項目	0床		1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	輸血部門の医師	0	0.00%	4	0.86%	3	1.12%	36	17.22%	43	4.56%
2	担当医	1	100.00%	440	94.83%	251	93.66%	143	68.42%	835	88.64%
3	輸血部門の医師および担当医	0	0.00%	7	1.51%	6	2.24%	21	10.05%	34	3.61%
4	その他	0	0.00%	13	2.80%	8	2.99%	9	4.31%	30	3.18%
	回答施設合計	1		464		268		209		942	

1-113. 貯血式自己血の保管管理されている場所はどこですか

番号	項目	0床		1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	輸血部門	0	0.00%	57	7.25%	128	36.06%	177	70.24%	362	25.97%
2	薬剤部	0	0.00%	84	10.69%	5	1.41%	3	1.19%	92	6.60%
3	検査室	1	100.00%	549	69.85%	220	61.97%	70	27.78%	840	60.26%
4	病棟	0	0.00%	41	5.22%	1	0.28%	0	0.00%	42	3.01%
5	外来	0	0.00%	8	1.02%	0	0.00%	0	0.00%	8	0.57%
6	日赤血液センター	0	0.00%	27	3.44%	1	0.28%	2	0.79%	30	2.15%
7	その他	0	0.00%	20	2.54%	0	0.00%	0	0.00%	20	1.43%
	回答施設合計	1		786		355		252		1394	

1-114. 自己血輸血使用時に検査として何を実施していますか 複数回答

番号	項目	0床		1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	A B O型確認のみ	1	100.00%	271	34.88%	150	41.90%	122	48.80%	544	39.25%
2	交差適合試験	0	0.00%	107	13.77%	41	11.45%	32	12.80%	180	12.99%
3	A B O型確認と交差適合試験	0	0.00%	244	31.40%	131	36.59%	83	33.20%	458	33.04%
4	コンピュータークロスマッチ	0	0.00%	46	5.92%	69	19.27%	77	30.80%	192	13.85%
5	未検査	0	0.00%	152	19.56%	20	5.59%	4	1.60%	176	12.70%
6	その他	0	0.00%	23	2.96%	10	2.79%	5	2.00%	38	2.74%
	回答施設合計	1		777		358		250		1386	

1-115. 自己血輸血に関するマニュアルはありますか

番号	項目	0床		1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	1	100.00%	721	92.20%	345	97.18%	246	98.80%	1313	94.66%
2	いいえ	0	0.00%	61	7.80%	10	2.82%	3	1.20%	74	5.34%
	回答施設合計	1		782		355		249		1387	

1-116 血管迷走神経反射(VVR)に関するマニュアルはありますか

番号	項目	0床		1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	1	100.00%	345	46.43%	210	62.69%	186	78.48%	742	56.38%
2	いいえ	0	0.00%	398	53.57%	125	37.31%	51	21.52%	574	43.62%
	回答施設合計	1		743		335		237		1316	

1-117. 輸血部門として自己血関連業務で関わっているものはありますか 複数回答

番号	項目	0床		1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	自己血採取場所の確保	0	0.00%	82	11.16%	27	7.56%	111	44.40%	220	16.38%
2	自己血採取の手伝い	1	100.00%	208	28.30%	113	31.65%	121	48.40%	443	32.99%
3	自己血採取の備品管理	1	100.00%	304	41.36%	181	50.70%	179	71.60%	665	49.52%
4	自己血の保管管理	1	100.00%	638	86.80%	354	99.16%	246	98.40%	1239	92.26%
5	自己血の外観検査	1	100.00%	437	59.46%	289	80.95%	223	89.20%	950	70.74%
6	自己血の容量確認	1	100.00%	294	40.00%	195	54.62%	168	67.20%	658	48.99%
7	自己血輸血の副作用の管理	1	100.00%	319	43.40%	261	73.11%	204	81.60%	785	58.45%
8	関わっていない	0	0.00%	61	8.30%	1	0.28%	2	0.80%	64	4.77%
	回答施設合計	1		735		357		250		1343	

1-118. 過去1年間(2011年1月～2011年12月)に血管迷走神経反射(VVR)を経験しましたか

件数	I度					II度					III度				
	0床	1～299床	300～499床	500床以上	全体	0床	1～299床	300～499床	500床以上	全体	0床	1～299床	300～499床	500床以上	全体
1件		34	17	32	83		1	10	7	18		1	3	3	7
2件		9	11	15	35			1	2	3					
3件		11	5	12	28				2	2					
4件			2	8	10				1	1					
5件		2	2	7	11										
6件		1	2	2	5										
7件			1	1	2				1	1					
8件		1	2	5	8										
9件				1	1										
10件			1	1	2										
11件			1	1	2										
12件				1	1										
16件		1			1										
18件				1	1										
20件				1	1										
21件				1	1										
施設数	0	59	44	89	192	0	1	11	13	25	0	1	3	3	7

16) 自己フィブリン糊について

1-119. 自己フィブリン糊を作成していますか

番号	項目	0床		1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	作成している	0	0.00%	4	0.54%	5	1.53%	35	14.83%	44	3.38%
2	いいえ（保険収載されたら作成する）	1	100.00%	116	15.72%	57	17.43%	45	19.07%	219	16.82%
3	いいえ（保険収載されたら検討する）	0	0.00%	46	6.23%	25	7.65%	45	19.07%	116	8.91%
4	いいえ（今後も作成する予定がない）	0	0.00%	572	77.51%	240	73.39%	111	47.03%	923	70.89%
	回答施設合計	1		738		327		236		1302	

1-120. 採取した自己血を赤血球と血漿成分に分離する際に遠心器を使用しますか

番号	項目	0床		1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	0	0.00%	3	100.00%	5	100.00%	35	100.00%	43	100.00%
2	いいえ	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%
	回答施設合計	0		3		5		35		43	

1-121. 採取した自己血を赤血球と血漿成分に分離する際の遠心器の回転数と回転時間は

遠心器の回転数 (回/分)						
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
0床						
1～299床	2	1700	3300	2500.00	5000	1131.37
300～499床	5	2000	4200	2940.00	14700	817.31
500床以上	34	2000	4800	3346.47	113780	632.36
全体	41	1700	4800	3255.61	133480	690.45

遠心器の回転時間 (分)						
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
0床						
1～299床	2	7	7	7.00	14	0.00
300～499床	5	6	20	11.60	58	5.86
500床以上	34	5	20	9.47	322	3.14
全体	41	5	20	9.61	394	3.52

1-122. 一度冷凍した血漿を解凍する際の冷蔵庫の温度と時間は

解凍時の温度 (°C)						
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
0床						
1～299床	1	5	5	5.00	5	
300～499床	5	4	5	4.20	21	0.45
500床以上	34	4	6	4.09	139	0.38
全体	40	4	6	4.13	165	0.40

解凍時間 (時間)						
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
0床						
1～299床	1	48	48	48.00	48	
300～499床	5	20	48	28.00	140	11.31
500床以上	33	8	72	24.55	810	12.71
全体	39	8	72	25.59	998	12.82

1-123. 自己クリオと乏クリオ血漿に分離する際の遠心器の温度、回転数と回転時間は

遠心機の設定温度 (°C)						
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
0床						
1～299床	1	4	4	4.00	4	
300～499床	4	1	4	2.50	10	1.29
500床以上	32	2	5	3.94	126	0.62
全体	37	1	5	3.78	140	0.82

遠心器の回転数 (回/分)						
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
0床						
1～299床	2	2500	3600	3050.00	6100	777.82
300～499床	5	2500	3500	2900.00	14500	547.72
500床以上	34	1400	4800	3139.12	106730	698.63
全体	41	1400	4800	3105.61	127330	673.94

遠心器の回転時間 (分)						
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
0床						
1～299床	2	8	30	19.00	38	15.56
300～499床	4	15	40	22.50	90	11.90
500床以上	34	6	45	23.76	808	11.91
全体	40	6	45	23.40	936	11.76

1-124. 400ml 全血由来の最終的な自己クリオの量はおおよそどれくらいですか

番号	項目	0床		1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	0～5ml 未満	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%
2	5～10ml 未満	0	0.00%	0	0.00%	3	60.00%	13	38.24%	16	40.00%
3	10～15ml 未満	0	0.00%	1	100.00%	1	20.00%	15	44.12%	17	42.50%
4	15～20ml 未満	0	0.00%	0	0.00%	1	20.00%	5	14.71%	6	15.00%
5	20ml 以上	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	1	2.94%	1	2.50%
	回答施設合計	0		1		5		34		40	

17) 抗 HBs 人免疫グロブリン(HBIG)使用状況について

1-125. 抗 HBs 人免疫グロブリン(HBIG)を管理している部門はどこですか

番号	項目	0床		1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	輸血部門	0	0.00%	10	0.41%	2	0.50%	10	4.02%	22	0.66%
2	検査部門	5	2.37%	65	2.64%	5	1.24%	4	1.61%	79	2.38%
3	薬剤部門	55	26.07%	2002	81.38%	390	96.77%	230	92.37%	2677	80.56%
4	輸血部門と薬剤部門	2	0.95%	11	0.45%	1	0.25%	1	0.40%	15	0.45%
5	検査部門と薬剤部門	1	0.47%	16	0.65%	1	0.25%	0	0.00%	18	0.54%
6	院内感染対策部門	8	3.79%	14	0.57%	0	0.00%	1	0.40%	23	0.69%
7	その他	140	66.35%	342	13.90%	4	0.99%	3	1.20%	489	14.72%
	回答施設合計	211		2460		403		249		3323	

1-126. 過去1年間(2011年1月～2011年12月)で、抗HBs人免疫グロブリン(HBIG)を使用しましたか

番号	項目	0床		1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	12	4.43%	549	21.26%	215	60.06%	169	82.44%	945	27.66%
2	いいえ	259	95.57%	2033	78.74%	143	39.94%	36	17.56%	2471	72.34%
	回答施設合計	271		2582		358		205		3416	

1-127. 過去1年間(2011年1月～2011年12月)に新生児の母子間のHBV感染予防のためにHBIGを使用しましたか

番号	項目	0床		1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	1	10.00%	199	37.83%	144	73.85%	122	84.14%	466	53.20%
2	いいえ	9	90.00%	327	62.17%	51	26.15%	23	15.86%	410	46.80%
	回答施設合計	10		526		195		145		876	

新生児の母子間のHBV感染予防のためにHBIGを使用件数(件)						
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
0床						
1～299床	187	1	36	3.51	656	4.51
300～499床	135	1	19	3.96	535	3.28
500床以上	108	1	29	6.31	682	5.04
全体	430	1	36	4.36	1873	4.45

1-128. 過去1年間(2011年1月～2011年12月)に新生児の母子間のHBV感染予防のために使用したHBIG量は

新生児の母子間のHBV感染予防のために使用したHBIG量筋注200単位製剤(本)						
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
0床	1	2	2	2.00	2	
1～299床	191	1	52	3.77	721	5.72
300～499床	137	1	19	4.67	640	3.69
500床以上	113	1	32	7.19	812	5.85
全体	442	1	52	4.92	2175	5.38

1-129. 過去1年間(2011年1月～2011年12月)にHBs抗原陽性血液の汚染事故後のB型肝炎発症予防のためにHBIGを使用しましたか

番号	項目	0床		1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	5	55.56%	256	49.42%	103	53.65%	79	56.83%	443	51.63%
2	いいえ	4	44.44%	262	50.58%	89	46.35%	60	43.17%	415	48.37%
	回答施設合計	9		518		192		139		858	

HBs抗原陽性血液の汚染事故後のB型肝炎発症予防のためにHBIGを使用した件数(件)						
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
0床	4	1	19	5.50	22	9.00
1～299床	217	1	8	1.42	309	0.91
300～499床	97	1	7	1.66	161	1.16
500床以上	73	1	42	2.85	208	5.14
全体	391	1	42	1.79	700	2.59

1-130. 過去1年間(2011年1月～2011年12月)にHBs抗原陽性血液の汚染事故後のB型肝炎発症予防のために使用したHBIG量は

HBs抗原陽性血液の汚染事故後のB型肝炎発症予防のために使用したHBIG量(本)						
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(1) 筋注 200 単位 製剤	0床	1	19	19	19.00	19
	1～299床	13	1	5	1.85	24
	300～499床	10	1	15	3.20	32
	500床以上	6	1	30	7.83	47
	全体	30	1	30	4.07	122
(2) 筋注 1000 単位 製剤	0床	2	1	1	1.00	2
	1～299床	113	1	17	1.67	189
	300～499床	45	1	16	2.02	91
	500床以上	41	1	8	2.20	90
	全体	201	1	17	1.85	372
(3) 静注 1000 単位 製剤	0床	1	1	1	1.00	1
	1～299床	118	1	9	1.53	181
	300～499床	50	1	6	1.72	86
	500床以上	34	1	17	2.91	99
	全体	203	1	17	1.81	367

1-131. 過去1年間(2011年1月～2011年12月)に肝移植術後のB型肝炎発症予防のためにHBIGを使用しましたか

番号	項目	0床		1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	1	10.00%	2	0.40%	3	1.59%	19	13.87%	25	3.01%
2	いいえ	9	90.00%	492	99.60%	186	98.41%	118	86.13%	805	96.99%
	回答施設合計	10		494		189		137		830	

肝移植術後のB型肝炎発症予防のためにHBIGを使用した件数(件)							
項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(1) 周術期	0床						
	1～299床	1	1	1	1.00	1	
	300～499床	1	1	1	1.00	1	
	500床以上	6	3	9	5.17	31	2.04
	全体	8	1	9	4.13	33	2.59
(2) 非周術期	0床	1	3	3	3.00	3	
	1～299床	2	1	2	1.50	3	0.71
	300～499床	3	1	57	20.00	60	32.05
	500床以上	18	1	102	17.61	317	31.59
	全体	24	1	102	15.96	383	29.27

1-132. 過去1年間(2011年1月～2011年12月)に肝移植術後のB型肝炎発症予防のために使用したHBIG量は

肝移植術後のB型肝炎発症予防のために使用したHBIG量静注1000単位製剤(本)						
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
0床	1	12	12	12.00	12	
1～299床	4	2	25	10.75	43	10.21
300～499床	3	1	117	46.00	138	62.22
500床以上	19	3	597	87.79	1668	147.02
全体	27	1	597	68.93	1861	127.43

18) 病院外(介護施設・在宅)輸血について

1-133. 過去1年間(2011年1月～2011年12月)で、病院外(介護施設・在宅)で輸血を行いましたか

番号	項目	0床		1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	いいえ	247	84.30%	2698	98.50%	420	99.06%	249	97.65%	3614	97.39%
2	介護施設・在宅両方で実施した	5	1.71%	9	0.33%	0	0.00%	0	0.00%	14	0.38%
3	介護施設で実施した	5	1.71%	12	0.44%	0	0.00%	1	0.39%	18	0.49%
4	在宅で実施した	36	12.29%	20	0.73%	4	0.94%	5	1.96%	65	1.75%
	回答施設合計	293		2739		424		255		3711	

1-134. 過去1年間(2011年1月～2011年12月)に行った病院外(介護施設・在宅)輸血の件数は

病院外(介護施設・在宅)輸血の件数(件)							
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差	
(1) 赤血球製剤	0床	43	1	51	7.09	305	10.31
	1～299床	32	1	24	4.28	137	5.66
	300～499床	3	2	2	2.00	6	0.00
	500床以上	6	1	12	3.50	21	4.23
	全体	84	1	51	5.58	469	8.34
(2) 血小板製剤	0床	10	1	20	6.50	65	7.12
	1～299床	2	3	4	3.50	7	0.71
	300～499床						
	500床以上	1	1	1	1.00	1	
	全体	13	1	20	5.62	73	6.42
(3) 血漿製剤	0床	6	1	24	5.50	33	9.20
	1～299床	2	1	1	1.00	2	0.00
	300～499床						
	500床以上						
	全体	8	1	24	4.38	35	8.05

1-135. 病院外(介護施設・在宅)輸血を行う場合に交差適合試験を実施していますか

番号	項目	0床		1~299床		300~499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	自院で必ず行っている	2	4.44%	27	72.97%	4	100.00%	6	100.00%	39	42.39%
2	院外の検査センターで必ず行っている	40	88.89%	8	21.62%	0	0.00%	0	0.00%	48	52.17%
3	自院もしくは院外検査センターで必ず行っている	2	4.44%	1	2.70%	0	0.00%	0	0.00%	3	3.26%
4	症例によって実施したりしなかったりする	1	2.22%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	1	1.09%
5	実施していない	0	0.00%	1	2.70%	0	0.00%	0	0.00%	1	1.09%
	回答施設合計	45		37		4		6		92	

1-136. 病院外(介護施設・在宅)輸血後の患者観察(5分後、15分後)は行っていますか

番号	項目	0床		1~299床		300~499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	病院内輸血と同様に行っている	27	62.79%	29	82.86%	4	100.00%	6	100.00%	66	75.00%
2	不十分ながら担当者が行っている	16	37.21%	6	17.14%	0	0.00%	0	0.00%	22	25.00%
3	ほとんど行っていない	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%
	回答施設合計	43		35		4		6		88	

1-137. 病院外(介護施設・在宅)輸血後の副作用発症時の対応策は決めていますか

番号	項目	0床		1~299床		300~499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	病院内輸血と同様に行っている	17	40.48%	18	52.94%	3	75.00%	3	50.00%	41	47.67%
2	連絡をもらい適切な処置をとるように決めている	23	54.76%	14	41.18%	1	25.00%	2	33.33%	40	46.51%
3	特に決めていない	2	4.76%	2	5.88%	0	0.00%	1	16.67%	5	5.81%
	回答施設合計	42		34		4		6		86	

19) 血液法及び薬事法、指針の改訂について

1-138. 「薬事法」において、特定生物由来製品使用時の製剤名、製剤番号、ロット番号、患者氏名、患者住所などを記録し、20年間保管することが義務付けられていますが、その保管方法をお答え下さい

番号	項目	0床		1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	血液製剤の伝票をそのまま綴じている	84	28.38%	473	17.20%	62	14.32%	17	6.49%	636	17.00%
2	管理簿を作って記載している	180	60.81%	1682	61.16%	111	25.64%	44	16.79%	2017	53.92%
3	コンピュータで記録している	17	5.74%	521	18.95%	247	57.04%	196	74.81%	981	26.22%
4	その他	15	5.07%	74	2.69%	13	3.00%	5	1.91%	107	2.86%
	回答施設合計	296		2750		433		262		3741	

1-139. 「薬事法」において、特定生物由来製品による感染症などの副作用が発生し、保健衛生上の危害の発生又は拡大を防止するため必要があると認めるときは、医療施設は厚生労働省に報告する事が求められていますが、このことに取り組んでいますか

番号	項目	0床		1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	取り組んでいる	135	49.27%	1551	60.80%	330	80.68%	220	89.80%	2236	64.27%
2	取り組んでいない	70	25.55%	475	18.62%	35	8.56%	12	4.90%	592	17.02%
3	現在検討中である	69	25.18%	525	20.58%	44	10.76%	13	5.31%	651	18.71%
	回答施設合計	274		2551		409		245		3479	

1-140. 「血液法」及び「薬事法」の理念並びに「輸血療法の実施に関する指針」及び「血液製剤の使用指針」について、院内に周知していますか

番号	項目	0床		1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	内容を含め十分周知している	78	27.37%	906	34.65%	231	55.13%	181	72.69%	1396	39.13%
2	内容まで十分知らせていない	141	49.47%	1434	54.84%	163	38.90%	64	25.70%	1802	50.50%
3	全くしていない	43	15.09%	162	6.20%	10	2.39%	1	0.40%	216	6.05%
4	その他	23	8.07%	113	4.32%	15	3.58%	3	1.20%	154	4.32%
	回答施設合計	285		2615		419		249		3568	

2011 年
輸血業務・輸血製剤年間使用量に関する詳細調査報告書

2011 年 05 月

一般社団法人 日本輸血・細胞治療学会

目 次

1. 2011 年輸血業務・血液製剤年間使用量詳細調査報告

【2】 輸血業務に関する詳細調査

1) はじめに	05
2) アルブミン製剤の管理体制について	06
3) アルブミン製剤の使用状況について	07
4) インフォームド・コンセントの実施について	12
5) 自己血輸血における細菌感染について	15
6) 輸血副作用の報告について	15
7) 異型適合血および輸血副作用の実態について	19
8) 輸血業務のヒヤリ・ハット事例について	24
9) 高カリウム血症の予防について	28
10) 輸血前後の感染症検査について	30
11) 輸血と HBV 感染について	37
12) 輸血と HCV 感染について	40
13) 輸血と HIV 感染について	43
14) ヘモビジランスシステムについて	44
15) 定点観測アンケート調査(洗浄置換・置換血小板について)	45
16) 疾病別輸血実施状況について	49
17) 手術時輸血製剤詳細調査	59
18) 院内成分採血細胞処理・凍結保存・保管に関する実施状況調査	66
19) 1 日赤血球輸血 10 単位以上使用の調査	67

2011年輸血業務に関する詳細調査報告

2012年05月18日

回答数（集計対象数）

(1) アンケート依頼施設数

971施設（病床数300以上）

輸血業務に関する詳細調査回答施設

690施設（71.06%）

内訳	Web	611施設（88.55%）
	手書き	79施設（11.45%）

(別紙1) 自己血輸血における細菌汚染の症例

1施設 1症例

(別紙2) 輸血過誤が行われた症例

10施設 12症例

(別紙3) ABO型異型輸血以外の溶血性副作用症例

7施設 8症例

(別紙4) 重篤な副作用症例

TRALI

25施設 29症例

重症アレルギー反応

47施設 86症例

輸血後GVHD

0施設 0症例

輸血による重篤な細菌感染症

1施設 1症例

その他

17施設 29症例

(別紙5) 輸血後感染症検査陽性者に関する調査

HBV

18施設 45症例

HCV

13施設 136症例

HIV

1施設 3症例

【2011年輸血業務・血液製剤年間使用量に関する詳細調査】

(別紙 6) 院内細胞処理・凍結保存・保管に関する調査

血縁末梢血幹細胞	85 施設
非血縁末梢血幹細胞	19 施設
自家末梢血幹細胞	136 施設
自家骨髄	21 施設
血縁者骨髄	46 施設
非血縁者骨髄	54 施設
臍帯血	41 施設
ドナーリンパ球	38 施設
顆粒球採取（アフェレシス法）	18 施設
樹状細胞用単核球採取（アフェレシス法）	11 施設
CTL（細胞障害性T細胞）採取（アフェレシス法）	9 施設
自己リンパ球増幅活性化療法のための細胞採取（アフェレシス法）	11 施設

(別紙 7) RCC10 単位以上使用の症例調査

RCC10 単位以上使用の症例	237 施設	5965 症例
-----------------	--------	---------

【病床数内訳】

番号	項目	回答数	比率
1	0床	0	0.00%
2	1床～20床未満	0	0.00%
3	20床～100床未満	5	0.72%
4	100床～200床未満	7	1.01%
5	200床～300床未満	22	3.19%
6	300床～400床未満	241	34.93%
7	400床～500床未満	156	22.61%
8	500床～600床未満	95	13.77%
9	600床～700床未満	76	11.01%
10	700床～800床未満	28	4.06%
11	800床～900床未満	22	3.19%
12	900床～1000床未満	18	2.61%
13	1000床以上	20	2.90%
	回答施設合計	690	

【2】 輸血業務に関する詳細調査

1) はじめに

2-1. 日本輸血・細胞治療学会の認定施設ですか

番号	項目	1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	1	3.13%	28	7.25%	114	45.42%	143	21.38%
2	いいえ	31	96.88%	358	92.75%	137	54.58%	526	78.62%
	回答施設合計	32		386		251		669	

2-2. 詳細項目の回答内容を確認するため事務局からの問い合わせに対応いただけますか

番号	項目	1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	20	62.50%	232	68.44%	177	76.62%	429	71.26%
2	いいえ	12	37.50%	107	31.56%	54	23.38%	173	28.74%
	回答施設合計	32		339		231		602	

2) アルブミン製剤の管理体制について

2-3. アルブミン製剤を管理している部門はどこですか

番号	項目	1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	輸血部門	1	3.03%	20	5.14%	54	21.18%	75	11.08%
2	検査部門	0	0.00%	28	7.20%	17	6.67%	45	6.65%
3	薬剤部門	30	90.91%	309	79.43%	165	64.71%	504	74.45%
4	輸血部門と薬剤部門	1	3.03%	17	4.37%	14	5.49%	32	4.73%
5	検査部門と薬剤部門	1	3.03%	14	3.60%	5	1.96%	20	2.95%
6	その他	0	0.00%	1	0.26%	0	0.00%	1	0.15%
	回答施設合計	33		389		255		677	

2-4. アルブミン製剤の使用状況を輸血部門が把握していますか

番号	項目	1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	把握している	19	59.38%	303	78.29%	236	93.65%	558	83.16%
2	把握していない	13	40.63%	84	21.71%	16	6.35%	113	16.84%
	回答施設合計	32		387		252		671	

2-5. アルブミン製剤の採用を決定している部門はどこですか

番号	項目	1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	輸血部門	0	0.00%	6	1.57%	6	2.40%	12	1.81%
2	薬剤部門	7	21.88%	113	29.66%	47	18.80%	167	25.19%
3	院内の薬剤委員会	24	75.00%	253	66.40%	191	76.40%	468	70.59%
4	経理部門	0	0.00%	1	0.26%	1	0.40%	2	0.30%
5	その他	1	3.13%	8	2.10%	5	2.00%	14	2.11%
	回答施設合計	32		381		250		663	

3) アルブミン製剤の使用状況について(規格単位ごと)

2-6. 等張製剤(4.4% 250mL 瓶、5% 250mL 瓶)について過去1年間(2011年1月～2011年12月)使用した製剤は次のどれですか

複数回答可

番号	項目	1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	国産(採血国:日本)	10	33.33%	105	29.91%	104	44.07%	219	35.49%
2	輸入(採血国:海外、献血)	9	30.00%	142	40.46%	125	52.97%	276	44.73%
3	輸入(採血国:海外、非献血)	3	10.00%	88	25.07%	49	20.76%	140	22.69%
4	遺伝子組換え	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%
5	使用実績はあるが詳細は不明	0	0.00%	3	0.85%	2	0.85%	5	0.81%
6	使用実績なし	9	30.00%	54	15.38%	11	4.66%	74	11.99%
	回答施設合計	30		351		236		617	

2-7. 等張製剤(4.4% 250mL 瓶、5% 250mL 瓶)の過去1年間(2011年1月～2011年12月)の使用実績

等張製剤(4.4% 250mL 瓶、5% 250mL 瓶)の使用量(g)							
項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
1～299 床	(1)国産(採血国:日本)	9	100.0	2354.0	960.01	8640.1	881.05
	(2)輸入(採血国:海外、献血)	9	237.5	8775.0	2800.00	25200.0	2669.49
	(3)輸入(採血国:海外、非献血)	3	110.0	2250.0	1131.33	3394.0	1073.32
	(4)遺伝子組換え						
300～499 床	(1)国産(採血国:日本)	87	12.5	14927.0	3428.65	298292.4	3283.96
	(2)輸入(採血国:海外、献血)	138	2.5	62012.5	6003.47	828479.0	7903.91
	(3)輸入(採血国:海外、非献血)	81	11.0	33775.0	4195.18	339809.5	4803.06
	(4)遺伝子組換え						
500 床以上	(1)国産(採血国:日本)	96	85.0	93900.0	11489.96	1103035.9	14824.11
	(2)輸入(採血国:海外、献血)	112	12.5	74063.0	16521.79	1850440.1	15631.37
	(3)輸入(採血国:海外、非献血)	42	407.0	92412.5	20755.80	871743.7	18104.08
	(4)遺伝子組換え						
全体	(1)国産(採血国:日本)	192	12.5	93900.0	7343.59	1409968.4	11477.49
	(2)輸入(採血国:海外、献血)	259	2.5	74063.0	10440.61	2704119.1	12928.18
	(3)輸入(採血国:海外、非献血)	126	11.0	92412.5	9642.44	1214947.2	13592.36
	(4)遺伝子組換え						

2-8. 高張製剤(20% 20mL 瓶、20% 50mL 瓶)について過去1年間(2011年1月～2011年12月)に使用した製剤は次のどれですか 複数回答可

番号	項目	1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	国産(採血国:日本)	7	25.00%	104	31.23%	101	46.33%	212	36.61%
2	輸入(採血国:海外、献血)	1	3.57%	6	1.80%	2	0.92%	9	1.55%
3	輸入(採血国:海外、非献血)	1	3.57%	25	7.51%	24	11.01%	50	8.64%
4	遺伝子組換え	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%
5	使用実績はあるが詳細は不明	0	0.00%	1	0.30%	1	0.46%	2	0.35%
6	使用実績なし	20	71.43%	214	64.26%	101	46.33%	335	57.86%
	回答施設合計	28		333		218		579	

2-9. 高張製剤(20% 20mL 瓶、20% 50mL 瓶)の過去1年間(2011年1月～2011年12月)の使用実績

等張製剤(20% 20mL 瓶、20% 50mL 瓶)の使用量(g)							
項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
1～299 床	(1)国産(採血国:日本)	6	40.0	5820.0	1903.33	11420.0	2180.05
	(2)輸入(採血国:海外、献血)	1	1087.5	1087.5	1087.50	1087.5	
	(3)輸入(採血国:海外、非献血)	1	2760.0	2760.0	2760.00	2760.0	
	(4)遺伝子組換え						
300～499 床	(1)国産(採血国:日本)	91	10.0	22280.0	5286.43	481064.7	5020.28
	(2)輸入(採血国:海外、献血)	1	3817.0	3817.0	3817.00	3817.0	
	(3)輸入(採血国:海外、非献血)	23	240.0	16560.00	6879.46	158227.5	4762.29
	(4)遺伝子組換え						
500 床以上	(1)国産(採血国:日本)	94	8.0	448600.0	15345.56	1442482.4	46807.76
	(2)輸入(採血国:海外、献血)	3	140.0	15207.0	5189.00	15567.0	8675.93
	(3)輸入(採血国:海外、非献血)	18	350.0	62400.0	12152.23	218741.0	15317.23
	(4)遺伝子組換え						
全体	(1)国産(採血国:日本)	191	8.0	448600.0	10130.72	1934967.1	33336.39
	(2)輸入(採血国:海外、献血)	5	140.0	15207.0	4094.30	20471.5	6388.59
	(3)輸入(採血国:海外、非献血)	42	240.0	62400.0	9041.15	379728.5	10829.72
	(4)遺伝子組換え						

2-10. 高張製剤(25% 20mL 瓶、25% 50mL 瓶)について過去1年間(2011年1月～2011年12月)に使用した製剤は次のどれですか 複数回答可

番号	項目	1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	国産(採血国:日本)	15	51.72%	186	54.23%	145	64.44%	346	57.96%
2	輸入(採血国:海外、献血)	3	10.34%	44	12.83%	36	16.00%	83	13.90%
3	輸入(採血国:海外、非献血)	5	17.24%	63	18.37%	35	15.56%	103	17.25%
4	遺伝子組換え	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%
5	使用実績はあるが詳細は不明	0	0.00%	0	0.00%	1	0.44%	1	0.17%
6	使用実績なし	7	24.14%	79	23.03%	48	21.33%	134	22.45%
	回答施設合計	29		343		225		597	

2-11. 高張製剤(25% 20mL 瓶、25% 50mL 瓶)の過去1年間(2011年1月～2011年12月)の使用実績

等張製剤(25% 20mL 瓶、25% 50mL 瓶)の使用量(g)							
	項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
1～299 床	(1)国産(採血国:日本)	16	500.0	27562.5	5858.59	93737.5	7110.41
	(2)輸入(採血国:海外、献血)	3	6162.5	26450.0	15616.67	46850.0	10213.83
	(3)輸入(採血国:海外、非献血)	5	3750.0	16175.0	8290.00	41450.0	4697.77
	(4)遺伝子組換え						
300～499 床	(1)国産(採血国:日本)	180	12.5	56725.0	9225.97	1660674.0	8202.52
	(2)輸入(採血国:海外、献血)	37	962.5	33162.5	11407.43	422075.0	7191.10
	(3)輸入(採血国:海外、非献血)	64	137.5	135125.0	14192.42	908315.0	22128.85
	(4)遺伝子組換え						
500 床以上	(1)国産(採血国:日本)	145	12.5	155375.5	25277.90	3665296.2	24829.96
	(2)輸入(採血国:海外、献血)	37	187.5	63125.0	20052.18	741930.7	15745.23
	(3)輸入(採血国:海外、非献血)	29	25.0	54962.5	17140.95	497087.5	12187.91
	(4)遺伝子組換え						
全体	(1)国産(採血国:日本)	341	12.5	155375.5	15893.57	5419707.7	19094.55
	(2)輸入(採血国:海外、献血)	77	187.5	63125.0	15725.40	1210855.7	12761.83
	(3)輸入(採血国:海外、非献血)	98	25.0	135125.0	14763.80	1446852.5	19128.46
	(4)遺伝子組換え						

【2011年輸血業務・血液製剤年間使用量に関する詳細調査】

2-12. 定数在庫を置いている部署（手術室、ICU、救急外来など）がある場合、各々、国内献血アルブミン、外国産アルブミンの定数在庫の有無をお答えください。

項目			1～299床		300～499床		500床以上		全体	
			回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
(1)手術室	国産アルブミン	(1) あり	9	33.33%	100	33.22%	115	53.74%	224	41.33%
		(2) なし	18	66.67%	201	66.78%	99	46.26%	318	58.67%
		回答施設合計	27		301		214		542	
	外国産アルブミン	(1) あり	8	29.63%	167	54.58%	129	62.02%	304	56.19%
		(2) なし	19	70.37%	139	45.42%	79	37.98%	237	43.81%
		回答施設合計	27		306		208		541	
(2)ICU	国産アルブミン	(1) あり	1	4.00%	87	30.21%	107	50.95%	195	37.28%
		(2) なし	24	96.00%	201	69.79%	103	49.05%	328	62.72%
		合計	25		288		210		523	
	外国産アルブミン	(1) あり	3	12.00%	120	41.24%	123	59.71%	246	47.13%
		(2) なし	22	88.00%	171	58.76%	83	40.29%	276	52.87%
		回答施設合計	25		291		206		522	
(3)救急外来	国産アルブミン	(1) あり	3	11.11%	44	15.17%	57	27.67%	104	19.89%
		(2) なし	24	88.89%	246	84.83%	149	72.33%	419	80.11%
		回答施設合計	27		290		206		523	
	外国産アルブミン	(1) あり	5	18.52%	66	22.53%	88	43.14%	159	30.34%
		(2) なし	22	81.48%	227	77.47%	116	56.86%	365	69.66%
		回答施設合計	27		293		204		524	
(4)上記以外	国産アルブミン	(1) あり	8	29.63%	63	21.28%	71	35.15%	142	27.05%
		(2) なし	19	70.37%	233	78.72%	131	64.85%	383	72.95%
		合計	27		296		202		525	
	外国産アルブミン	(1) あり	6	23.08%	80	27.40%	81	40.50%	167	32.24%
		(2) なし	20	76.92%	212	72.60%	119	59.50%	351	67.76%
		回答施設合計	26		292		200		518	

2-13. 問 1-3. 貴施設は DPC 取得病院ですかで「(1)はい」と回答した DPC 取得病院のみお答えください。出来高算定が可能な手術時の使用とそれ以外の使用において、上記の製剤の使用割合に差異がありますか。

番号	項目	1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	1	7.69%	31	14.42%	30	17.65%	62	15.58%
2	いいえ	6	46.15%	91	42.33%	66	38.82%	163	40.95%
3	どちらともいえない	6	46.15%	93	43.26%	74	43.53%	173	43.47%
	回答施設合計	13		215		170		398	

4) インフォームド・コンセントの実施について

2-14. 輸血用血液製剤(赤血球製剤、血小板製剤、血漿製剤)の投与に際して患者又はその家族への説明を行い、同意(インフォームド・コンセント)を得ていますか

番号	項目	1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	常に行っている	29	87.88%	373	97.14%	252	98.44%	654	97.18%
2	ほぼ行っている	4	12.12%	11	2.86%	4	1.56%	19	2.82%
3	あまり行っていない	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%
4	全く行っていない	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%
5	使用実績なし	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%
	回答施設合計	33		384		256		673	

2-15. 輸血用血液製剤投与に際して患者又は家族へ説明し、同意を得る場合の同意書(輸血同意書)がありますか

番号	項目	1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	32	100.00%	384	100.00%	253	100.00%	669	100.00%
2	いいえ	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%
3	作成中	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%
	回答施設合計	32		384		253		669	

2-16. 血漿分画製剤(アルブミン製剤、免疫グロブリン製剤)の投与に際して患者又はその家族への説明を行い、同意(インフォームド・コンセント)を得ていますか

番号	項目	1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	常に行っている	24	75.00%	331	89.95%	227	91.16%	582	89.68%
2	ほぼ行っている	7	21.88%	24	6.52%	16	6.43%	47	7.24%
3	あまり行っていない	0	0.00%	9	2.45%	4	1.61%	13	2.00%
4	全く行っていない	0	0.00%	2	0.54%	2	0.80%	4	0.62%
5	使用実績なし	1	3.13%	2	0.54%	0	0.00%	3	0.46%
	回答施設合計	32		368		249		649	

2-17. 血漿分画製剤投与に際して患者又は家族へ説明し、同意を得る場合の同意書がありますか

番号	項目	1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	血漿分画製剤単独の同意書がある	16	48.48%	204	55.59%	144	58.30%	364	56.26%
2	輸血同意書にその内容が含まれている	16	48.48%	152	41.42%	95	38.46%	263	40.65%
3	血漿分画製剤用の同意書はない	1	3.03%	9	2.45%	7	2.83%	17	2.63%
4	作成中	0	0.00%	2	0.54%	1	0.40%	3	0.46%
	回答施設合計	33		367		247		647	

2-18. 血漿分画製剤の投与に際し、患者又はその家族へ原料血液の採血国について情報提供していますか

番号	項目	1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	常に行っている	5	16.67%	58	18.35%	43	20.00%	106	18.89%
2	採血国が日本の場合行っている	0	0.00%	0	0.00%	1	0.47%	1	0.18%
3	採血国が海外の場合行っている	2	6.67%	5	1.58%	5	2.33%	12	2.14%
4	全く行っていない	23	76.67%	253	80.06%	166	77.21%	442	78.79%
	回答施設合計	30		316		215		561	

2-19. 血漿分画製剤使用時のインフォームド・コンセント取得の際の同意書に原料血液の採血国の情報を含んでいますか

番号	項目	1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	含んでいる	4	12.90%	50	14.66%	39	17.11%	93	15.50%
2	含んでいない	27	87.10%	291	85.34%	189	82.89%	507	84.50%
	回答施設合計	31		341		228		600	

2-20. 血漿分画製剤の投与に際し、患者又はその家族へ原料血液の献血・非献血の別について情報提供していますか

番号	項目	1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	常に行っている	6	20.00%	56	17.83%	48	22.33%	110	19.68%
2	献血由来の場合行っている	1	3.33%	5	1.59%	2	0.93%	8	1.43%
3	非献血由来の場合行っている	1	3.33%	3	0.96%	4	1.86%	8	1.43%
4	全く行っていない	19	63.33%	239	76.11%	154	71.63%	412	73.70%
5	使用実績なし	3	10.00%	11	3.50%	7	3.26%	21	3.76%
	回答施設合計	30		314		215		559	

2-21. 血漿分画製剤使用時のインフォームド・コンセント取得の際の同意書に原料血液の献血・非献血の別についての情報を含んでいますか

番号	項目	1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	含んでいる	6	20.00%	60	17.65%	45	19.82%	111	18.59%
2	含んでいない	24	80.00%	280	82.35%	182	80.18%	486	81.41%
	回答施設合計	30		340		227		597	

5) 自己血輸血における細菌感染について

2-22. 過去1年間(2011年1月～2011年12月)で貯血式自己血輸血において細菌感染および疑い例はありましたか

番号	項目	1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	ある	0	0.00%	1	0.27%	1	0.39%	2	0.31%
2	ない	27	100.00%	366	99.73%	254	99.61%	647	99.69%
	回答施設合計	27		367		255		649	

症例数	1～299床	300～499床	500床以上	全体
1例	0	1	1	2
施設数	0	1	1	2

6) 輸血副作用の報告について

2-23. 輸血用血液による副作用の報告の条件は

番号	項目	1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	副作用の有無にかかわらずすべて報告してもらう	20	60.61%	293	75.91%	192	75.89%	505	75.15%
2	副作用があった症例はすべて報告してもらう	8	24.24%	66	17.10%	45	17.79%	119	17.71%
3	中等度以上の副作用があった症例のみ報告している	2	6.06%	17	4.40%	12	4.74%	31	4.61%
4	その他	3	9.09%	10	2.59%	4	1.58%	17	2.53%
	回答施設合計	33		386		253		672	

2-24. 病棟・外来から輸血部門への報告の方法は

番号	項目	1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	用紙運用	23	69.70%	250	64.43%	120	47.62%	393	58.40%
2	コンピュータ入力	4	12.12%	97	25.00%	114	45.24%	215	31.95%
3	電話・FAX対応	5	15.15%	32	8.25%	12	4.76%	49	7.28%
4	その他	1	3.03%	9	2.32%	6	2.38%	16	2.38%
	回答施設合計	33		388		252		673	

2-25. 報告の率は何%くらいでしょうか

番号	項目	1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	ほぼ100%	27	84.38%	259	69.62%	157	64.61%	443	68.47%
2	81～99%	0	0.00%	63	16.94%	43	17.70%	106	16.38%
3	61～80%	2	6.25%	9	2.42%	19	7.82%	30	4.64%
4	41～60%	0	0.00%	7	1.88%	10	4.12%	17	2.63%
5	21～40%	0	0.00%	3	0.81%	4	1.65%	7	1.08%
6	0～20%	3	9.38%	31	8.33%	10	4.12%	44	6.80%
	回答施設合計	32		372		243		647	

2-26. 重篤な副作用(例えば溶血性副作用やショック発生時など)発生時の輸血部門への緊急連絡体制について

番号	項目	1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	電話などで輸血担当部署に連絡することとなっている	8	24.24%	176	45.83%	155	61.26%	339	50.60%
2	主治医・診療科で対応し、緊急の連絡はない	12	36.36%	89	23.18%	24	9.49%	125	18.66%
3	整備された緊急対応マニュアルに従って各科が先ず対応する	11	33.33%	115	29.95%	71	28.06%	197	29.40%
4	その他	2	6.06%	4	1.04%	3	1.19%	9	1.34%
	回答施設合計	33		384		253		670	

2-27. 副作用発生時の原因製剤回収を行っていますか

番号	項目	1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	原則すべて回収	18	56.25%	179	46.61%	121	47.83%	318	47.53%
2	重篤な副作用のみ回収	11	34.38%	171	44.53%	123	48.62%	305	45.59%
3	行っていない	2	6.25%	19	4.95%	3	1.19%	24	3.59%
4	その他	1	3.13%	15	3.91%	6	2.37%	22	3.29%
	回答施設合計	32		384		253		669	

2-28. 重篤な副作用発生時、輸血責任者・担当者などの対応について

番号	項目	1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	主治医と対応策について協議することが多い	15	46.88%	145	39.19%	123	49.20%	283	43.40%
2	主に電話で主治医と連絡し、アドバイスなどを行うことが多い	1	3.13%	98	26.49%	88	35.20%	187	28.68%
3	特に対応せず主治医・診療科にまかせていることが多い	16	50.00%	127	34.32%	39	15.60%	182	27.91%
	回答施設合計	32		370		250		652	

2-29. 血漿分画製剤による副作用の報告の方法は

番号	項目	1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	用紙運用	13	40.63%	169	51.06%	85	38.99%	267	45.96%
2	コンピュータ入力	5	15.63%	41	12.39%	55	25.23%	101	17.38%
3	電話・FAX 対応	9	28.13%	76	22.96%	52	23.85%	137	23.58%
4	その他	5	15.63%	45	13.60%	26	11.93%	76	13.08%
	回答施設合計	32		331		218		581	

2-30. 血漿分画製剤を使用する前に、患者さんの血液検体を保存していますか

番号	項目	1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	原則的に全ての患者さんの検体を凍結保存している	3	10.00%	17	4.82%	11	4.78%	31	5.06%
2	原則的に全ての患者さんの検体を冷蔵保存している	1	3.33%	1	0.28%	2	0.87%	4	0.65%
3	特別な場合以外、ほとんど保存していない	7	23.33%	50	14.16%	37	16.09%	94	15.33%
4	保存していない	19	63.33%	285	80.74%	180	78.26%	484	78.96%
	回答施設合計	30		353		230		613	

(1)又は(2)の場合、保存期間は何ヶ月ですか

保存期間	1～299床	300～499床	500床以上	全体
1.0ヶ月	1			1
3.0ヶ月		1		1
4.0ヶ月			1	1
6.0ヶ月		1		1
24.0ヶ月	2	10	5	17
36.0ヶ月		1		1
48.0ヶ月			1	1
永久保存		1	2	3
施設数	3	14	9	26

7) 異型適合血および輸血副作用の実態について

2-31. 過去1年間(2011年1月～2011年12月)に輸血過誤によるABO型異型輸血、間違った同型輸血が発生しましたか

番号	項目	1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	ある	0	0.00%	5	1.29%	8	3.17%	13	1.93%
2	ない	33	100.00%	382	98.71%	244	96.83%	659	98.07%
	回答施設合計	33		387		252		672	

「(1)ある」場合、症例数を整数で記入して下さい

症例数	1～299床	300～499床	500床以上	全体
1症例		3	6	9
2症例		1	2	3
施設数	0	4	8	12

2-32. 過去1年間(2011年1月～12月)に輸血用血液製剤(赤血球製剤、血小板製剤、血漿製剤)のABO異型適合血輸血を実施した事例はありましたか。

番号	項目	1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	ある	5	15.63%	138	37.00%	179	72.76%	322	49.46%
2	ない	27	84.38%	235	63.00%	67	27.24%	329	50.54%
	回答施設合計	32		373		246		651	

2-33. 過去1年間(2011年1月～12月)に輸血用血液製剤のABO異型適合血輸血を実施した事例数を記入してください。

輸血用血液製剤のABO異型適合血輸血を実施した事例数 (件/年)							
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差	
(1) 同型血入手不能時のO型赤血球製剤の輸血事例数	1～299床	3	1	1	1.00	3	0.00
	300～499床	50	1	10	2.58	129	2.34
	500床以上	43	1	6	1.79	77	1.28
	全体	96	1	10	2.18	209	1.94
(2) 同型血入手不能のO型以外の赤血球製剤輸血事例数	1～299床						
	300～499床	6	1	20	5.67	34	7.50
	500床以上	3	1	1	1.00	3	0.00
	全体	9	1	20	4.11	37	6.37
(3) 血液型未確定時のO型赤血球製剤輸血事例数	1～299床	1	1	1	1.00	1	
	300～499床	52	1	23	3.31	172	4.65
	500床以上	118	1	65	9.83	1160	12.18
	全体	171	1	65	7.80	1333	10.86
(4) 血液型未確定時のO型以外の赤血球製剤輸血事例数	1～299床						
	300～499床	3	1	1	1.00	3	0.00
	500床以上	5	1	9	5.80	29	3.03
	全体	8	1	9	4.00	32	3.38
(5) 造血幹細胞移植による異型輸血事例数	1～299床						
	300～499床	13	1	356	74.62	970	129.91
	500床以上	71	1	1115	118.15	8389	237.11
	全体	84	1	1115	111.42	9359	223.85

輸血用血液製剤の ABO 異型適合血輸血を実施した事例数 (件/年)						
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(6) 造血幹細胞移植以外の移植による異型輸血事例数	1～299 床					
	300～499 床	7	1	4	2.14	15
	500 床以上	19	1	178	19.42	369
	全体	26	1	178	14.77	384
(7) その他 (理由を下の枠内に記入してください) 事例数	1～299 床	1	13	13	13.00	13
	300～499 床	41	1	92	11.07	454
	500 床以上	50	1	234	18.10	905
	全体	92	1	234	14.91	1372
(8) 合計事例数	1～299 床	1	1	1	1.00	1
	300～499 床	71	1	287	14.61	1037
	500 床以上	94	1	1225	68.38	6428
	全体	166	1	1225	44.98	7466

「その他」の場合、その理由を記入して下さい 設問 2-33 その他の理由.xls 参照

2-34. ABO 異型輸血、間違った同型輸血以外の重篤な溶血性副作用 (輸血過誤以外) が、過去1年間 (2011 年 1 月～2011 年 12 月) に発生しましたか

番号	項目	1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	ある	0	0.00%	4	1.04%	10	4.08%	14	2.12%
2	ない	33	100.00%	379	98.96%	235	95.92%	647	97.88%
	回答施設合計	33		383		245		661	

「(1)ある」場合、症例数を整数で記入して下さい

症例数	1～299 床	300～499 床	500 床以上	全体
1 症例		3	9	12
2 症例		1		1
11 症例			1	1
施設数		4	10	14

2-35. 過去1年間(2011年1月～2011年12月)に輸血関連急性肺障害(TRALI)を経験されましたか(疑い例も含む)

番号	項目	1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	ある	2	6.06%	10	2.64%	23	9.39%	35	5.33%
2	ない	31	93.94%	369	97.36%	222	90.61%	622	94.67%
	回答施設合計	33		379		245		657	

「(1)ある」場合、症例数を整数で記入して下さい

症例数	1～299床	300～499床	500床以上	全体
1 症例	2	7	19	28
2 症例		2	4	6
施設数	2	9	23	34

2-36. 過去1年間(2011年1月～2011年12月)で重症アレルギー反応が、発生しましたか

番号	項目	1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	ある	0	0.00%	19	5.05%	47	19.58%	66	10.19%
2	ない	32	100.00%	357	94.95%	193	80.42%	582	89.81%
	回答施設合計	32		376		240		648	

「(1)ある」場合、症例数を整数で記入して下さい

症例数	1～299床	300～499床	500床以上	全体
1 症例		12	26	38
2 症例		3	9	12
3 症例		2	4	6
4 症例			2	2
5 症例			2	2
6 症例		1		1
施設数		18	43	61

2-37. 過去1年間(2011年1月～2011年12月)で輸血後GVHDが発生しましたか

番号	項目	1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	ある	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%
2	ない	32	100.00%	384	100.00%	245	100.00%	661	100.00%
	回答施設合計	32		384		245		661	

2-38. 過去1年間(2011年1月～2011年12月)で輸血による重篤な細菌感染症を経験されましたか(疑い例も含む)

番号	項目	1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	ある	0	0.00%	0	0.00%	1	0.41%	1	0.15%
2	ない	32	100.00%	382	100.00%	245	99.59%	659	99.85%
	回答施設合計	32		382		246		660	

「(1)ある」場合、症例数を整数で記入して下さい

症例数	1～299床	300～499床	500床以上	全体
1症例			1	1
施設数			1	1

2-39. 過去1年間(2011年1月～2011年12月)で上記(問2-34～問2-38)以外の重篤な副作用が発生しましたか

番号	項目	1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	ある	0	0.00%	11	2.91%	8	3.31%	19	2.91%
2	ない	32	100.00%	367	97.09%	234	96.69%	633	97.09%
	回答施設合計	32		378		242		652	

「(1)ある」場合、症例数を整数で記入して下さい

症例数	1～299床	300～499床	500床以上	全体
1症例		10	3	13
2症例		1	2	3
3症例			1	1
8症例			1	1
施設数		11	7	18

8) 輸血業務のヒヤリ・ハット事例について

2-40. 過去1年間(2011年1月～2011年12月)に過誤輸血につながるようなインシデント『実際には過誤輸血は行われなかったが、システムにより防御できたものを指します』が発生しましたか。

番号	項目	1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	ある	6	18.18%	88	22.98%	101	41.74%	195	29.64%
2	ない	27	81.82%	295	77.02%	141	58.26%	463	70.36%
	回答施設合計	33		383		242		658	

2-41. 患者検体の取り違い(実際には過誤輸血は行われなかった症例)

番号	項目	1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	ある	0	0.00%	29	33.72%	58	58.59%	87	45.55%
2	ない	6	100.00%	55	63.95%	41	41.41%	102	53.40%
3	不明	0	0.00%	2	2.33%	0	0.00%	2	1.05%
	回答施設合計	6		86		99		191	

「(1)ある」場合、症例数を整数で記入して下さい

症例数	1～299床	300～499床	500床以上	全体
1 症例		21	33	54
2 症例		3	12	15
3 症例		1	2	3
4 症例			3	3
5 症例			1	1
施設数		25	51	76

2-42. 血液型判定ミス(実際には過誤輸血は行われなかった症例)

番号	項目	1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	ある	0	0.00%	11	12.64%	5	5.05%	16	8.33%
2	ない	6	100.00%	75	86.21%	94	94.95%	175	91.15%
3	不明	0	0.00%	1	1.15%	0	0.00%	1	0.52%
	回答施設合計	6		87		99		192	

「(1)ある」場合、症例数を整数で記入して下さい

症例数	1～299床	300～499床	500床以上	全体
1 症例		9	2	11
8 症例			1	1
施設数		9	3	12

2-43. 検査室内での血液型転記ミス(コンピュータ誤入力、検査伝票への誤記など)(実際には過誤輸血は行われなかった症例)

番号	項目	1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	ある	2	33.33%	17	19.32%	19	19.19%	38	19.69%
2	ない	4	66.67%	71	80.68%	80	80.81%	155	80.31%
3	不明	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%
	回答施設合計	6		88		99		193	

「(1)ある」場合、症例数を整数で記入して下さい

症例数	1～299床	300～499床	500床以上	全体
1 症例	1	11	14	26
2 症例		2	3	5
3 症例		1		1
施設数	1	14	17	32

2-44. 病棟等での血液型転記ミス(カルテ、ベッド、輸血伝票への誤記など)(実際には過誤輸血は行われなかった症例)

番号	項目	1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	ある	0	0.00%	26	29.89%	19	19.59%	45	23.68%
2	ない	6	100.00%	57	65.52%	72	74.23%	135	71.05%
3	不明	0	0.00%	4	4.60%	6	6.19%	10	5.26%
	回答施設合計	6		87		97		190	

「(1)ある」場合、症例数を整数で記入して下さい

症例数	1～299床	300～499床	500床以上	全体
1 症例		13	4	17
2 症例		6	1	7
3 症例		1	5	6
4 症例		3	2	5
5 症例		1	1	2
9 症例			1	1
施設数		24	14	38

2-45. カルテの血液型の確認ミス(実際には過誤輸血は行われなかった症例)

番号	項目	1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	ある	2	33.33%	12	13.79%	6	6.45%	20	10.75%
2	ない	4	66.67%	67	77.01%	78	83.87%	149	80.11%
3	不明	0	0.00%	8	9.20%	9	9.68%	17	9.14%
	回答施設合計	6		87		93		186	

「(1)ある」場合、症例数を整数で記入して下さい

症例数	1～299床	300～499床	500床以上	全体
1 症例	1	9	3	13
2 症例			1	1
3 症例		1		1
4 症例		1	1	2
施設数	1	11	5	17

2-46. バッグの取り違い(実際には過誤輸血は行われなかった症例)

番号	項目	1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	ある	2	33.33%	4	4.60%	14	14.29%	20	10.47%
2	ない	4	66.67%	78	89.66%	83	84.69%	165	86.39%
3	不明	0	0.00%	5	5.75%	1	1.02%	6	3.14%
	回答施設合計	6		87		98		191	

「(1)ある」場合、症例数を整数で記入して下さい

症例数	1～299床	300～499床	500床以上	全体
1 症例	2	2	10	14
2 症例			1	1
3 症例			1	1
施設数	2	2	12	16

2-47. 患者の取り違え(実際には過誤輸血は行われなかった症例)

番号	項目	1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	ある	0	0.00%	7	8.05%	9	9.28%	16	8.42%
2	ない	6	100.00%	76	87.36%	83	85.57%	165	86.84%
3	不明	0	0.00%	4	4.60%	5	5.15%	9	4.74%
	回答施設合計	6		87		97		190	

「(1)ある」場合、症例数を整数で記入して下さい

症例数	1～299床	300～499床	500床以上	全体
1 症例		7	7	14
2 症例			1	1
5 症例			1	1
施設数		7	9	16

9) 高カリウム血症の予防について

2-48. 輸血後の高カリウム血症を予防するために診療科への注意喚起以外に特別な対策をしていますか

複数回答可

番号	項目	1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	診療科への注意喚起以外に特別な対策をしていない	19	59.38%	159	41.41%	50	20.00%	228	34.23%
2	照射直後の日赤血供給を依頼する	3	9.38%	101	26.30%	84	33.60%	188	28.23%
3	院内で使用直前に照射する	0	0.00%	26	6.77%	68	27.20%	94	14.11%
4	カリウム除去フィルターを使用する	1	3.13%	61	15.89%	107	42.80%	169	25.38%
5	何も対応せず、診療科への注意喚起も行っていない	9	28.13%	76	19.79%	27	10.80%	112	16.82%
6	その他	0	0.00%	20	5.21%	21	8.40%	41	6.16%
	回答施設合計	32		384		250		666	

「その他」の場合、その理由を記入して下さい 設問 2-48 その他の理由.xls 参照

2-49. 問 2-48 で(2),(3),(4),(6)と回答された施設にお尋ねいたします。どのような疾患に輸血後の高カリウム血症対策を行なっていますか **複数回答可**

番号	項目	1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	すべての疾患	1	25.00%	10	6.10%	15	7.98%	26	7.30%
2	新生児の輸血	0	0.00%	67	40.85%	133	70.74%	200	56.18%
3	腎不全患者の輸血	3	75.00%	130	79.27%	125	66.49%	258	72.47%
4	急速大量輸血	0	0.00%	22	13.41%	28	14.89%	50	14.04%
5	心臓手術の輸血	0	0.00%	14	8.54%	45	23.94%	59	16.57%
6	その他	0	0.00%	11	6.71%	15	7.98%	26	7.30%
	回答施設合計	4		164		188		356	

「その他」の場合、その理由を記入して下さい

設問 2-49 その他の理由.xls 参照

2-50. 過去1年間(2011年1月～2011年12月)に輸血後高カリウム血症の発生報告がありましたか

番号	項目	1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	0	0.00%	2	0.53%	1	0.41%	3	0.46%
2	いいえ	32	100.00%	377	99.47%	245	99.59%	654	99.54%
	回答施設合計	32		379		246		657	

2-51. 問 2-50 で(1)はいと回答された施設にお尋ねします。輸血後高カリウム血症の発生件数とその中の心停止症例は

輸血後高カリウム血症総件数

件数	1～299床	300～499床	500床以上	全体
1件		2	1	3
施設数		2	1	3

輸血後高カリウム血症総数中の心停止総件数

0件

10) 輸血前後の感染症検査について

2-52. 輸血前感染症検査を実施するにあたって取り組んでいることは

複数回答可

番号	項目	1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	輸血療法委員会、医長会議などで輸血前感染症検査の実施を周知徹底している	10	31.25%	91	23.45%	82	32.67%	183	27.27%
2	輸血指示があった際に、輸血前感染症検査が行われていないときは検査の実施を促している	7	21.88%	43	11.08%	27	10.76%	77	11.48%
3	必要な検査項目をセットで組んでいる（入院時検査、術前検査、輸血前検査など）	23	71.88%	225	57.99%	138	54.98%	386	57.53%
4	特別な取り組みはしていない（輸血前検体保管をしている）	13	40.63%	160	41.24%	103	41.04%	276	41.13%
5	特別な取り組みはしていない（輸血前検体保管をしていない）	0	0.00%	5	1.29%	2	0.80%	7	1.04%
6	その他	0	0.00%	7	1.80%	8	3.19%	15	2.24%
	回答施設合計	32		388		251		671	

「その他」の場合、詳細を記入して下さい

設問 2-52 その他の詳細.xls 参照

2-53. 厚生労働省の推奨項目全てを含む輸血前感染症検査の実施率は

* 【厚生労働省の推奨項目】 HBs 抗原、HBs 抗体、HBc 抗体、HCV 抗体、HCV コア抗原、HIV 抗体

番号	項目	1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	0～20%	13	39.39%	117	30.87%	61	25.74%	191	29.43%
2	21～40%	0	0.00%	17	4.49%	11	4.64%	28	4.31%
3	41～60%	0	0.00%	6	1.58%	9	3.80%	15	2.31%
4	61～80%	1	3.03%	7	1.85%	6	2.53%	14	2.16%
5	81～100%	6	18.18%	55	14.51%	24	10.13%	85	13.10%
6	調査したことがない	9	27.27%	117	30.87%	97	40.93%	223	34.36%
7	輸血前感染症検査を実施していない	4	12.12%	60	15.83%	29	12.24%	93	14.33%
	回答施設合計	33		379		237		649	

厚生労働省の推奨項目全てを含む輸血前検査の実施率実施率						
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
1～299床	2	15.0	100.0	57.50	115.0	60.10
300～499床	17	2.0	100.0	73.82	1254.9	33.83
500床以上	15	1.4	100.0	65.46	981.9	42.15
全体	34	1.4	100.0	69.17	2351.8	37.99

2-54. 厚生労働省の推奨項目の一つ以上を含む輸血前感染症検査の実施率は

番号	項目	1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	0～20%	0	0.00%	13	3.49%	5	2.08%	18	2.80%
2	21～40%	0	0.00%	11	2.96%	3	1.25%	14	2.17%
3	41～60%	3	9.38%	13	3.49%	4	1.67%	20	3.11%
4	61～80%	3	9.38%	18	4.84%	22	9.17%	43	6.68%
5	81～100%	15	46.88%	168	45.16%	87	36.25%	270	41.93%
6	調査したことがない	7	21.88%	106	28.49%	93	38.75%	206	31.99%
7	輸血前感染症検査を実施していない	4	12.50%	43	11.56%	26	10.83%	73	11.34%
	回答施設合計	32		372		240		644	

厚生労働省の推奨項目全てを含む輸血前検査の実施率実施率						
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
1～299床	2	66.2	90.0	78.10	156.2	16.83
300～499床	27	24.0	100.0	89.69	2421.5	17.32
500床以上	16	71.5	100.0	94.38	1510.0	9.25
全体	45	24.0	100.0	90.84	4087.7	15.02

2-55. 輸血後感染症検査を受検して貰うための貴施設の取り組みについてあてはまる方法を全て選択して下さい

複数回答可

番号	項目	1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	輸血の同意取得時に、輸血後感染症検査を受検するように記載された書面を渡す。	15	46.88%	205	54.09%	143	58.13%	363	55.25%
2	輸血の同意取得時に、輸血後感染症検査を受検するように口頭で説明する（書面なし）。	2	6.25%	23	6.07%	18	7.32%	43	6.54%
3	輸血後の患者に対し、退院時などに、輸血後感染症検査を受検するように記載された書面を渡す。	7	21.88%	84	22.16%	83	33.74%	174	26.48%
4	輸血後の患者に対し、退院時などに、輸血後感染症検査を受検するように口頭で説明する（書面なし）。	2	6.25%	8	2.11%	4	1.63%	14	2.13%
5	輸血後感染症検査を行うのに適切な時期がきたら、患者宛に直接郵便などで通知している。	1	3.13%	21	5.54%	14	5.69%	36	5.48%
6	輸血後感染症検査を行うのに適切な時期がきたら、主治医宛に文書などで通知している。	6	18.75%	55	14.51%	30	12.20%	91	13.85%
7	輸血後感染症検査を行うのに適切な時期がきたら、診療科宛に文書などで通知している。	4	12.50%	22	5.80%	16	6.50%	42	6.39%
8	輸血後感染症検査を行うのに適切な時期がきたら、輸血療法委員会、医局会議などにリストを提出している。	1	3.13%	10	2.64%	5	2.03%	16	2.44%
9	輸血後感染症検査を行うのに適切な時期がきたら、電子カルテ上にアラートが出る。	1	3.13%	40	10.55%	35	14.23%	76	11.57%
10	輸血後感染症検査を行うのに適切な時期がきたら、医師が判断し検査を行う（特に通知は行わず医師にゆだねる）。	5	15.63%	64	16.89%	56	22.76%	125	19.03%
11	特に取り組んでいない	5	15.63%	50	13.19%	25	10.16%	80	12.18%
12	その他	0	0.00%	24	6.33%	17	6.91%	41	6.24%
	回答施設合計	32		379		246		657	

「その他」の場合、詳細を記入して下さい

設問 2-55 その他詳細.xls を参照

2-56. 輸血後感染症検査を受検して貰うための貴施設の取り組みのうち、最も効果的と考えている方法を一つ選択して下さい

番号	項目	1~299床		300~499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	輸血の同意取得時に、輸血後感染症検査を受検するように記載された書面を渡す。	6	20.00%	94	26.04%	50	21.37%	150	24.00%
2	輸血の同意取得時に、輸血後感染症検査を受検するように口頭で説明する（書面なし）。	0	0.00%	4	1.11%	4	1.71%	8	1.28%
3	輸血後の患者に対し、退院時などに、輸血後感染症検査を受検するように記載された書面を渡す。	5	16.67%	71	19.67%	50	21.37%	126	20.16%
4	輸血後の患者に対し、退院時などに、輸血後感染症検査を受検するように口頭で説明する（書面なし）。	1	3.33%	4	1.11%	1	0.43%	6	0.96%
5	輸血後感染症検査を行うのに適切な時期がきたら、患者宛に直接郵便などで通知している。	3	10.00%	27	7.48%	19	8.12%	49	7.84%
6	輸血後感染症検査を行うのに適切な時期がきたら、主治医宛に文書などで通知している。	5	16.67%	30	8.31%	14	5.98%	49	7.84%
7	輸血後感染症検査を行うのに適切な時期がきたら、診療科宛に文書などで通知している。	3	10.00%	11	3.05%	6	2.56%	20	3.20%
8	輸血後感染症検査を行うのに適切な時期がきたら、輸血療法委員会、医局会議などにリストを提出している。	0	0.00%	5	1.39%	1	0.43%	6	0.96%
9	輸血後感染症検査を行うのに適切な時期がきたら、電子カルテ上にアラートが出る。	1	3.33%	56	15.51%	48	20.51%	105	16.80%
10	輸血後感染症検査を行うのに適切な時期がきたら、医師が判断し検査を行う（特に通知は行わず医師にゆだねる）。	1	3.33%	18	4.99%	14	5.98%	33	5.28%
11	特に取り組んでいない	5	16.67%	40	11.08%	25	10.68%	70	11.20%
12	その他	0	0.00%	1	0.28%	2	0.85%	3	0.48%
	回答施設合計	30		361		234		625	

2-57. 厚生労働省の推奨項目全てを含む輸血後感染症検査の実施率は

*【厚生労働省の推奨項目】HBV-DNA 核酸増幅検査、HCV コア抗原、HIV 抗体

番号	項目	1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	0～20%	14	42.42%	143	37.93%	82	34.45%	239	36.88%
2	21～40%	0	0.00%	38	10.08%	30	12.61%	68	10.49%
3	41～60%	2	6.06%	16	4.24%	16	6.72%	34	5.25%
4	61～80%	3	9.09%	10	2.65%	5	2.10%	18	2.78%
5	81～100%	2	6.06%	13	3.45%	4	1.68%	19	2.93%
6	調査したことがない	7	21.21%	119	31.56%	94	39.50%	220	33.95%
7	輸血前感染症検査を実施していない	5	15.15%	38	10.08%	7	2.94%	50	7.72%
	回答施設合計	33		377		238		648	

厚生労働省の推奨項目 <u>全てを含む</u> 輸血前検査の実施率実施率						
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
1～299床	1	64.0	64.0	64.00	64.0	
300～499床	25	5.0	87.7	37.77	944.2	23.37
500床以上	15	0.1	71.0	31.54	473.1	20.67
全体	41	0.1	87.7	36.13	1481.3	22.50

2-58. 厚生労働省の推奨項目の一つ以上を含む輸血後感染症検査の実施率は

番号	項目	1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	0～20%	7	22.58%	100	26.74%	52	21.76%	159	24.69%
2	21～40%	1	3.23%	47	12.57%	33	13.81%	81	12.58%
3	41～60%	3	9.68%	24	6.42%	23	9.62%	50	7.76%
4	61～80%	1	3.23%	12	3.21%	9	3.77%	22	3.42%
5	81～100%	4	12.90%	17	4.55%	13	5.44%	34	5.28%
6	調査したことがない	9	29.03%	145	38.77%	104	43.51%	258	40.06%
7	輸血前感染症検査を実施していない	6	19.35%	29	7.75%	5	2.09%	40	6.21%
	回答施設合計	31		374		239		644	

厚生労働省の推奨項目全てを含む輸血前検査の実施率実施率						
項目	施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
1～299床	2	4.4	92.0	48.20	96.4	61.94
300～499床	24	0.1	100.0	39.54	948.9	22.91
500床以上	16	0.1	100.0	39.73	635.7	27.37
全体	42	0.1	100.0	40.02	1681.0	25.80

2-59. 輸血前感染症検査と輸血後感染症検査の今後のあり方についてお聞きします

番号	項目	1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	輸血前感染症検査、輸血前検体保存、輸血後感染症検査を現状のまま行う	21	65.63%	197	53.39%	119	51.07%	337	53.15%
2	輸血前感染症検査は省略し、輸血前検体保存と輸血後感染症検査を行う	8	25.00%	114	30.89%	76	32.62%	198	31.23%
3	輸血後感染症検査のみ行う	0	0.00%	3	0.81%	2	0.86%	5	0.79%
4	輸血前検体保存のみ行う	2	6.25%	38	10.30%	24	10.30%	64	10.09%
5	全て行わない	0	0.00%	4	1.08%	1	0.43%	5	0.79%
6	その他	1	3.13%	13	3.52%	11	4.72%	25	3.94%
	回答施設合計	32		369		233		634	

2-60. 輸血前後の感染症検査(輸血前検体保管を含む)について、問題点や改善点あるとすればどのような点ですか。重要と考えられるものを5つまでお選びください。

番号	項目	1~299床		300~499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	費用対効果(cost effectiveness)の検証	16	51.61%	203	54.13%	141	58.75%	360	55.73%
2	輸血後受診予定がない患者、他院への紹介患者などの輸血後検査実施体制の構築	24	77.42%	266	70.93%	188	78.33%	478	73.99%
3	輸血後検査陽転症例精査時の血液センターの対応	8	25.81%	42	11.20%	27	11.25%	77	11.92%
4	査定されることへの対策	12	38.71%	132	35.20%	90	37.50%	234	36.22%
5	診療報酬点数への収載	21	67.74%	177	47.20%	119	49.58%	317	49.07%
6	国の財政援助が必要	5	16.13%	65	17.33%	44	18.33%	114	17.65%
7	行政の広報活動が必要	6	19.35%	72	19.20%	46	19.17%	124	19.20%
8	継続的に輸血を行っている患者、頻回に輸血を行っている患者への対応	16	51.61%	202	53.87%	135	56.25%	353	54.64%
9	小児への対応	1	3.23%	35	9.33%	66	27.50%	102	15.79%
10	終末期患者への対応	7	22.58%	80	21.33%	41	17.08%	128	19.81%
11	医師の理解不足	10	32.26%	150	40.00%	97	40.42%	257	39.78%
12	病院経営者の理解不足	3	9.68%	24	6.40%	12	5.00%	39	6.04%
13	感染症検査項目が多い(検査項目の絞り込みが必要)	3	9.68%	66	17.60%	36	15.00%	105	16.25%
14	感染症検査項目が少ない(HTLV-1などの検査項目追加が必要)	3	9.68%	9	2.40%	8	3.33%	20	3.10%
15	その他	0	0.00%	2	0.53%	5	2.08%	7	1.08%
	回答施設合計	31		375		240		646	

「その他」の場合、詳細を記入して下さい

設問 2-60 その他詳細.xls 参照

11) 輸血とHBV感染について

2-61. 過去1年間(2011年1月～2011年12月)に輸血後感染症検査でHBV-DNA又はHBs抗原が陽性であった症例はありますか

番号	項目	1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	ある	2	6.06%	12	3.16%	18	7.53%	32	4.91%
2	ない	22	66.67%	274	72.11%	177	74.06%	473	72.55%
3	把握していない	9	27.27%	94	24.74%	44	18.41%	147	22.55%
	回答施設合計	33		380		239		652	

「(1)ある」場合、症例数を整数で記入して下さい

症例数	1～299床	300～499床	500床以上	全体
1症例	1	8	8	17
2症例		2	1	3
3症例			2	2
4症例	1			1
5症例			3	3
6症例			1	1
9症例			2	2
13症例		1		1
施設数	2	11	17	30

2-62. 問 2-61 で「(1)ある」場合、輸血前から HBV 感染者であった症例はありますか

番号	項目	1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	ある	1	50.00%	9	75.00%	12	66.67%	22	68.75%
2	ない	1	50.00%	3	25.00%	6	33.33%	10	31.25%
	回答施設合計	2		12		18		32	

「(1)ある」場合、症例数を整数で記入して下さい

症例数	1～299 床	300～499 床	500 床以上	全体
1 症例		3	3	6
2 症例		2	2	4
3 症例	1	1	2	4
4 症例			1	1
5 症例			1	1
6 症例			1	1
9 症例			1	1
13 症例		1		1
施設数	1	7	11	19

2-63. 問 2-61 で「(1)ある」場合、輸血による HBV 感染症伝播が証明された症例はありますか

番号	項目	1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	ある	0	0.00%	2	18.18%	3	18.75%	5	17.24%
2	ない	2	100.00%	9	81.82%	13	81.25%	24	82.76%
	回答施設合計	2		11		16		29	

「(1)ある」場合、症例数を整数で記入して下さい

症例数	1～299 床	300～499 床	500 床以上	全体
1 症例		2	3	5
施設数		2	3	5

2-64. 問 2-61 で「(1)ある」場合、HBV 再活性化と診断された症例はありますか

番号	項目	1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	ある	2	100.00%	3	30.00%	3	20.00%	8	29.63%
2	ない	0	0.00%	7	70.00%	12	80.00%	19	70.37%
	回答施設合計	2		10		15		27	

「(1)ある」場合、症例数を整数で記入して下さい

症例数	1～299 床	300～499 床	500 床以上	全体
1 症例	2	2	3	7
施設数	2	2	3	7

2-65. 問 2-61 で「(1)ある」場合、上記(問 2-62. 2-63. 2-64)に該当しない症例はありますか

番号	項目	1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	ある	0	0.00%	1	10.00%	1	7.14%	2	7.69%
2	ない	2	100.00%	9	90.00%	13	92.86%	24	92.31%
	回答施設合計	2		10		14		26	

「(1)ある」場合、症例数を整数で記入して下さい

症例数	1～299 床	300～499 床	500 床以上	全体
1 症例		1	1	2
施設数		1	1	2

12) 輸血とHCV感染について

2-66. 過去1年間(2011年1月～2011年12月)に輸血後感染症検査でHCVコア抗原又はHCV抗体又はHCV-RNAが陽性であった症例はありますか

番号	項目	1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	ある	2	6.06%	12	3.15%	15	6.25%	29	4.43%
2	ない	22	66.67%	275	72.18%	181	75.42%	478	73.09%
3	把握していない	9	27.27%	94	24.67%	44	18.33%	147	22.48%
	回答施設合計	33		381		240		654	

「(1)ある」場合、症例数を整数で記入して下さい

症例数	1～299床	300～499床	500床以上	全体
1症例		2	5	7
2症例	1	5		6
3症例		1		1
4症例		1		1
5症例	1		1	2
7症例			1	1
8症例			2	2
13症例			1	1
14症例		2		2
16症例			1	1
19症例			1	1
44症例			1	1
59症例			1	1
施設数	2	11	14	27

2-67. 問 2-66 で「(1)ある」場合、輸血前から HCV 感染者と分かっていた症例はありますか

番号	項目	1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	ある	2	100.00%	11	91.67%	11	73.33%	24	82.76%
2	ない	0	00.00%	1	8.33%	4	26.67%	5	17.24%
	回答施設合計	2		12		15		29	

「(1)ある」場合、症例数を整数で記入して下さい

症例数	1～299 床	300～499 床	500 床以上	全体
1 症例		1	1	2
2 症例	1	5		6
3 症例		1		1
4 症例		1		1
5 症例	1		1	2
7 症例			1	1
8 症例			2	2
13 症例			1	1
14 症例		2		2
16 症例			1	1
19 症例			1	1
44 症例			1	1
59 症例			1	1
施設数	2	10	10	22

2-68. 2-66 で「(1)ある」場合、輸血による HCV 感染症伝播が証明された症例はありますか

番号	項目	1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	ある	0	0.00%	1	8.33%	0	0.00%	1	3.57%
2	ない	2	100.00%	11	91.67%	14	100.00%	27	96.43%
	回答施設合計	2		12		14		28	

「(1)ある」場合、症例数を整数で記入して下さい

症例数	1～299 床	300～499 床	500 床以上	全体
1 症例		1		1
施設数		1		1

2-69. 問 2-66 で「(1)ある」場合、上記(問 2-67、2-68)に該当しない症例はありますか

番号	項目	1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	ある	0	0.00%	1	8.33%	3	23.08%	4	15.38%
2	ない	1	100.00%	11	91.67%	10	76.92%	22	84.62%
	回答施設合計	1		12		13		26	

「(1)ある」場合、症例数を整数で記入して下さい

症例数	1～299 床	300～499 床	500 床以上	全体
1 症例		1	2	3
施設数		1	2	3

13) 輸血と HIV 感染について

2-70. 過去1年間(2011年1月～2011年12月)に輸血後感染症検査で HIV 抗体又は HIV-RNA が陽性であった症例はありますか

番号	項目	1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	ある	0	0.00%	1	0.26%	2	0.82%	3	0.46%
2	ない	23	69.70%	288	75.59%	198	81.48%	509	77.47%
3	把握していない	10	30.30%	92	24.15%	43	17.70%	145	22.07%
	回答施設合計	33		381		243		657	

「(1)ある」場合、症例数を整数で記入して下さい

症例数	1～299床	300～499床	500床以上	全体
1症例		1		1
3症例			2	2
施設数		1	2	3

2-71. 問 2-70 で「(1)ある」場合、輸血前から HIV 感染者と分かっていた症例はありますか

番号	項目	1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	ある			0	0.00%	2	100.00%	2	66.67%
2	ない			1	100.00%	0	0.00%	1	33.33%
	回答施設合計			1				3	

「(1)ある」場合、症例数を整数で記入して下さい

症例数	1～299床	300～499床	500床以上	全体
3症例			2	2
施設数			2	2

2-72. 問 2-70 で「(1)ある」場合、輸血による HIV 感染症伝播が証明された症例はありますか

番号	項目	1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	ある			0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%
2	ない			1	100.00%	2	100.00%	3	100.00%
	回答施設合計			1		2		3	

2-73. 問 2-70 で「(1)ある」場合、上記(問 2-71、2-72)に該当しない症例はありますか

番号	項目	1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	ある			0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%
2	ない			1	100.00%	2	100.00%	3	100.00%
	回答施設合計			1		2		3	

14) ヘモビジランスシステム(輸血患者の感染症伝播や副作用の全国監視体制)について)

2-76. 日本でのヘモビジランスについてどう考えますか

番号	項目	1～299 床		300～499 床		500 床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	必要な体制であり、是非参加したい	3	10.00%	21	5.92%	33	14.22%	57	9.24%
2	必要な体制であり、参加を検討したい	13	43.33%	164	46.20%	118	50.86%	295	47.81%
3	必要な体制だが、参加は困難である	13	43.33%	152	42.82%	61	26.29%	226	36.63%
4	必要性を感じないが参加を検討したい	0	0.00%	3	0.85%	1	0.43%	4	0.65%
5	必要性を感じないため参加は困難である	0	0.00%	8	2.25%	4	1.72%	12	1.94%
6	その他	1	3.33%	7	1.97%	15	6.47%	23	3.73%
	回答施設合計	30		355		232		617	

15) 定点観測アンケート調査(洗浄置換・置換血小板について)

2-75. 過去1年間(2011年1月～2011年12月)で洗浄置換もしくは置換血小板輸血を行いましたか

番号	項目	1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	1	3.13%	23	6.15%	65	26.42%	89	13.65%
2	いいえ	31	96.88%	351	93.85%	181	73.58%	563	86.35%
	回答施設合計	32		374		246		652	

2-76. 過去1年間(2011年1月～2011年12月)で洗浄置換・置換血小板は何件実施されていますか

洗浄置換・置換血小板実施件数							
項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
院内調整	1～299床						
	300～499床	2	1	6	3.50	7	3.54
	500床以上	26	1	3167	170.19	4425	614.08
	全体	28	1	3167	158.29	4432	592.51
日赤血液センター調整	1～299床	1	10	10	10.00	10	
	300～499床	21	1	103	21.19	445	27.92
	500床以上	38	1	203	29.08	1105	44.03
	全体	60	1	203	26.00	1560	38.71

2-77. 洗浄置換・置換血小板の調製法はどのように実施していますか

番号	項目	1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	洗浄置換			12	75.00%	29	56.86%	41	61.19%
2	置換			4	25.00%	22	43.14%	26	38.81%
	回答施設合計			16		51		67	

2-78. 置換液の種類についてお聞きします

番号	項目	1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	M-sol			8	66.67%	22	45.83%	30	50.00%
2	G-sol			2	16.67%	9	18.75%	11	18.33%
3	A-sol			1	8.33%	7	14.58%	8	13.33%
4	B-sol			1	8.33%	3	6.25%	4	6.67%
5	その他			0	0.00%	7	14.58%	7	11.67%
	回答施設合計			12		48		60	

2-79. 調整工程における不具合はありましたか

番号	項目	1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい			0	0.00%	1	2.44%	1	1.92%
2	いいえ			11	100.00%	40	97.56%	51	98.08%
	回答施設合計			11		41		52	

「(1)はい」の場合、詳細を簡単に記入

設問 2-79 詳細.xls 参照

2-80. 洗浄置換あるいは置換血小板輸血において輸血副作用はありましたか

番号	項目	1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	0	0.00%	4	19.05%	4	6.78%	8	9.88%
2	いいえ	1	100.00%	17	80.95%	55	93.22%	73	90.12%
	回答施設合計	1		21		59		81	

「(1)はい」の場合、件数を整数で記入して下さい

件数	1～299床	300～499床	500床以上	全体
1件		4	1	5
2件			2	2
7件			1	1
施設数		4	4	8

「(1)はい」の場合、副作用の種類を記入して下さい

副作用の種類	1～299床	300～499床	500床以上	全体
TAD		1		1
軽症アレルギー反応		1		1
軽度のアレルギー			1	1
軽微な蕁麻疹			1	1
蕁麻疹、悪寒、血圧下降			1	1
蕁麻疹、血圧低下、ショック			1	1
蕁麻疹、掻痒		1		1
蕁麻疹、膨隆疹		1		1
施設数		4	4	8

2-81. 臨床効果をどのように確認していますか

番号	項目	1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	CCI	0	0.00%	4	20.00%	10	16.67%	14	17.28%
2	血小板数	1	100.00%	13	65.00%	43	71.67%	57	70.37%
3	未実施	0	0.00%	3	15.00%	6	10.00%	9	11.11%
4	その他	0	0.00%	0	0.00%	1	1.67%	1	1.23%
	回答施設合計	1		20		60		81	

2-82. 過去1年間(2011年1月～2011年12月)臨床効果(輸血効果)の無かった事例はありますか

番号	項目	1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	0	0.00%	1	5.00%	5	9.62%	6	8.22%
2	いいえ	1	100.00%	19	95.00%	47	90.38%	67	91.78%
	回答施設合計	1		20		52		73	

「(1)はい」の場合、件数を整数で記入して下さい

件数	1～299床	300～499床	500床以上	全体
1件			1	1
2件			1	1
3件			1	1
4件			1	1
施設数			4	4

2-83. 洗浄血小板についてご意見が有れば記入して下さい

設問 2-83 洗浄血小板について意見.xls 参照

16) 疾病別輸血実施状況について

2-111. 過去1年間(2011年1月～2011年12月)の疾病別製剤別使用実績

(1)悪性腫瘍(肝及び肝内胆管)

疾病別製剤別血液製剤使用実績							
項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(1) 赤血球製剤/単位	1～299床	10	2	544	109.80	1098	167.16
	300～499床	75	2	1087	112.21	8416	179.70
	500床以上	64	2	1594	227.64	14569	274.65
	全体	149	2	1594	161.63	24083	230.78
(2) 血小板製剤/単位	1～299床	2	190	240	215.00	430	35.36
	300～499床	49	10	1780	137.73	6749	282.95
	500床以上	57	15	880	208.81	11902	206.10
	全体	108	10	1780	176.68	19081	243.78
(3) 新鮮凍結血漿/単位	1～299床	4	10.00	52.00	24.00	96.00	19.03
	300～499床	62	2.00	712.00	106.32	6592.00	155.54
	500床以上	64	4.00	1462.50	209.73	13422.55	264.13
	全体	130	2.00	1462.50	154.70	20110.55	220.63
(4) 自己血/単位	1～299床	1	195	195	195.00	195	
	300～499床	12	2	84	19.33	232	24.71
	500床以上	15	2	110	26.60	399	31.30
	全体	28	2	195	29.50	826	42.68
(5) アルブミン製剤/g	1～299床	8	27.5	6075.0	1854.06	14832.5	2038.46
	300～499床	45	12.5	11573.5	1637.00	73663.3	2127.90
	500床以上	45	87.5	19116.6	3371.57	151720.6	3898.68
	全体	98	12.5	19116.6	2451.19	240216.4	3158.87

(2)悪性腫瘍（白血病及び悪性リンパ腫）

疾病別製剤別血液製剤使用実績							
項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(1) 赤血球製剤／単位	1～299床	6	29	552	158.67	952	200.39
	300～499床	58	2	3736	379.28	21998	652.21
	500床以上	61	4	3798	1204.05	73447	738.58
	全体	125	2	3798	771.18	96397	802.05
(2) 血小板製剤／単位	1～299床	4	20	6600	1886.25	7545	3149.53
	300～499床	48	10	26215	3042.40	146035	5670.09
	500床以上	59	33	21965	8669.07	511475	5832.35
	全体	111	10	26215	5991.49	665055	6340.08
(3) 新鮮凍結血漿／単位	1～299床	2	20.00	66.00	43.00	86.00	32.53
	300～499床	29	2.00	1074.75	115.75	3356.80	212.45
	500床以上	55	4.00	4355.00	286.10	15735.50	598.56
	全体	86	2.00	4355.00	223.00	19178.30	499.75
(4) 自己血／単位	1～299床						
	300～499床	1	67	67	67.00	67	
	500床以上	6	2	6	3.67	22	1.97
	全体	7	2	67	12.71	89	24.00
(5) アルブミン製剤／g	1～299床	3	32.5	812.5	298.33	895	445.37
	300～499床	23	10.0	5025.0	631.61	14527	1133.16
	500床以上	42	4.0	8149.5	1203.60	50551	1548.61
	全体	68	4.0	8149.5	970.19	65973	1410.25

(3)悪性腫瘍（その他）

疾病別製剤別血液製剤使用実績							
項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(1) 赤血球製剤／単位	1～299床	11	8	631	168.73	1856	187.61
	300～499床	79	4	2147	539.16	42594	408.62
	500床以上	65	33	4300	1488.75	96769	1039.10
	全体	155	4	4300	911.09	141219	886.99
(2) 血小板製剤／単位	1～299床	6	15	615	224.17	1345	279.17
	300～499床	70	10	2490	364.00	25480	442.50
	500床以上	64	50	8165	1650.28	105618	1936.65
	全体	140	10	8165	946.02	132443	1490.43
(3) 新鮮凍結血漿／単位	1～299床	5	10.00	84.00	32.40	162.00	30.38
	300～499床	73	4.00	1020.00	132.82	9696.00	168.46
	500床以上	63	11.25	2020.00	359.71	22661.50	336.43
	全体	141	4.00	2020.00	230.63	32519.50	280.42
(4) 自己血／単位	1～299床	1	48	48	48.00	48	
	300～499床	52	2	479	90.17	4689	86.90
	500床以上	46	12	818	176.59	8123	154.81
	全体	99	2	818	129.90	12860	129.86
(5) アルブミン製剤／g	1～299床	7	40.0	5046.5	2005.21	14036.5	1911.67
	300～499床	47	30.0	16245.0	3382.87	158995.0	3545.97
	500床以上	46	6.0	833375.0	24767.98	1139327.1	122022.08
	全体	100	6.0	833375.0	13123.59	1312358.6	83010.57

(4)血液・造血器系

疾病別製剤別血液製剤使用実績							
項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(1) 赤血球製剤／単位	1～299床	12	4	660	245.50	2946	236.10
	300～499床	79	4	1337	262.77	20759	271.46
	500床以上	65	51	5600	1111.14	72224	996.96
	全体	156	4	5600	614.93	95929	792.76
(2) 血小板製剤／単位	1～299床	11	10	4550	906.36	9970	1506.39
	300～499床	64	10	10970	830.83	53173	1549.00
	500床以上	64	10	28475	3703.31	237012	4608.43
	全体	139	10	28475	2159.39	300155	3606.17
(3) 新鮮凍結血漿／単位	1～299床	3	2.00	136.00	89.97	269.75	76.17
	300～499床	50	2.00	639.25	111.97	5598.30	144.16
	500床以上	61	1.00	1455.00	323.18	19714.25	381.29
	全体	114	1.00	1455.00	224.41	25582.30	312.49
(4) 自己血／単位	1～299床						
	300～499床	6	2	29	9.50	57	10.54
	500床以上	15	2	47	13.27	199	16.11
	全体	21	2	47	12.19	256	14.58
(5) アルブミン製剤／g	1～299床	5	175.0	12875.0	3705.00	18525.0	5194.03
	300～499床	34	2.5	2395.0	402.88	13698.0	532.67
	500床以上	44	38.0	31741.0	2355.23	103630.0	5647.06
	全体	83	2.5	31741.0	1636.78	135853.0	4395.64

(5)循環器系

疾病別製剤別血液製剤使用実績							
項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(1) 赤血球製剤／単位	1～299床	7	16	1573	307.29	2151	564.23
	300～499床	77	4	5930	542.35	41761	948.34
	500床以上	67	2	7914	1677.93	112421	1479.82
	全体	151	2	7914	1035.32	156333	1328.86
(2) 血小板製剤／単位	1～299床	6	10	2475	451.67	2710	991.75
	300～499床	55	10	4710	693.09	38120	1123.12
	500床以上	61	2	10492	1844.89	112538	1843.37
	全体	122	2	10492	1257.11	153368	1624.65
(3) 新鮮凍結血漿／単位	1～299床	3	26.75	1349.25	480.00	1440.00	753.02
	300～499床	60	1.00	8215.75	542.01	32520.75	1304.19
	500床以上	63	6.00	7658.75	1201.19	75675.05	1191.46
	全体	126	1.00	8215.75	870.13	109635.80	1275.38
(4) 自己血／単位	1～299床						
	300～499床	26	2	382	66.54	1730	98.52
	500床以上	33	2	811	80.73	2664	153.70
	全体	59	2	811	74.47	4394	131.41
(5) アルブミン製剤／g	1～299床	7	62.5	2975.0	1206.07	8442.5	1197.00
	300～499床	53	37.5	29350.0	2305.99	122217.4	4401.36
	500床以上	50	37.0	35447.8	7648.73	382436.7	7325.08
	全体	110	37.0	35447.8	4664.51	513096.6	6403.09

(6)消化器系

疾病別製剤別血液製剤使用実績							
項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(1) 赤血球製剤／単位	1～299床	12	40	526	206.25	2475	163.80
	300～499床	85	4	2469	428.93	36459	394.96
	500床以上	66	115	3172	945.67	62414	607.42
	全体	163	4	3172	621.77	101348	552.98
(2) 血小板製剤／単位	1～299床	5	10	100	60.00	300	43.01
	300～499床	72	10	2430	197.18	14197	371.84
	500床以上	64	9	4467	478.73	30639	622.26
	全体	141	9	4467	320.11	45136	515.86
(3) 新鮮凍結血漿／単位	1～299床	9	5.00	291.00	75.69	681.25	92.26
	300～499床	74	2.00	1225.25	166.05	12288.05	216.62
	500床以上	64	10.00	3101.00	532.86	34102.95	636.32
	全体	147	2.00	3101.00	320.22	47072.25	483.94
(4) 自己血／単位	1～299床	1	50	50	50.00	50	
	300～499床	9	2	116	25.11	226	40.37
	500床以上	25	2	214	25.96	649	48.08
	全体	35	2	214	26.43	925	45.08
(5) アルブミン製剤／g	1～299床	8	50.0	5250.0	2171.06	17368.5	1716.20
	300～499床	55	15.0	11275.0	3358.50	184717.4	2972.26
	500床以上	48	16.0	64009.4	7318.87	351305.8	10010.51
	全体	111	15.0	64009.4	4985.51	553391.7	7184.49

(7) 尿路性器系

疾病別製剤別血液製剤使用実績							
項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(1) 赤血球製剤／単位	1～299床	8	8	232	68.00	544	84.26
	300～499床	75	2	649	137.31	10298	131.99
	500床以上	67	2	3838	289.15	19373	490.87
	全体	150	2	3838	201.43	30215	349.57
(2) 血小板製剤／単位	1～299床	3	15	60	31.67	95	24.66
	300～499床	42	10	240	57.12	2399	52.55
	500床以上	56	1	765	174.70	9783	178.83
	全体	101	1	765	121.55	12277	149.34
(3) 新鮮凍結血漿／単位	1～299床	2	12.00	25.00	18.50	37.00	9.19
	300～499床	48	3.75	460.00	50.88	2442.00	96.80
	500床以上	57	2.00	3572.50	175.01	9975.70	488.75
	全体	107	2.00	3572.50	116.40	12454.70	366.50
(4) 自己血／単位	1～299床	2	6	22	14.00	28	11.31
	300～499床	36	2	224	39.86	1435	48.83
	500床以上	52	1	283	55.54	2888	65.16
	全体	90	1	283	48.34	4351	58.80
(5) アルブミン製剤／g	1～299床	8	37.5	912.5	321.25	2570.0	347.81
	300～499床	46	20.0	6087.0	840.38	38657.5	1184.93
	500床以上	47	7.0	26753.6	2030.00	95410.2	4121.26
	全体	101	7.0	26753.6	1352.85	136637.7	2979.05

(8)妊娠・分娩

疾病別製剤別血液製剤使用実績							
項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(1) 赤血球製剤／単位	1～299床	1	8	8	8.00	8	
	300～499床	40	2	336	41.05	1642	63.15
	500床以上	55	3	632	108.45	5965	108.30
	全体	96	2	632	79.32	7615	97.29
(2) 血小板製剤／単位	1～299床						
	300～499床	18	10	180	42.22	760	46.79
	500床以上	41	10	680	100.95	4139	110.29
	全体	59	10	680	83.03	4899	98.86
(3) 新鮮凍結血漿／単位	1～299床						
	300～499床	28	4.00	262.00	47.46	1328.75	67.48
	500床以上	50	2.00	413.00	90.27	4513.50	95.77
	全体	78	2.00	413.00	74.90	5842.25	88.66
(4) 自己血／単位	1～299床						
	300～499床	32	1	114	17.41	557	24.90
	500床以上	45	2	221	46.64	2099	47.98
	全体	77	1	221	34.49	2656	42.38
(5) アルブミン製剤／g	1～299床						
	300～499床	14	12.5	723.5	183.82	2573.5	220.99
	500床以上	33	25.0	4205.0	503.55	16617.0	770.28
	全体	47	12.5	4205.0	408.31	19190.5	669.62

(9) 損傷、中毒その他の外傷

疾病別製剤別血液製剤使用実績							
項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(1) 赤血球製剤／単位	1～299床	9	20	288	134.11	1207	98.57
	300～499床	68	2	1884	232.49	15809	279.86
	500床以上	62	2	3759	580.89	36015	709.27
	全体	139	2	3759	381.52	53031	541.99
(2) 血小板製剤／単位	1～299床	3	15	45	25.00	75	17.32
	300～499床	50	10	460	83.90	4195	109.45
	500床以上	48	5	3125	421.92	20252	636.60
	全体	101	5	3125	242.79	24522	475.18
(3) 新鮮凍結血漿／単位	1～299床	8	2.00	28.00	10.75	86.00	7.78
	300～499床	56	2.00	917.75	66.06	3699.50	135.63
	500床以上	53	2.00	2868.00	370.01	19610.50	576.15
	全体	117	2.00	2868.00	199.97	23396.00	426.46
(4) 自己血／単位	1～299床	3	2	52	29.00	87	25.24
	300～499床	31	1	649	82.97	2572	142.96
	500床以上	41	2	778	74.68	3062	170.58
	全体	75	1	778	76.28	5721	155.38
(5) アルブミン製剤／g	1～299床	6	20.0	562.5	198.75	1192.5	245.90
	300～499床	38	12.5	5547.5	692.76	26325	1025.07
	500床以上	43	4.0	47863.3	3412.95	146756.8	7947.94
	全体	87	4.0	47863.3	2003.15	174274.3	5769.36

(10)その他

疾病別製剤別血液製剤使用実績							
項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(1) 赤血球製剤／単位	1～299床	15	9	640	143.00	2145	190.84
	300～499床	79	2	6417	392.84	31034	761.50
	500床以上	63	18	7177	1209.11	76174	1398.39
	全体	157	2	7177	696.52	109353	1119.22
(2) 血小板製剤／単位	1～299床	6	50	1185	320.83	1925	428.22
	300～499床	68	10	6705	389.68	26498	921.19
	500床以上	54	20	23172	2700.28	145815	5016.98
	全体	128	10	23172	1361.23	174238	3503.98
(3) 新鮮凍結血漿／単位	1～299床	7	4.00	208.00	67.39	471.75	74.66
	300～499床	66	2.00	3130.00	226.69	14961.55	454.64
	500床以上	58	5.00	6207.00	886.70	51428.55	1151.09
	全体	131	2.00	6207.00	510.40	66861.85	893.97
(4) 自己血／単位	1～299床	3	4	11	8.00	24	3.61
	300～499床	56	2	1717	158.54	8878	263.38
	500床以上	53	2	1063	329.25	17450	307.76
	全体	112	2	1717	235.29	26352	295.51
(5) アルブミン製剤／g	1～299床	14	70.0	7275.0	2197.61	30766.5	2008.03
	300～499床	55	37.5	17787.5	2743.53	150894.1	3330.54
	500床以上	47	26.0	101013.0	12467.21	585958.8	19844.37
	全体	116	26.0	101013.0	6617.41	767619.4	13664.74

17) 手術時輸血製剤詳細調査

2-85. 過去1年間（2011年1月～2011年12月）手術時輸血実施症例数

(1) 整形外科

項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(1) 自己血のみ	全体	208	1	384	60.92	12672	66.77
(2) 同種血、自己血併用	全体	121	1	35	5.10	617	6.50
(3) 同種血のみ	全体	218	1	470	49.01	10685	53.12
(4) 自己フィブリン糊	全体	12	5	122	54.58	655	34.94

(2) 心臓・大血管外科

項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(1) 自己血のみ	全体	78	1	187	16.73	1305	25.52
(2) 同種血、自己血併用	全体	60	1	79	7.65	459	11.93
(3) 同種血のみ	全体	144	1	563	102.60	14775	100.80
(4) 自己フィブリン糊	全体	11	4	77	27.55	303	24.07

(3) 一般・消化器外科

項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(1) 自己血のみ	全体	70	1	178	19.01	1331	31.12
(2) 同種血、自己血併用	全体	43	1	18	4.26	183	5.22
(3) 同種血のみ	全体	221	1	403	66.38	14670	59.57
(4) 自己フィブリン糊	全体	6	20	253	79.83	479	86.61

(4) 脳神経外科

項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(1) 自己血のみ	全体	70	1	351	20.49	1434	49.36
(2) 同種血、自己血併用	全体	29	1	9	2.45	71	2.10
(3) 同種血のみ	全体	183	1	93	14.80	2708	14.39
(4) 自己フィブリン糊	全体	13	1	369	59.54	774	101.51

(5) 産婦人科

項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(1) 自己血のみ	全体	169	1	218	26.39	4460	31.59
(2) 同種血、自己血併用	全体	91	1	19	3.47	316	3.41
(3) 同種血のみ	全体	182	1	99	17.58	3199	16.15
(4) 自己フィブリン糊	全体	9	2	136	36.44	328	42.81

(6) 泌尿器科

項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(1) 自己血のみ	全体	189	1	154	25.48	4815	24.10
(2) 同種血、自己血併用	全体	107	1	13	2.87	307	2.45
(3) 同種血のみ	全体	195	1	85	13.24	2581	12.90
(4) 自己フィブリン糊	全体	9	1	41	12.11	109	14.95

(7) 形成・皮膚科

項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(1) 自己血のみ	全体	33	1	21	4.39	145	5.73
(2) 同種血、自己血併用	全体	5	1	1	1.00	5	0.00
(3) 同種血のみ	全体	97	1	49	6.19	600	7.00
(4) 自己フィブリン糊	全体	4	1	10	4.25	17	4.27

(8) 耳鼻咽喉科

項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(1) 自己血のみ	全体	15	1	28	4.07	61	6.97
(2) 同種血、自己血併用	全体	6	1	10	2.83	17	3.60
(3) 同種血のみ	全体	85	1	28	6.39	543	6.55
(4) 自己フィブリン糊	全体	3	1	23	10.67	32	11.24

(9) 口腔外科

項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(1) 自己血のみ	全体	47	1	75	8.30	390	13.93
(2) 同種血、自己血併用	全体	2	1	1	1.00	2	0.00
(3) 同種血のみ	全体	63	1	23	5.81	366	5.34
(4) 自己フィブリン糊	全体	5	1	35	11.40	57	14.79

(10) その他の手術

項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(1) 自己血のみ	全体	27	1	144	11.52	311	29.86
(2) 同種血、自己血併用	全体	7	1	7	3.29	23	2.63
(3) 同種血のみ	全体	121	1	264	36.50	4417	53.78
(4) 自己フィブリン糊	全体	3	1	53	19.00	57	29.46

(11) 骨髄移植ドナー

項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(1) 自己血のみ	全体	69	1	26	8.57	591	6.08
(2) 同種血、自己血併用	全体	1	2	2	2.00	2	
(3) 同種血のみ	全体	6	1	12	5.17	31	4.96
(4) 自己フィブリン糊	全体						

2-113. 過去1年間（2011年1月～2011年12月）手術時輸血単位数

(1) 整形外科

項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(1) 自己血のみ／単位	全体	207	2	1194	195.70	40509	233.71
(2) 同種血、自己血併用	自己血／単位	116	1	132	16.99	1971	23.08
	同種血／単位	116	2	194	21.22	2462	30.85
(3) 同種血のみ／単位	全体	217	4	1588	207.40	45005	223.91
(4) 自己フィブリン糊／単位	全体	12	10	252	119.83	1438	76.79

(2) 心臓・大血管外科

項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(1) 自己血のみ／単位	全体	76	1	294	52.42	3984	60.74
(2) 同種血、自己血併用	自己血／単位	59	2	200	26.00	1534	39.15
	同種血／単位	57	2	456	82.96	4729	114.98
(3) 同種血のみ／単位	全体	148	2	7366	1120.89	165891	1236.64
(4) 自己フィブリン糊／単位	全体	11	9	158	64.82	713	46.92

(3) 一般・消化器外科

項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(1) 自己血のみ／単位	全体	65	1	282	42.02	2731	64.92
(2) 同種血、自己血併用	自己血／単位	40	2	80	14.80	592	19.96
	同種血／単位	42	2	178	30.07	1263	41.43
(3) 同種血のみ／単位	全体	224	2	3294	396.62	88842	430.53
(4) 自己フィブリン糊／単位	全体	6	40	556	196.17	1177	187.03

(4) 脳神経外科

項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(1) 自己血のみ／単位	全体	61	1	718	44.15	2693	102.80
(2) 同種血、自己血併用	自己血／単位	29	1	30	7.03	204	6.66
	同種血／単位	31	2	60	15.03	466	15.86
(3) 同種血のみ／単位	全体	183	2	440	74.20	13579	74.99
(4) 自己フィブリン糊／単位	全体	13	2	756	133.77	1739	217.58

(5) 産婦人科

項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(1) 自己血のみ／単位	全体	173	2	612	70.17	12139	86.52
(2) 同種血、自己血併用	自己血／単位	86	2	80	12.98	1116	15.08
	同種血／単位	88	2	198	23.67	2083	29.85
(3) 同種血のみ／単位	全体	182	4	742	115.60	21039	131.58
(4) 自己フィブリン糊／単位	全体	9	4	272	80.78	727	86.77

(6) 泌尿器科

項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(1) 自己血のみ／単位	全体	182	2	537	95.41	17364	88.42
(2) 同種血、自己血併用	自己血／単位	99	2	50	12.26	1214	10.65
	同種血／単位	101	2	112	16.39	1655	17.72
(3) 同種血のみ／単位	全体	193	2	534	82.09	15844	93.54
(4) 自己フィブリン糊／単位	全体	9	1	89	29.11	262	34.39

(7) 形成・皮膚科

項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差	
(1) 自己血のみ／単位		全体	31	1	64	11.32	351	13.16
(2) 同種血、自己血併用	自己血／単位	全体	4	2	4	2.50	10	1.00
	同種血／単位	全体	4	2	6	3.50	14	1.91
(3) 同種血のみ／単位		全体	98	2	250	33.95	3327	46.52
(4) 自己フィブリン糊／単位		全体	3	1	20	8.33	25	10.21

(8) 耳鼻咽喉科

項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差	
(1) 自己血のみ／単位		全体	13	2	89	14.77	192	24.22
(2) 同種血、自己血併用	自己血／単位	全体	4	2	26	10.50	42	11.36
	同種血／単位	全体	4	2	86	27.50	110	39.64
(3) 同種血のみ／単位		全体	87	1	208	30.45	2649	35.11
(4) 自己フィブリン糊／単位		全体	2	28	49	38.50	77	14.85

(9) 口腔外科

項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差	
(1) 自己血のみ／単位		全体	49	2	348	28.10	1377	56.50
(2) 同種血、自己血併用	自己血／単位	全体	2	4	8	6.00	12	2.83
	同種血／単位	全体	2	2	8	5.00	10	4.24
(3) 同種血のみ／単位		全体	64	2	110	24.95	1597	25.13
(4) 自己フィブリン糊／単位		全体	4	2	89	33.25	133	39.68

(10) その他の手術

項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(1) 自己血のみ／単位	全体	26	2	307	25.04	651	61.75
(2) 同種血、自己血併用	自己血／単位	9	1	176	26.44	238	56.41
	同種血／単位	8	2	148	30.25	242	49.57
(3) 同種血のみ／単位	全体	124	1	3316	298.73	37042	567.10
(4) 自己フィブリン糊／単位	全体	3	2	53	21.67	65	27.43

(11) 骨髄移植ドナー

項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(1) 自己血のみ／単位	全体	68	2	85	27.26	1854	19.36
(2) 同種血、自己血併用	自己血／単位						
	同種血／単位						
(3) 同種血のみ／単位	全体	5	2	32	18.20	91	13.35
(4) 自己フィブリン糊／単位	全体	1	12	12	12.00	12	

18) 院内成分採血細胞処理・凍結保存・保管に関する実施状況調査

2-87. 過去1年間(2011年1月～2011年12月)で輸血部または関連する部門で下記の成分採血、細胞処理、凍結、保存を行っていますか

番号	項目	1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	1	3.33%	36	10.98%	140	62.22%	177	30.36%
2	いいえ	29	96.67%	292	89.02%	85	37.78%	406	69.64%
	回答施設合計	30		328		225		583	

2-88. 過去1年間(2011年1月～2011年12月)で輸血部または関連する部門で問2-87以外の細胞処理(血管新生療法用の末梢血単核球分画分離など)、培養、凍結・保存を行っていますか

番号	項目	1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	0	0.00%	2	0.69%	17	8.42%	19	3.65%
2	いいえ	29	100.00%	287	99.31%	185	91.58%	501	96.35%
	回答施設合計	29		289		202		520	

「(1)はい」の場合、件数を整数で記入して下さい

件数	1～299床	300～499床	500床以上	全体
1件			5	5
3件			2	2
4件			2	2
6件			1	1
7件		1	1	2
25件		1		1
52件			1	1
施設数		2	13	14

「(1)はい」の場合、内容を具体的に記入して下さい

設問 2-88 内容詳細.xls 参照

2-89. 輸血部または関連する部門以外で細胞プロセッシングが行われていますか

番号	項目	1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	0	0.00%	1	0.36%	14	7.04%	15	2.94%
2	いいえ	30	100.00%	280	99.64%	185	92.96%	495	97.06%
	回答施設合計	30		281		199		510	

「(1)はい」の場合、内容を具体的に記入して下さい 設問 2-89 内容詳細.xls 参照

「(1)はい」の場合、行っている部門を具体的に記入して下さい 設問 2-89 部門詳細.xls 参照

19) 1日赤血球輸血 10単位以上使用の調査

2-90. 2011年1月～2011年06月の期間で大量出血のため1日につきRCC10単位以上輸血した症例はありますか

番号	項目	1～299床		300～499床		500床以上		全体	
		回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率	回答数	比率
1	はい	7	22.58%	185	57.28%	190	89.20%	382	67.37%
2	いいえ	24	77.42%	138	42.72%	23	10.80%	185	32.63%
	回答施設合計	31		323		213		567	

【2011年輸血業務・血液製剤年間使用量に関する詳細調査】

2-91. 2011年1月～2011年06月の期間の全輸血症例数と総RCC使用量・総FFP使用量および、大量出血のため1日につきRCC10単位以上輸血した症例数とその症例の総RCC使用量、総FFP使用量を記入してください

全輸血例							
項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(1) 症例数／症例	1～299床	6	115	540	266.33	1598	159.84
	300～499床	125	1	2352	485.17	60646	440.03
	500床以上	123	2	8714	1487.76	182995	1371.35
	全体	254	1	8714	965.51	245239	1122.70
(2) 総RCC使用量／単位	1～299床	6	457	2347	1127.33	6764	661.34
	300～499床	136	10	6063	1592.16	216534	955.45
	500床以上	131	723	12250	4594.55	601886	2366.35
	全体	273	10	12250	3022.65	825184	2330.20
(3) 総FFP使用量／単位	1～299床	6	94.00	877.00	300.83	1805.00	289.75
	300～499床	135	22.00	5782.00	581.19	78461.30	691.49
	500床以上	131	12.00	12885.75	2368.28	310244.19	2021.56
	全体	272	12.00	12885.75	1435.70	390510.49	1735.24

RCC10単位以上輸血例							
項目		施設数	最小	最大	平均	合計値	標準偏差
(1) 症例数／症例	1～299床	7	1	22	5.43	38	7.59
	300～499床	156	1	144	12.13	1892	20.71
	500床以上	140	1	221	41.51	5811	35.04
	全体	303	1	221	25.55	7741	31.73
(2) 総RCC使用量／単位	1～299床	6	20	366	92.33	554	134.75
	300～499床	155	10	2194	187.03	28989	309.46
	500床以上	139	14	4100	745.19	103582	676.73
	全体	300	10	4100	443.75	133125	583.00
(3) 総FFP使用量／単位	1～299床	6	10.00	226.00	77.25	463.50	81.81
	300～499床	152	2.00	3471.00	157.49	23938.30	348.75
	500床以上	136	8.00	4248.00	645.72	87818.25	688.14
	全体	294	2.00	4248.00	381.70	112220.05	584.22